

江戸初期能番組7種 : 番組要綱と曲名・演者 名索引(1)

演能記録調査研究グループ

(出版者 / Publisher)

法政大学能楽研究所

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

能楽研究 : 能楽研究所紀要

(巻 / Volume)

18

(開始ページ / Start Page)

302

(終了ページ / End Page)

212

(発行年 / Year)

1994-03-30

(URL)

<https://doi.org/10.15002/00020457>

江戸初期能番組七種

——「番組要綱」と曲名・演者名索引——
(その一)

演能記録調査研究グループ 編

(代表 表 章)

1. はじめに

この報告は、「演能記録の全国的総合調査と演能年表の作成」の題目で、平成3・4・5年度にわたって文部省科学研究費補助金—総合研究(A)—の交付を受けた研究グループの、補助金交付期間終了にあたっての中間報告である。本号に年月日順「番組要綱」の過半を、次号にその残りとも曲名索引を、次々号に演者名索引を載せて、この題目の形の報告は完結させる予定である。

「演能記録調査研究グループ」と仮称しているこのグループの構成員は、4年度から参加の小田を含めて下記の10名である。(職名は平成6年3月現在)

| | | |
|---------|---------|-----------------------|
| 〔研究代表者〕 | 表 章 | 法政大学文学部教授・能楽研究所所長 |
| 〔研究分担者〕 | 小 田 幸 子 | 聖徳大学助教授 |
| 〔研究分担者〕 | 落 合 博 志 | 法政大学第二教養部助教授 |
| 〔研究分担者〕 | 表 きよし | 国土館短期大学助教授 |
| 〔研究分担者〕 | 樹 下 文 隆 | 国文学研究資料館助手 |
| 〔研究分担者〕 | 小 山 弘 志 | 東京大学名誉教授(国文学研究資料館前館長) |
| 〔研究分担者〕 | 竹 本 幹 夫 | 早稲田大学文学部教授 |
| 〔研究分担者〕 | 橋 本 朝 生 | 山梨大学教育学部教授 |
| 〔研究分担者〕 | 三 宅 晶 子 | 目白学園女子短期大学助教授 |
| 〔研究分担者〕 | 山 中 玲 子 | 東京大学留学生センター助教授 |

2. 研究の経緯

われわれグループの活動は、昭和60年頃にさかのぼる。法政大学能楽研究所が調査・蒐集した全国各地の演能記録(大半は写真による)を研究に活用している者の間では、演能記録の研究上に果たす役割の大きさについての認識が漸次高まりつつあったが、表章が『能楽研究』第8号(昭和58年3月)に「北七大夫長能の演能記録集成」を発表して千番を越える古七大夫の活動記録を報告し、それに基づいて同時に発表した「北七大夫をめぐる諸問題」(同誌11号まで連載)において、従来の伝承に基づく古七大夫研究を根底から覆す成果をあげたことが、若い研究者に大きな刺激を与えたようで、共同研究によって誰もが演能記録を活用できる形に整理したいとの希望が、急速に強まった。量的に膨大過ぎて個人の仕事としては手にあまることが、必要性を感じつつも誰も手出し出来なかった最大の原因であったが、共同研究により、かつコンピュータを利用することによって、その難点も克服できそうだとの見通しがついたことが、その背景であった。平成元年には、国文学研究資料館が「連歌資料のコンピュータ処理の研究」で開発したシステムが演能記録の整理にも転用できそうだとの情報を得、同館と能楽研究所が協力し、『江戸初期能組控』(能楽研究所般若窟文庫蔵。レコード数1000)をサンプルとして、実際のデータに基づいて上記システムとの対応関係を実験し、少々のシステム手直しで索引まで作成可能との結論に達した。

その成果に基づき、平成2年度には、国文学研究資料館の共同研究「江戸初期以前の演能記録の総合的研究」に表章・表きよし・樹下・小山・竹本・橋本・三宅が参加し、江戸初期の演能記録で

301 (2) 江戸初期能番組七種(その一)

は最も規模の大きい『古之御能組』(宮城県図書館伊達文庫蔵。レコード数4000)を対象に、パソコンまたはワープロのフロッピーからコンピュータへの記録移転をめぐる問題点などを、試行錯誤を重ねつつ順次解決し、データベース化を最終目標とする演能記録整理の体系を一応樹立できた。

そうした共同研究の成果を背景に、室町末期から明治初年に至るまでの演能記録の全国的な総合調査と、それをコンピュータ処理可能な形に整理することを主目的に、それから副次的に導き出されるはずの演能年表の作成をも目的に加えて、前記の研究題目で科学研究費補助金の支出を申請したところ、さいわいに採択され、平成3年度に350万円、4年度に200万円、5年度に100万円の補助金の支給を受けた。

3年間に、代表者・分担者に補助員を加えて調査・蒐集・整理した演能記録は、番組集単位では五十種を越え、催し単位では3千回を、1番・1曲単位のレコード数では3万を越えた。当初の予想を遥かに越える分量のため、平成4年度の末に江戸中期以前の記録を優先することに方針を変更し、各番組集ごとに分担者が責任を持って採録結果の整理・検討に入っているが、原資料の誤記修正や同名別人の識別など予想以上の難儀が山積し、3年間の期間の終了する平成6年3月末までに達成できるのは、当初の目標のほぼ半ばの江戸中期までの演能記録になる見込みである。

期間終了後もわれわれグループの共同研究は継続する。もともと能楽研究所が蒐集した資料に基づき、国文学研究資料館のコンピュータ使用を前提にした、いわば能楽研究所と国文学研究資料館とがタイアップしての共同研究であり、両者と各参加者がこの総合研究の完結に責任を負っている。継続の形態等についても案を固め、出願等の手続きはしているが、まだ決定していないため、今はそれを公表できない。

研究全体の成果発表は、やり残したことが多いため数年先になるであろうし、分量が膨大なため活字化する以外の別の方法——例えば圧縮ファイル、またはCD-ROMによる頒布——を考慮することになるであろう。だが、それを待っているのは遅くなり過ぎるので、科学研究費補助金の交付期間の終了を機に、本研究の実態を認識してもらうに足る形の成果を発表することにし、本誌に本稿を載せてもらうことにしたものである。

対象を江戸初期主体の番組集七種に限定したのは、それらについての調査が比較的順調に進行していたことと、この七種の記録を集めることによって、豊臣秀吉時代から江戸初期(具体的には寛文まで)にかけての変動期の能界の実態がほぼ把握できることが主因であるが、量的制約と時間的制約とを考慮した結果でもある。天正末年や文禄年間の番組をも含んでいるが、大半が慶長～寛文の番組なので、「江戸初期」と冠することにした。重なる時期の他の番組も多数採録しており、中には本稿に含まれない催しの分もあって、それらを補いたいとの希望も強かったが、補い始めるとキリがなく、時間的な見通しも立たないので、七種以外の分は一切含めないことにした。

3. 所収番組集解題

これまでに調査・蒐集・採録した約五十種の演能記録—能番組—の内、寛文以前の江戸初期の記録を主体とする比較的まとまった七種の能番組に収められている演能記録を、本稿では一括して紹介する。各番組集の内容の概略は下記のごとくである。A～Gが各番組集の略号であり、記載順に個々の番組に添えた番号の首尾をも添えておく。

A. 『小鼓大倉家古能組』 A001～054

小鼓大倉流家元大倉源次郎氏蔵。江戸中期筆の写本一冊。表きよしが『能 研究と評論』15号(昭和62年6月)に「大倉源次郎氏蔵『小鼓大倉家古能組』」と題して整理した形で翻印し、同誌16号の『小鼓大倉家古能組』に関する考察で各催し等について考証している資料である。天正十八年から慶長十六年にわたる54種の能組(若干は重複)を収め、大倉家の先祖の出演した催しが主体。囃子方まで記載した詳細な番組と、曲名・シテ名に近い簡略な能組とが混在する。豊臣秀吉・秀

次周辺の、他に記録のない催しの番組を多く含む点が貴重である。

B. 『天正慶長元和御能組』 B001~050

観世文庫蔵。半紙本一冊。江戸中期書写。記載が年代順ではなく、年記を誤ったものや無年記の分もあるが、それを整理して言えば(他の番組集との比較などからすべて年月日は判明)、天正二十年、慶長四・八~十一・十六・十九年、元和三・七~九年の番組を計50種収める。場所が江戸・駿府・京都にわたり、囃子方の名をも記載しているが、狂言やアイはすべて省略されている。元和七年の江戸での観世大夫勸進能の分など、他の番組集に見えないものが多く、Cとあまり重複していないことも有難い。

C. 『古之御能組』 C101~141, 201~265, 301~330, 401~433,
501~558, 601~641, 701~751, 801~827, 901~963

宮城県図書館伊達文庫蔵の全九冊の番組集。後人の付した冊順は年代順ではないが、第三冊所収の番組には300台、第六冊所収分には600台の番号を添えて、第何冊所収の番組かが分かる形にした。全体を通して言えば、第二冊は薪能だけ(若宮祭後日能分が一種混じる)の番組で、慶長十一・十三年、寛永十八・二十一年、承応二・三年、明暦四年、万治二~四年、貞享三年分。この内の貞享三年分だけは今回の整理では除いた。他の八冊には、文禄二年・慶長十一年(第一冊)、慶長十二~十六年(第三冊)、元和三~七年(第四冊)、寛永元~四年(第七冊)、寛永四・五年(第八冊)、寛永十四~十八年・承応二年(第九冊)、承応三年・明暦元年・万治二年(第五冊)、万治三年・寛文元年(第六冊)の番組を、飛び飛びながら400種以上収める。狂言大蔵家(後半は特に八左衛門家)の人の記録に基づく江戸中期の書写らしく、狂言について詳細なのが特色で、ワキや囃子方の名はほとんど記載していない。小山弘志「伊達文庫『古之御能組』と江戸初期の能・狂言」(上は『人文科学研究』39輯〔昭和41年12月〕, 下は同74輯〔57年3月〕)がこの番組に基づく論考であり、江戸初期狂言研究に必須の資料と言える。本稿収録の七種では本番組が量的には最も豊富で、内容的にも、花崎左京を意味する「左京」を北左京にしている類の誤りは含まれるものの、概して古い番組の特色をよく残していると認められる。なお、本番組の第九冊は、冒頭の番組に「寛永十六年戊子卯月五日」の年記があるが干支は十五年に相当し、以下に年不記(一部は月日もない)の番組が並んで末近くに承応二年の年記の番組が位置するが、他の記録を参照すると寛永分はほぼ十六年・十四年・十八年の順に並んでいるらしいものの、十五年・十七年の分も混じるという、すこぶる錯雑した配列になっている。他に年を推定する手掛りもないままに、前後の番組から類推して年を決定した番組がかなりあるが、その正確度に疑問があることに留意されたい。

D. 『江戸初期能組控』 D001~070

法政大学能楽研究所般若窟文庫蔵。江戸初期筆の横本一冊。記載順がすこぶる混乱しており、無年記の分をも含むが、それらを整理して言えば、文禄二年(禁中能)、慶長十八年、元和六年、寛永三・五~八・十~十三・十八年、慶安元~四年の番組計70種を収める。Cと同じく狂言大蔵家の記録に基づくらしく、狂言については詳細であるが、能は曲名とアイだけでシテの名すら記さない番組もある。金春大夫家旧伝本ではあるが、江戸や京都での古七大夫勸進能など、他の番組集に見えない特殊な催しの番組が多いのが特色で、書写年代も寛文頃と考えられる古写本である。

E. 『御城諸家御能組』 E101~194, 201~312

観世文庫蔵。中型横本二冊。江戸中期筆。共紙表紙に「御城御能并ニ諸家能囃子之写」とある。上冊に慶長末年、元和四・五・七・九・十年、寛永二~五・八年(6月まで)の分、下冊には寛永八(8月以降)~十・十八・十九・二十一年、正保二~四年の分、計206種の番組を収める。江戸城での催し、および大御所・将軍御成先での能の番組が主体で、観世大夫が出演した催しのみ限定されている。狂言は一切省略し、囃子方については詳細。Cに次いで量が多く、それとの重複が少ない点が有用である。年記の誤りや無年記の番組も少々含まれるが、他資料との比較などでほとんど補正できた。綴じずに途中に挿入してある3種の番組(本文と同筆)には、最終部の番号を付けた。

F.『寛永雑記』 F101~148, 201~228, 301~337

三巻六冊。中形横本。田安德川家旧蔵本。現所在不明。一時鴻山文庫にあった時に撮影した能楽研究所蔵のフィルムによる。寛政十一年(1799)に官医河野某所持の本に基づいて書写した本で、田安家三代目の齊国が筆者らしい。寛永四年から同十九年までの間の江戸城内または御成先での茶会の記録が主体で、茶道史研究上の好資料であるが、茶会後の能や城中の奥能などの番組をも豊富に収め、計113種に及ぶ。茶道家兼江戸城庭師だったらしい山本道句(道勺とも)が原本の筆者のようである。各巻が本・末の二冊から成って全六冊であるが、第一巻所収分に100台、第二巻分に200台、第三巻分に300台の番号を添えた。

G.『寛文御能組』 G001~041

観世文庫蔵。半紙本一冊。寛文二年から八年までの江戸城での催し(謡初を含む)だけ41種を集めた番組。観世大夫または嗣子の出演していない番組も十種含まれている。シテ・ワキ・囃子方の名を添えた能の曲名列記の後に狂言の曲名と演者(シテだけが原則)を記す、江戸期の番組の典型的な形を持つ。アイは習い事の場合にのみ狂言の曲目に加えて記載。

4. 「番組要綱」凡例

寛永十二年分までを本号に、それ以後を次号に載せる予定の「番組要綱」の凡例は次の通りである。索引の凡例はそれを掲載する際に別に掲げる。

- われわれがコンピュータによる検索を前提に対象番組をデータ化するにあたっては、催し全体を一つの単位とし、一単位ごとに、催し全体について記録する親カードと、その催しで演じられた曲ごとに演者等を記録する子カードを作成した。大半はカードを実際には作成せず、その形式に従ってフロッピーに入力したが、カード記入を建前とする凡例を作った関係で、親カード・子カードの名で通してきたので、本稿でもそれを踏襲する。カードの項目は次のごとくである。

| | | |
|--------------|-------------|------------------|
| ¥0 見出し・西暦年月日 | 親カード・子カードとも | 1603/10/26 など |
| ¥1 整理番号 | 親カード・子カードとも | 01003501 など |
| ¥A 上演年月日 | 親カード・子カードとも | 慶長八年十月二十六日 など |
| ¥B 種別 | 子カードのみ | 翁・能・狂言・囃・一調などの別 |
| ¥C 名称 | 親カード・子カードとも | 徳川秀忠將軍宣下能初日 など |
| ¥D 主催者 | 親カードのみ | 徳川家康 など |
| ¥E 客 | 親カードのみ | 公家衆・諸大名 など |
| ¥F 場所 | 親カードのみ | 伏見城本丸 など |
| ¥G 内容 | 親カードのみ | 催し全体の曲名 |
| ¥H 曲名 | 子カードのみ | |
| ¥I シテ | 子カードのみ | |
| ¥J ワキ | 子カードのみ | |
| ¥K 助演者 | 子カードのみ | ワキツレ・囃子方・間・アド など |
| ¥L 助演者注記 | 子カードのみ | Kへの補記 |
| ¥M 特記事項 | 親カード・子カードとも | 備考 |
| ¥N 資料所蔵者 | 親カードのみ | 般若窟文庫 など |
| ¥P 資料名 | 親カード・子カードとも | 江戸初期能組控 など |
| ¥R 採録・点検者氏名 | 親カードのみ | 表章 など |

- ◎その内の、本稿所収の七種の番組集の親カード分だけを集め、年月日順に配列し、その要点を列挙することによって、七種の番組集の内容の大綱——同時に江戸初期の演能の実態の概要——を把握できるよう意図したのが、本稿の「番組要綱」である。但し、親カードのG項は曲名だけなのを、子カードからシテ(両ジテ格のツレも)の名を曲名後に移し、各催しの性格をより具体的に

把握できるよう配慮した。曲名索引とシテ名索引はこの「番組要綱」が基礎資料になるであろう。稀に、催しがあったことを言うだけで曲名すらない記録もあるが、それをも加えている。

- 各番組ごとに、【番号】【記号】《日時》《名称》《主催》《客》《場所》《内容》《備考》の項目を立てて記載した。
- ◎【番号】は、本稿に収録した番組に記載されている催し全体の年月日順の番号であり、同一催しについての重複する番組を、102a・102bなど、番号の後にa・b・c・dの小文字を添えて示した。その順序は資料のA～Gの順に従うことを原則としたが、Aに年記がないのをBで補った場合にB分をaにしている類の例外もある。
- ◎【記号】は、その催しの西暦年月日(陰暦分をそのまま転用)を算用数字で示したものと、各資料の略号と資料ごとの番号とを組み合わせる末に、子カードの首尾の番号を()に囲んで添えたものである。年・月・日は三年四月十五日を「03/04/15」など2桁で示し、不明の月・日は**とした。月の下線は閏月である。子カード番号は索引に使用する可能性を顧慮して添えた。
- ◎《日時》は、その催しの行われた和暦の年月日である。年までは書かない番組が多く、月日すら不記の番組や年記を誤った番組もあるが、それらは当該資料内での位置から類推したり他資料に基づいて補正したりした。晴天を選んで連続する勳進能の二日目以後は、他資料によって判明する場合を除き、初日から連続したものと見做して日を定めた。「寛永八年正月二十八日；☆未正月廿八日。」などの形は、；印までが日時、☆印以下はそれについての底本の記事の引用である。
- 《日時》《名称》《客》《備考》などの項に底本の形を引用する場合は、最初に☆印を、末に句点を置いた(その位置などを説明する括弧内の注記は句点の前)。番組要綱の本体部分では句点は引用の末以外に使用していない。また、必要を認めた場合のみ底本の改行部を\印で示した。
- ◎《名称》は、各催しごとに設けた仮称である。前に年月等を添えればその催しの固有の名称となり得るよう、趣旨・形態・場所等に配慮して仮称を定めたが、御成能の翌日などに老中や諸大名を招待しての催しは「後宴能」、茶会に付随する催しは「茶事能」「茶事囃」の名称に統一した。狂言だけの催し以外は「狂言」の名を名称には加えないことを原則とした。
- ◎《主催》と《客》は特定できる場合にのみ掲出することを原則とし、『徳川実紀』などの他資料によって補ったりもしたが、特殊な場合以外は資料名を掲げなかった。江戸城での催しは將軍主催と見做すなど、機械的に処理した面もある。
- ◎《場所》は、底本に「御城」と記すだけなのを「江戸城本丸」とするなど、他資料をも参照してなるべく具体的に記すことを原則としたが、藩邸の上屋敷・下屋敷の別などはしいて探索していない。同じ催しの複数の番組について、bから判明することをa・cに転載したりもしている。
- 《主催》《客》《場所》は、同じ催しの複数の番組ではaにのみ掲出することにし、b以下には特別の場合にのみ掲出した。また《客》と《場所》の順序を変更したりもしている。
- ◎《内容》には、各催しで演じられた曲名とシテ名とを列記し、；の後に種別の曲数を掲出した。能と狂言の別は記さず、囃・語・小舞などの略式演奏は「高砂囃」などの形で小字で示した。
- 曲名・シテ名ともに文字は底本の形に従うことを原則としたが、曲名の仮名には濁点を打ち、底本に濁点のある文字には下線を引いて区別した。異体字も可能な限り生かしたが、通常 of 字体に変更したものもある。判別しにくい例も多いため、「鐘馗」は「鍾馗」に、「富士」は「富士」に統一した。シテ名の「太夫」はすべて「大夫」に統一し、「太良」「次ら」の類もすべて「太郎」「次郎」とした。曲名だけの祝言能は頭に(囃)を補った。
- 役者の大半は名だけ記されているが、姓は原則として補わず、襲名による同名別人も区別しなかった。それらは索引にゆだねる方針のためである。ただし素人について若干の注記を添え、姓や法名・通称だけの役者に名を注記した場合もある。
- 〈翁〉に続く脇能(同じ人物がシテを演じるのが原則)や、勳進能での各曲のシテ(同じ大夫が全曲のシテを演じるのが普通)など、当時の慣例でシテ名を記していない場合は、シテ名の所に*印

を置いて他の「不記」と区別し、()内に名を補った。前の能のシテと同じことを示す「同」や、貴人の演じた「御能」であることを示す「御」は、そのまま掲出し、()内に名を注した。全体を通して、()に囲んだ部分はすべて編者が添えた注記の類である。

- 底本の注記的な小字は、祝言の曲名は括弧なしで「祝言^躰」の形、小書の関係(必ずしも曲名左下ではない)は「賀茂^[躰]」の形、その他は「熊坂^[躰]」の形で示した。降雨などで取りやめになった曲は「祝言x」など曲名に「x」印を付した。
- 曲名・シテ名に資料間で異同がある場合、気づいた範囲でそのことを()内に小字で注した。その際、本稿所収の別番組との異同は「二人静…観世(a^金鑄)」などa・b・cで示し、本稿が含まない別種の異本の相違は「高砂(^イ礎)…七大夫」など「イ」の記号で示した。後者は底本の記事が誤りと認められる場合など限定された範囲で注しており、異同の注記全体はむしろ索引作成の参考にするための用意である。
- ◎《備考》には、精粗両様の番組が混在するAやCなどでの記載形態、同種番組の有無、同時期の他の資料における言及の有無(『徳川実紀』の曲名だけ列挙した形の記録の類は「能組」と記した)、その催しの趣旨に関係する参考事項等を略記した。

- 「番組要綱」全体を下記の10ブロックに分けた。各ブロックの番号が百種を越えないよう配慮して年を単位に区切ったもので、便宜的な区分けに過ぎない。全体の番号を一連にしなかったのは、作業の過程で寛永の年記のある番組が実は元和年間と判明するなどの事例が続出し、一連番号では修正がすこぶる難儀だった経験による。今号には〔お〕までを、次号に〔か〕以下を載せるが、次号分は十分な検討を済ませていないので、番号に若干の変動も予想される。

| | | |
|------------------|-------------|-------------|
| 〔あ〕 天正十八年～慶長十年 | (1590～1605) | 【番号】001～074 |
| 〔い〕 慶長十一年～元和元年 | (1606～1615) | 【番号】101～185 |
| 〔う〕 元和三年～寛永二年 | (1617～1625) | 【番号】201～293 |
| 〔え〕 寛永三年～寛永六年 | (1626～1629) | 【番号】301～374 |
| 〔お〕 寛永七年～寛永十二年 | (1630～1635) | 【番号】401～465 |
| 〔か〕 寛永十三年～寛永十七年 | (1636～1640) | 【番号】501～558 |
| 〔き〕 寛永十八年～寛永二十一年 | (1641～1644) | 【番号】601～689 |
| 〔く〕 正保二年～承応三年 | (1645～1654) | 【番号】701～793 |
| 〔け〕 明暦元年～万治四年 | (1655～1661) | 【番号】801～882 |
| 〔こ〕 寛文元年～寛文八年 | (1661～1668) | 【番号】901～962 |

- ◎ほぼ5頁ごとに、下部に「資料略号」の一覧を置いて、利用の際の便宜に備えた。

- ◎この「番組要綱」は、グループ構成員が分担して作成した親カードを基礎にし、それにシテ名を加える作業と、順序・形態を整える作業を表が担当し、下原稿を構成員(特に樹下・山中)が校正する過程を経て作成した。半角文字多用の関係で整理作業にはワープロを使用している。当初のデータ作成にパソコン・ワープロのフロッピーからコンピュータへ、今回の「番組要綱」作成のためにコンピュータからパソコンへ、パソコンからワープロへと、何度も変換を繰り返しているため、その間に誤脱なきやを恐れている。読み直すたびに見出だされる誤りや不統一の補正も、時間的制約から十分に果たしてはいない。印刷はレーザープリンタで刷り出したものをオフセット印刷にする形を採用したが、誌面縮減のため、文字の大きさを7ボ程度にまで縮小せざるを得なかった。読みにくい点は経費の関係と、利用される各位の御諒承を得たい。

[1994/03/06 表 章]

年月日順「番組要綱」

〔あ〕 天正十八年～慶長十年（1590～1605）

【番号】001～074 番組数101種

【番号】001 【記号】1590/09/18◆A001（01～06）

《日時》☆天正十八年九月十八日。

《名称》関白秀吉毛利輝元邸御成能；☆秀吉公毛利殿江御成之時御能。

《主催》毛利輝元 《客》豊臣秀吉 《場所》大坂毛利輝元邸

《内容》式三番…*(鍬袂), 高砂…金春大夫, 田村…同(鍬袂), (籠)呉服…同(鍬袂), みねんぐ…長命(駄), びくさだ…弥太郎; 翁と能3番・狂言2番

《備考》同種番組, 『天正十八年毛利邸御成記』・『毛利家文書』865号「豊臣秀吉御成日記」

【番号】002a 【記号】1592/04/15◆A002（01～16）

《日時》天正二十年四月十五日; 天正廿年～。

《名称》関白秀次前田民部卿法印玄以邸御成能; ☆秀次関白様式部卿法印江御成御能。式部は誤り

《主催》前田玄以 《客》豊臣秀次 《場所》京都前田玄以邸

《内容》翁…春日大夫, 白髭[瀬頭]…春日大夫, 真盛…春日, 井筒[平藏]…少進法印, 自然居士…春日, 山姥…少進, 関寺小町…少進, 道成寺…少進, 松風…少進, 紅葉狩…少進, 鶴…春日, 二人静…少進, 狸々乱…少進, 善知鳥…春日, 三輪…少進, (籠)高砂…春日; 翁と能15番

《備考》同種番組, b・『能之留帳』・観世新九郎家文庫蔵単独番組・観世文庫蔵『文禄慶長御能組』等。小異あり。『元龜慶長能見聞』に妙佐の見聞所感あり。狂言は演じなかったらしい

【番号】002b 【記号】1592/04/15◆B001（01～15）

《日時》天正二十年四月十五日; ☆天正廿年～。

《名称》関白秀次前田民部卿法印玄以邸御成能; ☆秀次関白様式部卿法印江御成。式部は誤り

《内容》白髭…古春日, 真盛…不記(a翻), 井筒…少進, 自然居士…不記(a翻), 山姥…不記(a嬖), 関寺小町…少進, 道成寺…同人(嬖), 松風…同人(嬖), 紅葉狩…不記(a嬖), 鶴…春日, 二人静…少進, 狸々…少進[か], 烏頭…不記(a翻), 三輪…不記(a嬖), (籠)高砂…不記(a翻); 能15番

《備考》同種番組, a, その他。a備考参照

【番号】003 【記号】1593/04/17◆A006（01～09）

《日時》☆文禄二年四月十七日。

《名称》聚楽山里関白秀次舞始め能; ☆聚楽山里ニ而関白様御能被成候始。

《主催》豊臣秀次 《場所》京都聚楽第山里(山里は聚楽第内の茶亭)

《内容》相生…少進法印, 兼平…春日大夫, 井筒…関白様, 大会…金剛大夫, 源氏供養…関白様, 女郎花…関白様, 百萬…水無瀬殿, 鶴…春日, (籠)呉服…金剛大夫; 能9番

《備考》内々の稽古能的な催しか。シテ・ワキのみで囃子方の記載なし。同種番組, 『能之留帳』(大会が春日, 百万が少進, 呉服が宝生大夫)

【番号】004 【記号】1593/04/26◆A007（01～13）

《日時》文禄二年四月二十六日; ☆同年四月廿六日。

《名称》聚楽広間関白秀次公家武家饗応能; ☆聚楽御広間ニ而御能。

《主催》豊臣秀次 《客》公家衆・武家衆(『言経卿記』) 《場所》京都聚楽第広間

《内容》邯鄲…春日, 八嶋…関白様, 江口…関白様, 鞍馬天狗…同(點機), 杜若…金剛弥一, 藤戸…少進法印, 三輪…関白様, 自然居士…少進法印, 当麻…関白様, 安宅…春日, 朝兒…宝生, 通小町…関白様, 海人…少進法印; 能13番

《備考》同種番組, 『言経卿記』・『能之留帳』。順序小異

【番号】005 【記号】1593/08/13◆C101（01～06）

《日時》文禄二年八月十三日; ☆文禄二年癸巳八月十三日。

《名称》肥前名護屋四座立合能; ☆肥前国名護屋ニて秀吉公御代之御能。 《主催》豊臣秀吉

《内容》東方朔…今春八郎, 右近…観世大夫, 張良…宝生大夫, 羽衣…金剛大夫, (籠)弓八幡…今

春大夫, 田植〔翻〕…大蔵弥右衛門; 能5番・狂言1番

《備考》ワキ・囃子方も記載. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】006 【記号】1593/09/17◆A008(01~10)

《日時》文禄二年九月十七日; ☆同年~。

《名称》大坂城西丸能初日; ☆大坂西ノ丸ニ而御能被成候。 《主催》豊臣秀吉

《内容》翁…暮松新九郎, 呉服…関白様(歟), 田村…同(鬮様歟), 定家…同(鬮様歟), 野守…(鬮)家康公, 羽衣…(鬮)常真老, 鶯…丹波中納言殿(鬮様), 源氏供養…加賀筑前守殿(鬮様), 山姥…蒲生飛騨守殿(鬮), 皇帝…太閤様(結); 翁と能9番

《備考》同種番組, 『太閤記』・『大鼓大倉家古能組』. 両方とも文禄三年で, 翁(鞆新九郎)・呉服(鬮)以外は金春大夫の演能, 三日連続の初日とする. 両資料は太閤帰坂や禁中能も文禄三年と誤り, 年は底本が正しかろうが, 底本にも東国旅行中の関白(秀次)の名があるなど, 不審がある. 「関白」が「太閤」の誤りか. 006・007共に翌月の禁中能の予習的催しか. 予定だけで不実施かも知れず

【番号】007 【記号】1593/09/18◆A009(01~11)

《日時》文禄二年九月十八日; ☆同十八日。

《名称》大坂城西丸能二日目; ☆西ノ丸ニ而御能。 《主催》豊臣秀吉

《内容》翁…金春大夫, 老松…太閤様(結), 通盛…同(太閤様), 芭蕉…(鬮)家康公, 春日龍神…(鬮)常真老, 葛城…蒲生飛騨守殿(鬮), 東岸居士…丹波中納言殿(鬮様), 松風…太閤様(結), 三輪…同(太閤様結), 西行桜…加賀筑前守殿(鬮様), (信)金札…太閤様(結); 翁と能10番

《備考》同種番組, 未見. 三日連続の催しの二日目分. 翌月の禁中能の予習的な催しか. 予定だけで不実施かも知れず. 番組末に「同十九日…女房衆見物ノ御能有之」と記す, これも予定か

【番号】008a 【記号】1593/10/05◆A003(01~11)

《日時》☆文禄二年十月五日。

《名称》太閤秀吉禁中能初日; ☆於禁中御能\初日。

《主催》豊臣秀吉 《客》後陽成天皇, 公家衆 《場所》京都御所(紫宸殿前の特設舞台)

《内容》翁…暮松新九郎, 弓八幡…御(結), 芭蕉…御(結), 皇帝…御(結), 源氏供養…羽柴筑前守(鬮様), 千寿…岐阜中納言(鬮様), 野ノ宮…江戸大納言(鬮様), 羽衣…丹波中納言(鬮様), 山姥…織田常真, 三輪…御(結), 末広…民部卿法印(鬮様); 翁と能9番・狂言1番. cでは狂言3番

《備考》同種番組, b・c・d・般若窟文庫蔵『秀吉禁中能番組』, その他. 相互に小異あり. 『駒井日記』『三藐院記』等にも能組あり. bとは同じ資料内の重出

【番号】008b 【記号】1593/10/05◆A010(01~10)

《日時》文禄二年十月五日; ☆同年十月五日

《名称》太閤秀吉禁中能初日; ☆於禁裏御能。

《内容》翁…不記(鞆新九郎), 弓八幡…太閤様(結), 芭蕉…太閤様(結), 皇帝…同(太閤様), 源氏供養…筑前守殿(鬮様), 千寿…織田三郎殿(鬮), 野ノ宮…丹波中納言殿(鬮様), 羽衣…(鬮)家康公, 山姥…(鬮)常真老, 三輪…太閤様(結); 翁と能9番. cでは狂言3番もあり

《備考》同種番組, a・c・d, その他. a備考参照. aとは同じ資料内の重出

【番号】008c 【記号】1593/10/05◆C102(01~13)

《日時》文禄二年十月五日; ☆文禄二年癸巳十月五日。

《名称》太閤秀吉禁中能初日; ☆禁中ニ而秀吉公御興行之御能。

《内容》翁…暮松新九郎, 弓八幡…秀吉公, 腹不立…民部卿法印(鬮様), 芭蕉…御(結), 今参…弥右衛門, 皇帝…御(結), すはじかみ…甚六, 源氏供養…羽柴筑前守(鬮様), 千寿…岐阜中納言(鬮様), 野宮…江戸中納言(実は大納言. 鬮様), 羽衣…丹波中納言(鬮様), 山姥…(鬮)常真, 三輪…御(結); 翁と能9番・狂言3番

《備考》同種番組, a・b・d, その他. a備考参照

【番号】008d 【記号】1593/10/05◆D052(01~11)

《日時》☆文禄二年十月五日。

《名称》太閤秀吉禁中能初日; ☆於禁中御能与之事\初日。

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雜記』, G=『寛文御能組』,

《内容》翁…暮松新九郎, 弓八幡…御能(結), 狂言(曲ナシ, a私, c位)…民部卿法印(前玄似), 芭蕉…御能(結), 皇帝…御能(結), 源氏供養…羽柴筑前守(前棟), 千寿…岐阜中納言(前棟), 野々宮…江戸大納言(前棟), 羽衣…丹波中納言(前棟), 山姥…成心(前棟), 三輪…御能(結); 翁と能9番・狂言1番. cでは狂言は3番

《備考》同種番組, a・b・c, その他. a備考参照

【番号】009a 【記号】1593/10/07◆A004(01~11)

《日時》文禄二年十月七日; 底本は二日目を意味する「二日」の右肩に「同七日」と肩書

《名称》太閤秀吉禁中能二日目; ☆於禁中御能\二日。

《主催》豊臣秀吉 《客》後陽成天皇, 公家衆 《場所》京都御所(紫宸殿前の特設舞台)

《内容》翁(曲名記で役記入)…暮松新九郎, 老松…御(結), びくさだ…民部卿法印, 定家…御(結), 鶴飼…会津侍従(前棟), 耳引…秀吉公, 遊行柳…丹波少将(前棟), 鞍馬参…弥太郎, 大会…御(結), 楊貴妃…備前宰相(前棟), 東岸居士…丹波中納言(前棟); 翁と能7番・狂言3番

《備考》同種番組, b・c・d・般若窟文庫蔵『秀吉禁中能番組』, その他. 『三藐院記』等にも番組あり

【番号】009b 【記号】1593/10/07◆A011(01~08)

《日時》文禄二年十月七日; ☆同七日ニ御能有之。

《名称》太閤秀吉禁中能二日目

《内容》翁…暮松新九郎, 老松…太閤様, 定家…太閤様, 鶴飼…蒲生(前棟)殿, 遊行柳…長岡越中守(前棟)殿, 大会…太閤様, 楊貴妃…浮田中納言(前棟)殿, 東岸居士…丹波中納言殿(前棟); 翁と能7番. cでは狂言も3番あり

《備考》番組の末に「同十日ニ女房衆斗見物之御能有之」と記し, その番組はなし. 同種番組, a・c・d, その他. a備考参照

【番号】009c 【記号】1593/10/07◆C103(01~11)

《日時》文禄二年十月七日; ☆二日目。

《名称》太閤秀吉禁中能二日目

《内容》翁…暮松新九郎, 老松…御(結), びくさだ…民部卿法印(前玄似), 定家…御(結), 鶴飼…会津侍従(前棟), 耳引…太閤秀吉, 遊行柳…丹波少将(前棟), 鞍馬参…大蔵亀蔵, 大会…御(結), 楊貴妃…備前宰相(前棟), 東岸居士…丹波中納言(前棟); 翁と能7番・狂言3番

《備考》同種番組, a・b・d, その他. a備考参照

【番号】009d 【記号】1593/10/07◆D053(01~11)

《日時》文禄二年十月七日; ☆二日。

《名称》太閤秀吉禁中能二日目

《内容》翁…暮松新九郎, 老松…御能(結), びくさだ…民部卿法印(前玄似), 定家…御能(結), 鶴飼…会津侍従(前棟), 耳引…太閤様(結), 遊行柳…丹波少将(前棟), 鞍馬参…大蔵亀蔵, 大会…御能(結), 楊貴妃…備前宰相(前棟), 東岸居士…丹波中納言(前棟); 翁と能7番・狂言3番

《備考》同種番組, a・b・c, その他. a備考参照

【番号】010a 【記号】1593/10/11◆A005(01~12)

《日時》文禄二年十月十一日; 他資料による

《名称》太閤秀吉禁中能三日目; ☆三日。

《主催》豊臣秀吉 《客》禁裏女房衆(『駒井日記』等) 《場所》京都御所(紫宸殿前特設舞台)

《内容》翁…金春大夫, 呉服…御(結), 御年貢…弥右衛門, 田村…御(結), ゆうぜん…民部卿法印(前玄似), 松風…御(結), 江口…羽柴筑前守(前棟), 雲林院…江戸大納言(前棟), 杜若…御(結), 紅葉狩…常真(前棟), 通小町…岐阜中納言(前棟), (祝言)金札…御(結); 翁と能9番・狂言2番

《備考》同種番組, b・c・般若窟文庫蔵『秀吉禁中能番組』, その他

【番号】010b 【記号】1593/10/11◆C104(01~12)

《日時》文禄二年十月十一日; 他資料による

《名称》太閤秀吉禁中能三日目; ☆三日目。

《内容》翁…今春大夫, 呉服…御(結), 御年貢…大蔵弥右衛門, 田村…御(結), ゆうぜん…民部卿法印(前玄似), 松風…御(結), 江口…羽柴筑前守(前棟), 雲林院…江戸大納言(前棟), 杜若…御(結),

293 (10) 江戸初期能番組七種 (その一)

紅葉狩…織田常真, 通小町…岐阜中納言(細稻), (禊)金札…御(結); 翁と能9番・狂言2番

《備考》同種番組, a・c・般若窟文庫蔵『秀吉禁中能番組』, その他

【番号】010c 【記号】1593/10/11◆D054 (01~11)

《日時》文禄二年十月十一日; ☆三日。

《名称》太閤秀吉禁中能三日目

《内容》翁…今春太夫, 呉服…御能(結), 田村…御能(結), ゆうぜん…民部法印(前戯), 松風…御能(結), 江口…羽柴筑前守(前戯), 雲林院…江戸大納言(前戯), 杜若…御能(結), 紅葉狩…成心(難波), 通小町…岐阜中納言(細稻), (禊)金札…御能(結); 翁と能9番・狂言1番. a・bでは狂言は2番

《備考》同種番組, a・b・般若窟文庫蔵『秀吉禁中能番組』, その他

【番号】011 【記号】1593/10/17◆A012 (01~07)

《日時》文禄二年十月十七日; ☆同十八日。他資料で訂正

《名称》太閤秀吉民部卿法印前田玄以邸御成能; ☆秀吉公民部卿法印江御成御能。

《主催》前田玄以 《客》豊臣秀吉 《場所》京都前田玄以邸

《内容》翁…*(觀時郎), 水室…觀世与三郎, 忠則…金剛, 夕顔…保生, 船弁慶…少進法印, 卒都婆小町…りうは, (禊)難波…春日; 翁と能6番

《備考》同種番組, 『能之留帳』・『時慶卿記』. とともに十七日

【番号】012 【記号】1593/10/29◆A013 (01~08)

《日時》文禄二年十月二十九日; ☆同廿九日。

《名称》某少将申沙汰関白秀次御成聚楽第能; ☆聚楽ニ而少将御申ニ而御成御能。

《主催》某少将(申沙汰) 《客》豊臣秀次 《場所》京都聚楽第

《内容》賀茂…春日, 八嶋…関白様, 江口…同(前戯), 是界…春日, 富士太鼓…関白様, 山姥…常真老(很好能), 藤渡…関白様, 当麻…少進法印; 能8番

《備考》同種番組, 『能之留帳』・『言経卿記』・『時慶卿記』・『鹿苑日録』. 申沙汰をした少将は不明. 女房衆の一人かも. 『能之留帳』によれば夜能

【番号】013 【記号】1593/11/07◆A014 (01~10)

《日時》文禄二年十一月七日; ☆同年十一月七日。

《名称》関白秀次曲直瀬道三邸御成能; ☆関白様道三江御成御能。

《主催》曲直瀬道三(玄朔) 《客》豊臣秀次 《場所》京都曲直瀬道三邸

《内容》翁…金春大夫, 相生…常真老, 清経…関白様, 井筒…同(前戯), 葵上…同(前戯), 定家…常真老, 女郎花…少進法印, 三輪…侍従殿(前田玄以子), 海士…関白様, (禊)老松切…少進(舊日); 翁と能9番

《備考》同種番組, 『能之留帳』(翁を不記)・『時慶卿記』. 『元龜慶長能見聞』に妙佐の見聞録あり

【番号】014 【記号】1593/12/03◆A015 (01~10)

《日時》文禄二年十二月三日; ☆同年十二月三日。

《名称》関白秀次民部卿法印前田玄以邸御成能; ☆関白様民部卿法印江御成。

《主催》前田玄以 《客》豊臣秀次 《場所》京都前田玄以邸

《内容》翁…春日大夫, 相生…少進法印, 兼平…関白様, 関寺小町…少進法印(前戯), 是界…春日(伶歌), 井筒…侍従殿, 源氏供養…関白様, 当广…常真老, 邯鄲…常真老(前戯), (禊)呉服…侍従殿; 翁と能9番

《備考》同種番組, 『能之留帳』・『駒井日記』等. 本番組に誤りが多いらしい. 侍従は前田の子

【番号】015 【記号】1593/12/05◆A016 (01~05)

《日時》文禄二年十二月五日; ☆同五日。

《名称》関白秀次御成聚楽第座敷能; ☆聚楽御成御座敷ニ而御能。

《主催》不明 《客》不明 《場所》京都聚楽第

《内容》難波…りうは(虎鬚巴), 真盛…金春八郎, 松風…金春八郎, 道成寺…金春八郎, 融…春日大夫; 能5番

《備考》同種番組, 未見. 座敷能ながら道成寺あり. 囃子方すべて不記

【番号】016 【記号】1594/02/01◆A017 (01~08)

《日時》文禄三年二月一日；☆文禄三年午二月朔日。

《名称》大坂城西丸能初日；☆大坂西ノ丸ニ而御能。《主催》豊臣秀吉 《場所》大坂城西丸

《内容》翁…暮松新九郎，相生…金春大夫(八脚)，江口…関白様(秋)，葛城…丹波中納言殿(髭髷=髯川秋)，関寺小町…少進法印，三輪…大和大納言殿(魁中納。豊臣)，通小町…浮田中納言殿(宇蔭)，(信)呉服…関白様(秋)；翁と能7番

《備考》同種番組，『能之留帳』・『駒井日記』。小異あり。『駒井日記』によれば秀吉が秀次の能を見るために催した能

【番号】017 【記号】1594/02/02◆A018 (01~09)

《日時》文禄三年二月二日；☆同二日。

《名称》大坂城西丸能後日 《主催》豊臣秀吉 《場所》大坂城西丸

《内容》翁…金春八郎，氷室…暮松新九郎，井筒…春日大夫，源氏供養(徳藏)…春日大夫，頼政…少進法印，芭蕉…少進法印(依し)，遊行柳…りうは(魁肥)，松風…りうは(俵日扶)，(信)養老…金春；翁と能8番

《備考》同種番組，『能之留帳』。祝言の前が春日の源氏供養など，底本とかなり違う。少進の注記によれば秀吉が春日大夫の能を見たいと希望しての催し

【番号】018 【記号】1594/02/22◆A019 (01~09)

《日時》文禄三年二月二十二日；☆同廿二日。

《名称》関白秀次聚楽御成能；☆聚楽江御成御能。

《主催》豊臣秀次 《場所》京都聚楽第

《内容》翁…春日大夫，金札…同(翻扶)，清経…関白様(秋)，野々宮…少進法印(備藏)，春日龍神…少進法印，籠太鼓…長岡越中守殿(鱧)，海人…関白様(秋)，百萬…(細)常真老，狸々[二鼠]…関白様(秋)・少進；翁と能8番

《備考》催しの趣旨不明確。慰み能か。同種番組，『能之留帳』・『駒井日記』。底本と小異

【番号】019 【記号】1594/04/08◆A020 (01~05)

《日時》文禄三年四月八日；☆同年四月八日。

《名称》太閤秀吉羽柴筑前守利家邸御成四座立合能；☆太閤羽柴筑前守殿江御成四座立合ノ御能。

《主催》前田利家 《客》豊臣秀吉 《場所》京都前田利家邸

《内容》相生…金春，田村…観世与三郎，源氏供養…金剛弥市，山姥…金春，狸々…保生；能5番

《備考》同種番組，『駒井日記』・『前田邸御成記』。『駒井日記』の予定番組とはかなり違う

【番号】020 【記号】1594/04/11◆A021 (01~07)

《日時》文禄三年四月十一日；☆同十一日。

《名称》禁中四座立合能；☆禁中ニ而立合御能。

《主催》豊臣秀吉 《客》後陽成天皇，公家衆 《場所》京都御所

《内容》白髭…金春，江口…観世，調伏曾我…金剛，羽衣…保生，高野参詣…金春，融…春日，(信)養老…観世；能7番

《備考》『駒井日記』によれば当初は前年と同じく秀吉ら武将が三日間舞う予定だったが，初日四座立合，後日下間少進・虎屋立巴・暮松の立合の形に変更された催しで，秀吉下命の能

【番号】021 【記号】1594/04/20◆A022 (01~06)

《日時》文禄三年四月二十日；☆同年四月。日は『駒井日記』による

《名称》太閤秀吉宇喜多中納言秀家邸御成能；☆大坂ニ而太閤様浮田中納言殿江御成政所様も御入。

《主催》宇喜多秀家 《客》豊臣秀吉，北政所 《場所》大坂宇喜多秀家邸

《内容》東方朔…金春八郎，八嶋…観世与三郎，野宮…保生新三郎，是界…春日大夫，源氏供養…太閤様，鉢木…暮松新九郎；能6番

《備考》同種番組，『駒井日記』。それによれば冒頭に金春の翁，源氏供養の後に宇喜多秀家の杜若があり，秀吉は捨丸(後の秀頼)をも同伴

【番号】022 【記号】1594/10/21◆A023 (01~06)

《日時》文禄三年十月二十一日；☆同年十月廿一日。

《名称》太閤秀吉関白秀次邸御成能；☆太閤様関白様江御成御能。

291 (12) 江戸初期能番組七種 (その一)

《主催》豊臣秀次 《客》豊臣秀吉 《場所》京都聚楽第
《内容》翁…*(鑄), 高砂…金春, 狸々…金剛, 呉服…観世, 弓八幡…保生, (祝)金札…金春
; 翁と能5番

《備考》同種番組, 未見. 総体が略式上演らしいが, 末の金札のみを祝言能と見なした

【番号】023 【記号】1594/10/25◆A024 (01~03)

《日時》文禄三年十月二十五日; ☆同廿五日。

《名称》太閤秀吉蒲生飛騨守氏郷邸御成能; ☆太閤様蒲生飛騨守殿江御成御能。

《主催》蒲生氏郷 《客》豊臣秀吉 《場所》京都? 蒲生飛騨守邸

《内容》翁(翁)…金春, 田村…保生, (祝)老松…金剛三郎; 翁と能2番

《備考》同種番組, 未見. 御成のことは『言経卿記』に見え, この日氏郷は参議に任じられた. すこぶる略式の催し. 番組も曲名とシテ名のみ. 金剛三郎は七つ大夫の元服後の名

【番号】024 【記号】1594/10/26◆A025 (01~07)

《日時》文禄三年十月二十六日; ☆同廿六日。

《名称》蒲生氏郷飛騨守邸御成済後宴能; ☆大名衆蒲生殿江御出御能金春座。

《主催》蒲生氏郷 《客》諸大名 《場所》京都? 蒲生氏郷邸

《内容》賀茂…金春八郎, 実盛…同(鑄), 松風…同(鑄), 自然居士…同(鑄), 龍田…同(鑄), 弓八幡…同(鑄), 融…同(鑄); 能7番

《備考》同種番組, 未見. 前日の太閤御成と参議昇進を祝う催しだったろう. 弓八幡が祝言能で融が所望に基づく追加かも. 金春だけの演能

【番号】025 【記号】1594/10/28◆A026 (01~04)

《日時》文禄三年十月二十八日; ☆同廿八日。

《名称》太閤秀吉上杉景勝邸御成能; ☆太閤様景勝江御成御能。

《主催》上杉景勝 《客》豊臣秀吉 《場所》京都? 上杉景勝邸

《内容》翁(翁)…金春, 難波…保生, 張郎…観世, 西王母…金剛; 翁と能3番. 翁はシテだけが舞い, 千歳・三番叟は出ない形か

《備考》同種番組, 『上杉家御年譜』(式三番…今春, 難波…金剛, 張良…観世, 狸々…保生). 略式の催して, 底本も曲名とシテの名のみ. 御成のことも『上杉家御年譜』に詳しく, 景勝はこの日権中納言に昇進

【番号】026 【記号】1594/11/02◆A027 (01~07)

《日時》文禄三年十一月二日; ☆同(十月)廿九日. 『上杉家御年譜』によって底本の日付を訂正

《名称》上杉権中納言景勝邸御成済後宴能; ☆大名衆御出ニ而金春座。

《主催》上杉景勝 《客》諸大名 《場所》京都? 上杉権中納言邸

《内容》白髭…金春八郎, 忠度…同(鑄), 江口…同(鑄), 殺生石…同(鑄), 善知鳥…同(鑄), 葵上…同(鑄), (祝)呉服…同(鑄); 能7番

《備考》同種番組, 『上杉家御年譜』. 底本は金春だけが7番を舞った形であるが, 『上杉家御年譜』に金春父子で9番とする記事が見え, 日付も内容も同書が正しかろう. 翁もあつたはず

【番号】027 【記号】1595/03/28◆A028 (01~04)

《日時》文禄四年三月二十八日; ☆~廿八日。

《名称》太閤秀吉徳川家康邸御成能; ☆家康公聚楽江御成御能. 他の資料で修正

《主催》徳川家康 《客》豊臣秀吉 《場所》京都聚楽徳川家康邸

《内容》翁…金春, 老松…観世, 弓八幡…保生, (祝)呉服…金剛; 翁と能3番

《備考》同種番組, 未見. 『言経卿記』『朝野舊聞哀藁』の記事によれば豊臣秀吉が聚楽の徳川家康邸に御成した時の能. 総体が略式の上演らしいが, 呉服のみを祝言能と見なした

【番号】028 【記号】1595/03/30◆A029 (01~09)

《日時》文禄四年三月三十日; ☆同晦日。

《名称》徳川家康邸御成済後宴能; ☆家康公金春一座御能被仰付。

《主催》徳川家康 《客》諸大名(推定) 《場所》京都聚楽徳川家康邸

《内容》竹生嶋…金春, 八嶋…同(鑄), 熊谷…同(鑄), 鍾馗…同(鑄), 千手…同(鑄), 女郎花…同(鑄), 百萬…同(鑄), 船弁慶…同(鑄), (祝)高砂…同(鑄); 能9番

《備考》同種番組，未見。金春だけに舞わせた点からも御成済の諸大名饗応の能と推定される。家康邸で能があったことは『言経卿記』に記事あり

【番号】029 【記号】1596/06/28◆A030(01~03)

《日時》文禄五年六月二十八日；☆同年六月廿八日。

《名称》伏見城明使沈惟敬饗応能；☆御能。

《主催》豊臣秀吉 《客》沈惟敬 《場所》伏見城

《内容》高砂…金春，船弁慶…暮松，(隠)賀茂…金春；能3番

《備考》同種番組，未見。『義演准后日記』などによると，この日に明の副使遊撃將軍沈惟敬が伏見城で豊臣秀吉と面会している。その際の饗応能であろう

【番号】030 【記号】1597/11/05◆A031(01~07)

《日時》慶長二年十一月五日；☆慶長二年西十一月五日。

《名称》西本願寺御影堂移徙能；☆七條御堂移徙供養御能下間少式承。

《主催》下間少式頼全 《場所》西本願寺

《内容》御裳濯…三郎四郎，八嶋…同(三郎四郎)，江口…彦兵衛，羅生門…三郎四郎，丹後物狂…彦兵衛，遊行柳…彦兵衛，(隠)岩船…三郎四郎；能7番。翁付きか

《備考》同種番組，未見。『言経卿記』に曲名の一部を記載。彦兵衛は三郎四郎の父春日道郁か

【番号】031 【記号】1599/04/24◆A032(01~06)

《日時》慶長四年四月二十四日；☆慶長四年亥四月廿四日。

《名称》豊国神社遷宮祭四座立合能；☆豊国大明神御遷宮四座立合御能。 《場所》京都豊国神社

《内容》翁…金春，高砂…金春，田村…観世，三輪…保生，皇帝…金剛，祝言…七郎；翁と能5番

《備考》豊国神社落慶の際の祝賀能。同種番組，未見。三輪の後に「金剛保生申分出来鬮取ニ致金剛四番目相勤候也」と注記

【番号】032 【記号】1599/04/26◆A033(01~09)

《日時》慶長四年四月二十六日；☆同廿七日。『義演准后日記』によって底本の日付を訂正

《名称》豊国神社遷宮祭四座法楽能；☆四座法楽御能。

《場所》豊国神社常舞台(『義演准后日記』によれば三十三間堂北側)

《内容》白髭…金春，張郎…観世，熊谷…保生，舟弁慶…三郎(七妹)，善知鳥…金春，羽衣…観世，竈…保生，自然居士…金剛，(隠)養老…七郎；能9番。翁付きのはず

《備考》同種番組，未見。『義演准后日記』四月二十六日の条に法楽能についての記事あり

【番号】033 【記号】1599/04/27◆B002(01~13)

《日時》慶長四年四月二十七日；☆~廿七日。

《名称》織田常真邸能；☆常真様ニ而御能組。 《場所》京都織田常真邸

《内容》老松…古之春日(「之」は「今」に改)，清経…不記(頼か)，江口…不記(頼か)，鍾馗…不記(頼か)，源氏供養…左衛門尉殿，天鼓…不記(頼か)，角田川…古之春日，葵上…不記(頼か)，三輪…観世大夫，千寿…不記(頼か)，海人…不記(頼か)，自然居士…左衛門尉殿，鶴飼…古春日；能13番

《備考》同種番組，未見。シテ名不記分は常真がシテであろう

【番号】034 【記号】1599/08/19◆A034(01~10)

《日時》慶長四年八月十九日；☆同年八月十九日。

《名称》豊国神社八月祭礼能；☆豊国大明神御祭礼御能二座。

《場所》豊国神社

《内容》翁…金春，賀茂…同(鏝)，八嶋…金剛，松風…金春，邯鄲…七郎，是界…金剛，百万…金春，弓八幡…三郎，融(齋)…金春，(隠)金札…同(鏝)；翁と能9番

《備考》同種番組，未見。四月の祭礼翌日に観世・宝生，八月の祭礼翌日に金春・金剛が法楽する慣習成立後の最初の演能。翁・脇能は金春担当の決まりだったらしい

【番号】035 【記号】1599/10/01◆B006(01~08)

《日時》慶長四年十月一日；☆慶長四年己亥十月朔日ヨリ入洛ニ而観世黒雪勤進能。

《名称》観世大夫忠親京都聚楽勤進能初日 《主催》観世大夫忠親 《場所》京都聚楽第跡

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』， B=『天正慶長元和御能組』， C=『古之御能組』，
D=『江戸初期能組控』， E=『御城諸家御能組』， F=『寛永雑記』， G=『寛文御能組』

289 (14) 江戸初期能番組七種 (その一)

《内容》翁…黒雪(観世扶), 高砂…*(観世扶), 経政…おはつ, 定家…*(観世扶), 是界…*(観世扶), 自然居士…*(観世扶), 岡崎…*(観世扶), (信)呉服…おはつ; 翁と能7番

《備考》家康後援の勸進能. 同種番組, 観世新九郎家文庫蔵観世勝右衛門筆番組等. 底本の黒雪は九世の元和八年以後の斎号で, 慶長四年は忠親から身愛への過渡期. 「おはつ」は忠親長男の初千代

【番号】036 【記号】1599/10/02◆B007(01~08)

《日時》慶長四年十月二日; ☆二日目。

《名称》観世大夫忠親京都聚楽勸進能二日日 《主催》観世大夫忠親 《場所》京都聚楽第跡

《内容》翁…*(観世扶), 江嶋…*(観世扶), 湯屋…*(観世扶), 夕顔…おはつ, 紅葉狩…*(観世扶), 遊行柳…*(観世扶), 百万…*(観世扶), 狸々…おはつ; 翁と能7番

《備考》同種番組, 観世新九郎家文庫蔵観世勝右衛門筆番組等. 前項備考参照

【番号】037 【記号】1599/10/03◆B008(01~08)

《日時》慶長四年十月三日; ☆三日目。

《名称》観世大夫忠親京都聚楽勸進能三日日 《主催》観世大夫忠親 《場所》京都聚楽第跡

《内容》翁…*(観世扶), 小塩…おはつ, 八嶋…*(観世扶), 三輪…*(観世扶), 輪蔵…*(観世扶), 東北…おはつ, 山姥…*(観世扶), (信)老松…おはつ; 翁と能7番

《備考》同種番組, 観世新九郎家文庫蔵観世勝右衛門筆番組等. 初日分備考参照

【番号】038 【記号】1599/10/04◆B009(01~08)

《日時》慶長四年十月四日; ☆四日目。

《名称》観世大夫忠親京都聚楽勸進能四日日 《主催》観世大夫忠親 《場所》京都聚楽第跡

《内容》翁…梅若大夫, 玉井…*(観世扶), 盛久…*(観世扶), 芭蕉…*(観世扶), 卒都婆小町…*(観世扶), 羽衣…おはつ, 天鼓…*(観世扶), (祝言)養老x(降取りやめ)…*(観世扶); 翁と能7番

《備考》同種番組, 観世新九郎家文庫蔵観世勝右衛門筆番組等. 初日分備考参照

【番号】039 【記号】1600/08/19◆A035(01~07)

《日時》慶長五年八月十九日; ☆同年八月十九日。

《名称》豊国神社八月祭礼能; ☆豊国大明神御祭礼二座。 《場所》京都豊国神社

《内容》翁…金春, 弓八幡…同(鏑), 湯谷…金剛, 山姥…七郎, 三輪…三郎, 自然居士…金春, 狂言一番…不記; 翁と能5番・狂言1番

《備考》番組末に「狂言一番有」。同種番組, 『舜旧記』(5曲目は自然居士ではなく春栄)

【番号】040 【記号】1601/03/11◆C105(01~13)

《日時》慶長六年三月十一日; ☆慶長六年辛丑三月十一日。

《名称》徳川家康振舞大坂城能(秀頼饗応); ☆摂州大坂御城ニ而内府家康様秀頼公ヲ御ふるまい之御能。 《主催》徳川家康 《客》豊臣秀頼 《場所》大坂城

《内容》翁…今春八郎, 高砂…今春八郎, 目近まほね…弥太郎, 経政…観世子, 鼻取相撲…甚六, 松風…今春八郎, 船弁慶…金剛三郎, 柿山伏…甚六, 千寿…今春八郎, 三人片輪…弥太郎, 天鼓…観世大夫, 鍋八杓…甚六, 祝言鏑判…宝生大夫; 翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテと間のみを記載. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】041 【記号】1601/03/12◆C106(01~13)

《日時》慶長六年三月十二日; ☆同三月十二日。

《名称》豊臣秀頼振舞大坂城能(家康饗応); ☆二日目秀頼公ヨリ家康様ヲ御振舞御能。

《主催》豊臣秀頼 《客》徳川家康 《場所》大坂城

《内容》翁…観世大夫, 白鬚…同, 連歌盗人…伊右衛門, 忠則…今春八郎, 道成寺…今春八郎, 安宅…観世大夫, 世我意…今春八郎, イトクリ…今春七郎, 柏崎…今春八郎, 玉葛…金剛大夫, 咸陽宮…観世大夫, 項羽…今春八郎, 祝言判…観世大夫; 翁と能11番・狂言1番

《備考》能の出演者はシテと間のみを記載. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】042 【記号】1601/08/19◆A036(01~08)

《日時》☆慶長六年八月十九日。

《名称》豊国神社八月祭礼能; ☆豊国大明神御祭礼二座。 《場所》京都豊国神社

《内容》翁…金春, 相生…同(鏑), 兼平…金剛, 千寿…七郎(鏑), 葵上…金剛, 融…金春, 紅葉狩…金剛(鏑扶), (信)養老…金春(信舒); 翁と能7番. 異本では狂言1番もあり

《備考》曲名・シテ名のみを記載。同種番組、『舜旧記』(千手…金春, 紅葉狩…金剛七大夫, 養老…金春子, 狂言朝比奈もあり)

【番号】043a 【記号】1602/05/02◆A037(01~09)

《日時》慶長七年五月二日

《名称》女院御所金春能初日; ☆内府様將軍宣下ニ付御参内被遊二條城ニ而御祝儀御能。家康の將軍宣下は慶長八年, 他の記録により訂正 《主催》徳川家康(b・『言経卿記』)

《客》女院(新上東門院勤修寺晴子, 後陽成天皇生母) 《場所》女院御所

《内容》相生…金春(八郎), 田村…*(鑄), 松風…*(鑄), 道成寺…*(鑄), 自然居士…*(鑄), 一角仙人…*(鑄), 融…*(鑄), 鶴飼…*(鑄), (禊)金札…*(鑄); 能9番。bでは翁・風流・狂言8番もあり

《備考》同種番組, b・『舜旧記』・『言経卿記』・『文禄慶長年間御能組』等

【番号】043b 【記号】1602/05/02◆C107(01~19)

《日時》慶長七年五月二日; ☆慶長七年壬寅五月二日。

《名称》女院御所金春能初日; ☆家康様ノ被仰付今春大夫禁中ニテ御能仕候。

《内容》翁…今春八郎, アリノ風流…長命伊右衛門, 高砂…同(替八郎), 昆布柿…弥太郎, 田村…同(替八郎), 鼻取相撲…伊右衛門, 松風…同(替八郎), 法師母…甚六, 道成寺…同(替八郎), 腰祈…弥太郎, 自然居士…同(替八郎), 長光…甚六, 一角仙人…同(替八郎), 俵藤太…伊右衛門, 融…同(替八郎), 腹不立…仁介, 鶴飼…同(替八郎), 鞍馬参…甚兵衛, (禊)金札判…同(替八郎); 翁・風流と能9番・狂言8番

《備考》能の出演者はほとんどシテ・間のみを記載。同種番組, a, その他(a備考参照)

【番号】044a 【記号】1602/05/04◆A038(01~10)

《日時》慶長七年五月四日; ☆同三日。『言経卿記』などにより底本の日付を訂正

《名称》女院御所金春能後日; ☆御能組。番組末に「右両日御能ハ家康様將軍ニ被為成二條御城ニ而御祝儀」とあるが, 女院御所能の誤りなので訂正した

《主催》徳川家康 《客》女院(新上東門院勤修寺晴子, 後陽成天皇生母) 《場所》女院御所

《内容》賀茂…金春, 八嶋…*(鑄), 江口…*(鑄), 谷行…*(鑄), 三輪…*(鑄), せうき…*(鑄), 三井寺…*(鑄), 山姥…*(鑄), 女郎花(儼麗)…*(鑄), 祝言…*(鑄); 能10番。bでは翁・狂言9番もあり

《備考》同種番組, b, 『舜旧記』・『言経卿記』・『文禄慶長年間御能組』等

【番号】044b 【記号】1602/05/04◆C108(01~20)

《日時》慶長七年五月四日; ☆同後朝五月三日。『言経卿記』などにより底本の日付を訂正

《名称》女院御所金春能後日

《内容》翁…今春大夫, 賀茂…同(替八郎), 鍋八袍…伊右衛門, 八嶋…同(替八郎), 音曲聲…甚六, 江口…同(替八郎), 磁石…弥太郎, 谷行…同(替八郎), 首引…伊右衛門, 三輪…同(替八郎), 宗論…甚六, 鍾道…同(替八郎), チギリ木…弥太郎, 三井寺…同(替八郎), 毒(対)…伊右衛門, 山姥…同(替八郎), 口真似…伊右衛門, 女郎花(儼麗)…同(替八郎), 太刀奪…弥太郎, (禊)老松判…同(替八郎); 翁と能10番・狂言9番

《備考》能の出演者はほとんどシテ・間のみを記載。同種番組, a, その他(a備考参照)

【番号】045 【記号】1602/08/19◆A039(01~07)

《日時》慶長七年八月十九日; ☆同年八月十九日。

《名称》豊国神社八月祭礼能; ☆豊国大明神御祭礼。 《場所》京都豊国神社

《内容》鶴飼(禊)助か…八郎, 江口…金剛, 橋弁慶…七郎, 女郎花…三郎, 山姥…八郎, 籠太鼓…三郎(金剛), 祝言(儼麗)…七郎; 能7番

《備考》同種番組, 『舜旧記』(配役小異, 祝言は養老)

【番号】046 【記号】1603/03/05◆C109(01~19)

《日時》慶長八年三月五日; ☆慶長八年癸卯三月五日。

《名称》東本願寺金春能; ☆京七条新門跡ニテノ能。

《主催》教如光寿 《場所》東本願寺(七条新門跡)

《内容》翁…今春八郎, 高砂…同(替八郎), 餅酒…弥太郎, 田村…同(替八郎), 文相撲…弥太郎, 熊野…同(替八郎), 引敷聲…勘之允, 道成寺…同(替八郎), 山姥…同(替八郎), 武悪…弥太郎, 三輪…同(替八郎)

287 (16) 江戸初期能番組七種 (その一)

郎, 大小…宗介, 船弁慶…同(替八郎), 柿山伏…弥太郎, 自然居士…同(替八郎), 布施無経…勘之允, 融…同(替八郎), 鞍馬参…弥太郎, 海人判…同(替八郎); 翁と能10番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】047a 【記号】1603/04/04◆B010(01~10)

《日時》☆慶長八年四月四日。

《名称》徳川家康將軍宣下祝賀能初日; ☆公方様(権現様御事)御能。

《主催》徳川家康 《客》諸大名等 《場所》二条城; ☆京二条御城ニ而。

《内容》翁…観世大夫, 高砂…観世大夫, 田村…今春八郎, 芭蕉…保生四郎左衛門, 山姥…金剛, 舟弁慶…観世三郎, 三輪…今春七郎, 藤栄…保生九郎, 大繪(大江山)…金剛(大綱子), (祝)呉服…観世左近; 翁と能9番. bでは狂言も3番あり

《備考》四座の大夫父子の出演. 同種番組, b・『言経卿記』・『將軍宣下御能目録』・般若窟文庫蔵『慶長宣下能番組』等

【番号】047b 【記号】1603/04/04◆C110(01~13)

《日時》慶長八年四月四日; ☆慶長八年癸卯卯月四日。

《名称》徳川家康將軍宣下祝賀能初日; ☆家康様公方号ヲ御免アリ御祝ニ京殿中ニテ御能被仰付四座仕候能。

《内容》翁…観世大夫, 高砂…同(観扶), 餅酒…伊右衛門, 田村…今春八郎, 目近米ぼね…甚六, 芭蕉…宝生大夫, 飛越…弥太郎, 山姥…金剛大夫, 船弁慶…観世大夫, 三輪…今春七郎, 藤栄…宝生子, 大江山(大絵)…金剛子(大綱), (祝)呉服判か…観世大夫; 翁と能9番・狂言3番

《備考》☆是より雨降申故狂言ハなく候(山姥の後)。能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a, その他(a備考参照)

【番号】048a 【記号】1603/04/06◆B011(01~10)

《日時》慶長八年四月六日; ☆後日雨降六日。

《名称》徳川家康將軍宣下祝賀能二日日

《内容》翁…金春大夫, 賀茂…今春八郎, 植田…観世左近, 遊屋…今春八郎, 鍾馗…同人(替八郎), 源氏供養…観世左近, 輪蔵…同人(観近), 烏頭…今春八郎, 春栄…観世左近, (祝)金札…金春八郎; 翁と能9番. bによれば狂言も7番あり

《備考》同種番組, b・『言経卿記』・『將軍宣下御能目録』・般若窟文庫蔵『慶長宣下能番組』等

【番号】048b 【記号】1603/04/06◆C111(01~17)

《日時》慶長八年四月六日; ☆同卯月五日。aなどにより底本の日を訂正

《名称》徳川家康將軍宣下祝賀能二日日 《場所》二条城; ☆同所。

《内容》翁…今春八郎, 賀茂[目]…同(替八郎), 煎物…甚六, 上田…観世大夫, 三人片輪…伊右衛門, 熊野…今春八郎, 吃…弥太郎, 鍾馗…同(替八郎), 骨皮…甚六, 源氏供養…観世大夫, 朝比奈…弥太郎, 輪蔵…同(観扶), 居杭…弥太郎, 豊八舟行(うとう)…今春大夫, 蛻(ぬがら)…甚六, 春栄…観世大夫, (祝)金札判か…今春八郎; 翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・その他(a備考参照)

【番号】049a 【記号】1603/04/07◆B012(01~12)

《日時》慶長八年四月七日; ☆三日七日(マ)。

《名称》徳川家康將軍宣下祝賀能三日日 《場所》二条城

《内容》翁…*(観近), 養老…観世左近, 真盛…今春, 千寿…今春, 紅葉狩…観世, 天鼓…同人(観近), 橋弁慶…今春七郎, 岡崎…観世, 葵上…今春八郎, 唐船…今春七郎, 女郎花…今春八郎, (祝)老松…観世; 翁と能11番. bでは狂言も7番あり

《備考》同種番組, b・『將軍宣下御能目録』・般若窟文庫蔵『慶長宣下能番組』等

【番号】049b 【記号】1603/04/07◆C112(01~19)

《日時》慶長八年四月七日; ☆同卯月六日。日付を修正

《名称》徳川家康將軍宣下祝賀能三日日

《場所》二条城; ☆同所ニ而。

《内容》翁…観世大夫, 養老…同(観扶), 鶏聲…弥太郎, 実盛…今春八郎, 柏落…伊右衛門, 千寿…同(替八郎), 毒(毒)…甚六, 紅葉狩…観世大夫, ござ座頭…弥太郎, 天鼓…同(観扶), 仏師…甚六,

橋弁慶…今春七郎, 口真似…伊右衛門, 葵上…今春八郎, 太刀奪…伊右衛門, 岡崎…親世大夫, 唐船…今春七郎, 女郎花…今春八郎, (襦)老松判官…親世大夫; 翁と能11番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・『將軍宣下御能目録』・般若窟文庫蔵『慶長宣下能番組』等

【番号】050a 【記号】1603/07/07◆A040(01~09)

《日時》☆慶長八年七月七日。

《名称》二条城金春父子能初日; ☆二條御城ニ而御能。 《主催》徳川家康 《場所》二条城

《内容》東方朔…金春, 朝長…同(鑄), 松風…同(鑄), 黒塚…同(鑄, bc 唄), 旦風…同(鑄), 当麻…同(鑄), 藤戸…同(鑄), 百萬…同(鑄), (襦)呉服…同(鑄, bc 唄); 能9番. cでは翁・狂言7番もあり

《備考》曲名・シテ・ワキのみを記載. 同種番組, b・c・『言経卿記』・『文禄慶長年間御能組』等

【番号】050b 【記号】1603/07/07◆B013(01~09)

《日時》慶長八年七月七日; ☆慶長八年七月二條御城ニ而。日はa・cによる

《名称》二条城金春父子能初日

《内容》東方朔…今春, 朝長…同人(鑄), 松風…今春, 黒塚…今春七郎, 檀風…今春八郎, 當摩…同人(唄), 藤渡…同人(唄), 百万…同人(唄), (襦)呉服…七郎; 能9番. cによれば翁と狂言7番もあり

《備考》同種番組, a・c・『言経卿記』・『文禄慶長年間御能組』等

【番号】050c 【記号】1603/07/07◆C113(01~17)

《日時》慶長八年七月七日; ☆慶長八年癸卯七月七日。

《名称》二条城金春父子能初日; ☆京御屋敷家康様ニ而御能今春父子ニ被仰付候。

《内容》翁…今春八郎, 東方朔…八郎, 夷毘沙門…弥太郎, 朝長…八郎, 墨塗…甚六, 松風…八郎, 若市…伊右衛門, イトクリ…七郎, 岩喝沈(どぶかつん)…弥太郎, 檀風…八郎, 鬪罪人…伊右衛門, 当广…八郎, 悪坊…弥太郎, 藤戸…八郎, チギリキ…甚六, 百万…八郎, 祝言(ab唄)…七郎; 翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・b, その他(a備考参照)

【番号】051a 【記号】1603/07/08◆A041(01~07)

《日時》慶長八年七月八日; ☆同八日。

《名称》二条城金春父子能後日; ☆御能。 《主催》徳川家康 《場所》二条城

《内容》白楽天…八郎, 八嶋…七郎, 江口…七郎(b唄証い), 谷行…七郎(b唄証い), 自然居士…七郎(b唄証い), 熊坂…七郎, (襦)弓八幡…七郎; 能7番. cでは翁・狂言6番もあり

《備考》曲名・シテ・ワキのみを記載. 同種番組, b・c・『言経卿記』・『文禄慶長年間御能組』等. 底本は八郎の3番を七郎に誤る

【番号】051b 【記号】1603/07/08◆B014(01~08)

《日時》慶長八年七月八日; ☆後日八日。

《名称》二条城金春父子能後日

《内容》翁…*(鑄唄), 白楽天…金春八郎, 八嶋…同人(鑄唄, ac唄), 江口…金春八郎, 谷行…同人(鑄唄), 自然居士…同人(鑄唄), 熊坂…金春七郎, (襦)弓八幡…今春七郎; 翁と能7番. cでは狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・c, その他(a備考参照)

【番号】051c 【記号】1603/07/08◆C114(01~14)

《日時》慶長八年七月八日; ☆同七月八日二日目也。

《名称》二条城金春父子能後日

《内容》翁…今春八郎, 白楽天…八郎, 馬かり金…伊右衛門, 八嶋…七郎, 靱猿…甚六, 江口…今春八郎, 二人袴…弥太郎, 谷行…八郎, 柿山伏…伊右衛門, 自然居士…八郎, 舟船…弥太郎, 熊坂…七郎, 瓜盗人…甚六, 祝言…同(唄); 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 別の番組(052分)を併記するが, 別種の催しと見なした. 同種番組, a・b, その他(a備考参照)

285 (18) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】052 【記号】1603/07/08◆C115 (01~05)

《日時》慶長八年七月八日 《名称》二条城金春能後宴素人能 《場所》二条城
《内容》七騎落…あいつの守殿(嬭), 紅葉狩…同(嬭), 実盛…紅葉殿(剛), 舟弁慶…大
ばう殿, (嬭)賀茂判…まへは殿; 能5番

《備考》底本では051c分にかけて注記をはさんで併記されているが, 後宴能と見なして別にした。安威撰津守や紅葉(岡野江雪融成)は豊臣秀頼の内衆で, 家康とも親しかった。家康側近の素人能。同種番組, 『言経卿記』(紅葉狩シテを土岐入道見松, 賀茂のシテを前輪入道半入とする)・『文禄慶長年間御能組』

【番号】053 【記号】1603/07/30◆C116 (01~05)

《日時》慶長八年七月三十日; ☆七月晦日。
《名称》大坂城豊臣秀頼婚礼祝賀能 《主催》豊臣秀頼 《場所》大坂城
《内容》翁…今春八郎, 高砂…同(嬭), 筑紫奥…長命伊右衛門, 田村…観世子, (嬭)老松判…今春七郎; 翁と能3番・狂言1番

《備考》☆慶長八年癸卯七月廿八日ニ内大臣秀頼公御祝言御座候而三日目ノ御能組也 観世今春ニ御能被仰付候 観世義ハ其刻江府へ下リ観世子二番目ノ能被仰付仕候(日付前の注記)。「三日目」は婚儀から三日目の意。同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】054a 【記号】1603/08/04◆A042 (01~12)

《日時》慶長八年八月四日; ☆同年八月四日。
《名称》大坂城豊臣秀頼婚礼祝賀四座立合能; ☆大坂千畳舗ニ而御祝儀御能。
《主催》豊臣秀頼 《場所》大坂城千畳舗
《内容》翁…金春, 賀茂…同(嬭), 真盛…同(嬭), 松風…同(嬭), 岡崎…観世(a嬭), 道成寺…金春, 柏崎…同(嬭), 是界…保生(b嬭), 自然居士…金春, 紅葉狩…三郎, 熊坂…七郎, (嬭)金札…金春; 翁と能11番。柏崎の前に小鍛冶(嬭)があり, 実は12番らしい。b参照

《備考》曲名・シテ名のみ記載。同種番組, b・『文禄慶長年間御能組』

【番号】054b 【記号】1603/08/04◆C117 (01~12)

《日時》慶長八年八月四日; ☆慶長八年癸卯八月四日。
《名称》大坂城豊臣秀頼婚礼祝賀四座立合能; ☆大坂ニ而秀頼公四座へ被仰付候御能。
《内容》翁…今春八郎, 賀茂[嬭]…同(嬭), 実盛…同(嬭), 岡崎…観世子, 道成寺…今春八郎, 小鍛冶…金剛右京, 柏崎…八郎, 世界…宝生子(a嬭), 自然居士…今春八郎, 熊坂…今春七郎, 紅葉狩…金剛三郎, 祝言(a嬭)…今春八郎; 翁と能11番。岡崎の前に松風(嬭)があり, 実は12番らしい。a参照

《備考》同種番組, a. 『文禄慶長年間御能組』

【番号】055 【記号】1603/08/19◆A043 (01~08)

《日時》慶長八年八月十九日; ☆同十九日。
《名称》豊国神社八月祭礼能; ☆豊国大明神御祭礼。 《場所》京都豊国神社
《内容》翁…八郎, 賀茂…八郎, 真盛…七郎, 江口…七郎, 舟弁慶…三郎, 殺生石…七郎, 自然居士…弥市, 祝言(嬭)…八郎; 翁と能7番

《備考》曲名・シテ名のみ記載。同種番組, 『舜旧記』(シテに小異あり)

【番号】056 【記号】1603/11/07◆A044 (01~11)

《日時》☆慶長八年十一月七日。
《名称》大坂津村御堂供養能; ☆大坂津村御堂供養能組。 《場所》大坂津村御堂
《内容》翁…三郎四郎, 相生…同(嬭), 八嶋…(嬭), 湯谷…少進法印, 皇帝…少進法印, 三輪…三郎四郎, 自然居士…少進, 葵上…同(嬭), 通小町…三郎四郎, 山姥…少進, 祝言(嬭)…三郎四郎; 翁と能10番

《備考》同種番組, 『能之留帳』(大坂船場之坊之移徙)

【番号】057 【記号】1604/03/27◆B015 (01~13)

《日時》慶長九年三月二十七日; ☆慶長九年三月廿七日。

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雜記』, G=『寛文御能組』,

《名称》女院御所観世能初日

《主催》広橋大納言(兼勝)・右大弁宰相(勸修寺光豊) (『言経卿記』による)

《客》後陽成天皇・女院(新上東門院勸修寺晴子。後陽成天皇生母), 他 (『言経卿記』による)

《内容》翁…観世大夫, 江島…観世, 田村…同人(観), 恣風…同人(観), 龍虎…同人(観), 吉野静…観世三郎, 自然居士…観世, 源氏供養…同人(観), 安宅…同人(観), 當摩…同人(観), 天鼓…同人(観), 山姥…同人(観), (禊)高砂…同人(観); 翁と能12番

《備考》同種番組, 『言経卿記』(安宅の後に岡崎を記し, 能13番). 主催両人は武家伝奏

【番号】058 【記号】1604/03/28◆B016(01~11)

《日時》慶長九年三月二十八日; ☆後朝廿八日。

《名称》女院御所観世能後日

《主催》広橋大納言(兼勝)・右大弁宰相(勸修寺光豊) (『言経卿記』による)

《客》後陽成天皇・女院(新上東門院勸修寺晴子。後陽成天皇生母), 他 (『言経卿記』による)

《内容》白髯…観世, 江口…同人(観), 小塩…観世三郎, 輪蔵…観世, 善知鳥…同人(観), 舟弁慶…同人(観), 龍田…観世, 柏崎…同人(観), 善界…観世三郎, 遊行柳…観世, (禊)呉服…不記(観); 能11番

《備考》同種番組, 『言経卿記』(柏崎・遊行柳を御所望とする). 主催両人は武家伝奏

【番号】059 【記号】1604/08/14◆A045(01~04)

《日時》慶長九年八月十四日; ☆~十九日。日付を他の諸資料で修正

《名称》豊国神社臨時祭四座立合能; ☆豊国御祭能立合能。 《場所》京都豊国神社

《内容》橘…金春, ぶわう…観世, 太子…保生, 孫思邈…金剛; 能4番

《備考》秀吉七回忌の臨時大祭の能。冒頭に四座立合の翁があり, 各座新作能一番を演じた。同種番組, 『豊国大明神臨時祭日記』・『舜旧記』等

【番号】060 【記号】1604/08/08◆A046(01~10)

《日時》慶長九年閏八月八日; ☆同年閏八月八日。

《名称》本願寺門跡邸福島左衛門大夫正則饗応能; ☆福島左衛門大夫殿御門跡江御出御能。

《主催》本願寺門跡光昭 《客》福嶋正則, 他 《場所》本願寺門跡邸

《内容》白楽天…少進, 真盛…同(燧), 湯谷…少進, 紅葉狩…三郎四郎, 龍田…少進, 融…道育, 道成寺…少進, 天鼓…少進, 玉葛…少進, (禊)呉服…三郎四郎; 能10番

《備考》同種番組, 『能之留帳』

【番号】061a 【記号】1605/05/03◆A047(01~07)

《日時》慶長十年五月三日

《名称》徳川秀忠將軍宣下祝賀能初日; ☆伏見西ノ丸江公方様御成御能。

《主催》徳川秀忠 《客》諸大名 《場所》伏見城西丸

《内容》高砂…観世, 田村…八郎, 源氏供養…保生, 紅葉狩…金剛, 車僧…保生子, 橋弁慶…七郎, (禊)呉服…観世子; 能7番。cでは翁・狂言5番もあり

《備考》曲名・シテ名のみ記載。同種番組, b・c・『將軍宣下能目録』・『慶長宣下能番組』・『文禄慶長年間御能組』等

【番号】061b 【記号】1605/05/03◆B017(01~08)

《日時》☆慶長十年五月三日。

《名称》徳川秀忠將軍宣下祝賀能初日; ☆右大将様將軍成之御能。

《場所》伏見城西丸; ☆伏見西ノ丸ニ而。

《内容》翁…*(観燧), 高砂…観世左近, 田村…金春八郎, 源氏供養…保生四郎左衛門, 紅葉狩…金剛三郎, 車僧…寶生九郎, 橋弁慶…今春七郎, (禊)呉服…観世三郎; 翁と能7番。四座立合の形。cでは狂言5番もあり

《備考》同種番組, a・c, その他(a備考参照)

【番号】061c 【記号】1605/05/03◆C118(01~13)

慶長十年五月三日; ☆慶長十年乙巳五月三日。

《名称》徳川秀忠將軍宣下祝賀能初日; ☆秀忠様將軍ニ任ラレ御祝儀之御能四座ニ被仰付候。

《場所》伏見城西丸; ☆山城国伏見西ノ御丸ニテ。

283 (20) 江戸初期能番組七種 (その一)

《内容》翁…観世大夫, 高砂…同(鬮扶), 昆布柿…仁右衛門, 田村…今春八郎, 秀句傘…弥右衛門, 源氏供養…宝生大夫, 比丘貞…徳右衛門, 紅葉狩…金剛三郎, 連歌盗人…仁右衛門, 車僧…宝生子, 居杭…弥右衛門, 橋弁慶…今春七郎, (髷)呉服判…観世子; 翁と能7番・狂言5番.

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・b, その他(a備考参照)

【番号】062a 【記号】1605/05/04◆B018(01~12)

《日時》慶長十年五月四日; ☆二日目四日。

《名称》徳川秀忠將軍宣下祝賀能二日目

《主催》徳川秀忠 《客》諸大名 《場所》伏見城西丸

《内容》翁…不記(鑄), 賀茂…金春, 張良…観世, 湯谷…金春, 項羽…同人(鑄), 舟弁慶…観世, 自然居士…今春, 三井寺…観世, 善知鳥…今春, 天鼓…観世, 葵上…今春, (髷)岩船…今春七郎; 翁と能11番. bでは狂言も9番あり

《備考》同種番組, b・『將軍宣下能目録』・『慶長宣下能番組』・『文禄慶長年間御能組』等

【番号】062b 【記号】1605/05/04◆C119(01~21)

《日時》慶長十年五月四日; ☆同五月四日二日目。

《名称》徳川秀忠將軍宣下祝賀能二日目

《内容》翁…今春八郎, 賀茂[囃]…同(鑄), 麻生…徳右衛門, 張良…観世大夫, 墨塗…仁右衛門, 熊野…八郎, 宗論…仁右衛門, 項羽…八郎, 長光…仁介, 船弁慶…観世大夫, 朝比奈…弥右衛門, 三井寺…同(鬮扶), 老武者…徳右衛門, 自然居士…八郎, 靱猿…仁右衛門, 鶴頭…八郎, 鈍太郎…徳右衛門, 天鼓…観世大夫, なりひらもちい…けんぼう, 葵上…八郎, 祝言…八郎; 翁と能11番・狂言9番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a, その他(a備考参照)

【番号】063a 【記号】1605/05/06◆B019(01~12)

《日時》慶長十年五月六日; ☆三日目雨降ル六日。

《名称》徳川秀忠將軍宣下祝賀能三日目

《主催》徳川秀忠 《客》諸大名 《場所》伏見城西丸

《内容》翁…観世, 難波…観世, 真盛…今春, 忝風…観世, 鶴飼…今春, 柏崎…今春, 盛久…観世, 鍾馗…今春, 通小町…観世, 藤渡…今春, 谷行…同人(鑄), (髷)養老…観世; 翁と能11番. bでは狂言も8番あり

《備考》同種番組, b・『將軍宣下能目録』・『慶長宣下能番組』・『文禄慶長年間御能組』等

【番号】063b 【記号】1605/05/06◆C120(01~20)

《日時》慶長十年五月六日; ☆同五月六日。

《名称》徳川秀忠將軍宣下祝賀能三日目 《場所》伏見城西丸; ☆同所ニテ。

《内容》翁…観世大夫, 難波…同(鬮扶), 庭鳥聲…弥右衛門, 実盛…今春八郎, 三人片輪…仁右衛門, 松風…観世大夫, 俵藤太…徳右衛門, 鶴飼…八郎, 首引…弥右衛門, 盛久…観世大夫, 犬山伏…仁右衛門, 柏崎…八郎, 髭矢倉…徳右衛門, 鍾馗…八郎, 太刀奪…仁右衛門, 通小町…観世大夫, 福の神…弥右衛門, 藤戸…八郎, 谷行…八郎, 祝言…観世大夫; 翁と能11番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a, その他(a備考参照)

【番号】064 【記号】1605/05/09◆C121(01~17)

《日時》慶長十年五月九日; ☆同五月九日。

《名称》藤堂佐渡守高虎邸渋谷三郎右衛門能; ☆藤堂佐渡守殿にて渋谷仕候能。

《主催》藤堂高虎 《場所》藤堂高虎邸(伏見または京都)

《内容》翁…渋谷三郎右衛門, 氷室…同(渋谷三郎右衛門), 夷毘沙門…徳右衛門, 清経…同(渋谷三郎右衛門), 鼻取相撲…仁右衛門, 源氏供養…同(渋谷三郎右衛門), チギリ木…弥右衛門, 是界…同(渋谷三郎右衛門), せつぶん…佐野福阿弥, 山姥…同(渋谷三郎右衛門), 朝比奈…徳右衛門, 融…同(渋谷三郎右衛門), 若市…仁右衛門, 葵上…同(渋谷三郎右衛門), 悪坊…徳右衛門, 鶴飼…同(渋谷三郎右衛門), 祝言養老判…同(渋谷三郎右衛門); 翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテのみ記載. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】065 【記号】1605/06/04◆C122(01~12)

《日時》慶長十年六月四日; ☆慶長十年乙巳六月四日。

《名称》亀井武蔵守茲矩邸金春能；☆亀井武蔵守殿ニて能。

《主催》亀井武蔵守茲矩(石見津和野三万八千石) 《場所》亀井武蔵守邸(伏見または京都)

《内容》翁…今春八郎, 白髭…同(替八郎), 鍋八杓…弥右衛門, 八嶋…同(替八郎), 文相撲…弥右衛門, 松風…同(替八郎), 引敷むこ…仁介, 融…同(替八郎), 朝比奈…弥右衛門, 項羽…同(替八郎), 百万…同(替八郎), 祝言…同(替八郎); 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】066a 【記号】1605/07/07◆B020(01~10)

《日時》☆慶長十年七月七日。

《名称》伏見城西丸観世能初日；☆伏見西之丸ニ而\初日。

《主催》徳川家康 《客》山科言経ら公家衆七人, 他(『言経卿記』) 《場所》伏見城西丸

《内容》翁…観世大夫, 呉服…観世, 通盛(塩難)…同人(観), 江口…同人(観), 皇帝…同人(観), 角田川…同人(観), 三輪…日吉(観), 愛染川…観世, 山姥…同人(観), (祝)高砂…観世; 翁と能9番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 伏見城本丸修理のため家康は五日に西丸に移る. 三日目(068)の丹波猿楽起用から見て三日間とも慰み能の類か. 同種番組, b・『文禄慶長御能組』

【番号】066b 【記号】1605/07/07◆C123(01~17)

《日時》慶長十年七月七日；☆慶長十年乙巳七月七日。

《名称》伏見城西丸観世能初日；☆大御所秀忠様伏見西ノ御丸ニ而御能。秀忠は家康の誤り

《内容》翁…観世大夫, 呉服…同(観扶), 猿むこ…仁右衛門, 紅葉狩(a鱧)…同(観扶), 文相撲…弥右衛門, 江口…同(観扶), 骨皮…徳右衛門, 皇帝…同(観扶), 鬪罪人…仁右衛門, 墨田川…同(観扶), 盗人ノ子…弥右衛門, 三輪…同(観扶.a詰), 仏師…仁介, 愛染川…同(観扶), 毒(紘)…徳右衛門, 山姥…同(観扶), 祝言判…同(観扶); 翁と能9番・狂言7番

《備考》a備考参照. 同種番組, a・『文禄慶長年間御能組』

【番号】067a 【記号】1605/07/08◆B021(01~10)

《日時》慶長十年七月八日；☆二日日八日。

《名称》伏見城西丸観世能後日 《主催》徳川家康 《場所》伏見城西丸

《内容》翁…*(観), 白楽天…観世, 朝長…同人(観), 芭蕉…同人(観), 大會(b江山)…同人(観), 安宅…観世, 百万…同人(観), 武文…同人(観), 黒塚…同人(観), (祝)養老…同人(観); 翁と能9番. bでは狂言も8番あり

《備考》同種番組, b・『文禄慶長年間御能組』

【番号】067b 【記号】1605/07/08◆C124(01~18)

《日時》慶長十年七月八日；☆同七月八日二日目。

《名称》伏見城西丸観世能後日

《内容》翁…観世大夫, 白楽天…同(観扶), 煎物…徳右衛門, 朝長…同(観扶), 三日月…仁右衛門, 芭蕉…同(観扶), 文山立…弥右衛門, 大江山(a松)…同(観扶), 狐塚…徳右衛門, 安宅…同(観扶), 瓜盗人…徳右衛門, 百万…同(観扶), 音曲むこ…久兵衛, 武文…同(観扶), 鷹盗人…仁右衛門, 黒塚…同(観扶), 痺(ヤマイダレの中「非」の難読字)…弥右衛門, 祝言…同(観扶); 翁と能9番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・『文禄慶長年間御能組』

【番号】068 【記号】1605/07/09◆C125(00)

《日時》慶長十年七月九日；☆同七月九日三日目。

《名称》伏見城西丸丹波猿楽能 《主催》徳川家康 《場所》伏見城西丸

《内容》曲不記…日吉, 曲不記…梅若, 曲不記…初大夫

《備考》番組記載なく, 日付の下に「日吉\梅若\初大夫三人ニ被仰付御能仕候何茂見物仕候へと御意候」と記す. 『当代記』は初大夫を八大夫とし, 三人を丹波猿楽とする. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】069a 【記号】1605/08/04◆A048(01~13)

《日時》慶長十年八月四日；☆同年八月四日。

《名称》加藤肥後守清正伏見邸金春下間少進能；☆加藤肥後守伏見京橋屋敷ニ而。

《主催》加藤清正 《場所》伏見京橋加藤肥後守邸

281 (22) 江戸初期能番組七種 (その一)

《内容》高砂…八郎, 真盛…同(鑄脚), 紅葉狩…七郎, 江口…八郎, 松風…少進, 道成寺…八郎, 芦刈…八郎, 鶴飼…少進, 龍田…八郎, 熊坂…七郎, 邯鄲…少進, 自然居士…八郎, 猩々乱…八郎; 能13番. bでは翁もあり

《備考》能の出演者は実盛以外はシテ・間のみを記載. 同種番組, b・『能之留帳』(曲順小異)・『文禄慶長年間御能組』. 115備考参照

【番号】069b 【記号】1605/08/04◆C126(01~24)

《日時》慶長十年八月四日; ☆同年八月四日。

《名称》加藤肥後守清正伏見邸金春下間少進立合能; ☆加藤肥後守伏見ニ而ノ能。

《内容》翁…今春八郎, 高砂…同(鑄脚), 昆布柿…弥右衛門, 実盛…同(鑄杖), 庖丁むこ…仁右衛門, 松風…下妻少真法印, 墨塗…仁右衛門, 紅葉狩…今春七郎, 麻生…弥右衛門, 道成寺…八郎, 江口…同(脚), 芦刈…同(脚), 吃…弥右衛門, 鶴飼…少真法印, 靱猿…徳右衛門, 龍田…八郎, 磁石…弥右衛門, 熊坂…七郎, 朝比奈…徳右衛門, 邯鄲…少真法印, 犬山伏…仁右衛門, 自然居士…八郎, 鞍馬参…徳右衛門, 猩々乱…八郎; 翁と能13番・狂言10番

《備考》能の出演者はシテ・間のみ記載. 同種番組, a・『能之留帳』・『文禄慶長年間御能組』.

【番号】070a 【記号】1605/08/19◆A049(01~07)

《日時》慶長十年八月十九日; ☆同十九日。

《名称》豊国神社八月祭礼能; ☆豊国大明神御祭礼。 《場所》京都豊国神社

《内容》鶴祭…八郎, 江口…弥三郎(b缺缺杖), 邯鄲(b缺)…七郎, 羅生門…弥三郎(b缺杖), 自然居士…八郎, 百万…弥三郎(b缺杖), 祝言…不記(b脚); 能7番. bでは翁もあり

《備考》同種番組, b・『舜旧記』(金剛名代を奈良瀬直とする)

【番号】070b 【記号】1605/08/19◆C127(01~09)

《日時》慶長十年八月十九日; ☆慶長十年乙巳八月十九日。

《名称》豊国神社八月例祭能; ☆京豊国社神事能。 《場所》京都豊国神社

《内容》翁…今春八郎, 鶴祭…同(鑄脚), 庭鳥むこ…大蔵弥三郎, 江口…長命次郎大夫(a缺脚), 融(a脚)…今春七郎, 羅城門…次郎大夫(a缺脚), 自然居士…八郎, 百万…次郎大夫(a缺脚), 祝言…七郎; 翁と能7番・狂言1番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・『文禄慶長年間御能組』

【番号】071 【記号】1605/09/21◆C128(01~22)

《日時》慶長十年九月二十一日; ☆同九月廿一日。

《名称》女院御所下間少進能初日; ☆禁中ニテ少真法印能被致興行候。

《主催》下間少進(首書の「興行」からそう解される)

《客》後陽成天皇, 公家衆(『言経卿記』) 《場所》女院御所(新上東門院)

《内容》翁…今春八郎(鑄脚三脚), 白髭…少真法印, 昆布柿…弥右衛門, 清経…同(鑄脚), 鼻取相撲…弥右衛門, 熊野…同(鑄脚), 楽阿弥…(京)井上, 紅葉狩…春日大夫, 田植…弥右衛門, 関寺小町…少真法印, 舟船…京衆, 道成寺…同(鑄脚), 磁石…九郎右衛門, 自然居士…同(鑄脚), 三人片輪…彦三郎, 猩々乱…同(鑄脚), さかもり…京衆, 女郎花…同(鑄脚), ぶあく…京こま物や, 善知鳥…不記(脚), ふくのかみ…弥右衛門, 祝言…同(鑄脚); 翁と能11番・狂言10番

《備考》同種番組, 『能之留帳』(「所ハ女院様にて」. 翁は三郎四郎)・『文禄慶長年間御能組』

【番号】072 【記号】1605/09/22◆C129(01~19)

《日時》慶長十年九月二十二日; ☆同九月廿二日。

《名称》女院御所下間少進能後日 《主催》下間少進(前項参照)

《客》後陽成天皇, 公家衆(『言経卿記』) 《場所》女院御所(新上東門院)

《内容》春日龍神[鉢し]…少真法印, 麻生…弥右衛門, 芭蕉…同(鑄脚), 腹不立…京衆, 大江山(鑄杖)…同(鑄脚), チギリ木…京衆, 源氏供養…同(鑄脚), ちやつぼ…九郎右衛門, 黒塚…同(鑄脚), 朝比奈…弥右衛門, 定家…同(鑄脚), 法師母…弥右衛門, 舟橋…同(鑄脚), 口真似…彦三郎, 柏崎…同(鑄脚), せいわうぼ…京衆, 項羽…同(鑄脚), 二千石…弥右衛門, 祝言[鑄杖]…春日三郎四郎; 能10番・狂言9番. 「せいわうぼ」は狂言

《備考》能の出演者はシテ・間のみ記載. 同種番組, 『能之留帳』・『言経卿記』(曲名のみ)・『文禄慶長年間御能組』

【番号】073 【記号】1605/09/25◆C130(01~15)

《日時》慶長十年九月二十五日；☆慶長十年乙巳九月廿五日。

《名称》大坂安威摂津守邸慰み能；☆大坂天王寺あい殿ノ能。

《主催》安威摂津守 《客》岡野江雪？ 《場所》大坂天王寺安威摂津守邸

《内容》翁…今春七郎，高砂…同(特郎)，もち酒…仁介，七騎落…あい殿，二千石…弥右衛門，班女…あい殿，井筒…こうせつ殿，葵上…あい殿，富士太鼓…あい殿，真盛…こうせつ殿，あふむ小町…あい殿，黒塚…あい殿，融…今春七郎，三井寺…あい殿，祝言…今春七郎；翁と能12番・狂言2番

《備考》能の出演者はシテ・間のみに近い記載。安威摂津守は秀頼内衆。こうせつ殿は岡野江雪融成でやはり秀頼の内衆。後に家康内衆。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

【番号】074 【記号】1605/10/04◆C131(01~17)

《日時》慶長十年十月四日；☆慶長十年乙巳十月四日。

《名称》大坂城北政所饗応能；☆大坂へ満所様御下被成候時御能。

《主催》豊臣秀頼 《客》北政所(秀吉夫人) 《場所》大坂城

《内容》翁…今春七郎，東方朔…同(特郎)，庭鳥むこ…くま，朝長…今春八郎，今参…長命徳右衛門，熊野…同(特郎)，宗論…弥右衛門，張良…金剛三郎，藤永…今春八郎，融…今春七郎，百萬…今春八郎，羅城門…金剛三郎，藤戸…今春八郎，舟弁慶…金剛三郎，土蜘蛛…今春七郎，禪司曾我…金剛三郎，猩々乱…今春八郎；翁と能13番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみに近い記載。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

〔い〕慶長十一年～元和元年(1606~1615)

【番号】101~185 番組数94種

【番号】101 【記号】1606/02/06◆C201(01~03)

《日時》慶長十一年二月六日；☆慶長十一年二月六日より南都興福寺南大門ノ芝ニテ薪七日之能有。

《名称》薪能初日南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…年預(輦殿鶴毘飛)，呉服…今春七郎，鷲…七郎；翁と能2番

《備考》曲名とシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】102 【記号】1606/02/07◆C202(01~04)

《日時》慶長十一年二月七日；☆七日同所。

《名称》薪能二日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…同断(輦)，山姥…今春七郎，融…七郎，(禿)岩舟判…七郎；翁と能3番

《備考》曲名とシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】103 【記号】1606/02/09◆C203(01~06)

《日時》慶長十一年二月九日；☆九日御社ニ而。

《名称》薪能三日目金春座御社上り 《主催》金春座 《場所》春日若宮

《内容》翁…不記(輦)，高砂…今春七郎，昆布柿…弥右衛門，錦木…七郎，文相撲…徳右衛門，猩々…七郎；翁と能3番・狂言2番

《備考》☆八日雨降申候(記事の前)。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】104 【記号】1606/02/09◆C204(01~06)

《日時》慶長十一年二月九日；☆九日下南大門ニテ晩。

《名称》薪能三日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…同断(輦)，賀茂…観世大夫，舟弁慶…宝生大夫，江口…観世大夫，女郎花…宝生大夫，(禿)高砂判…観世大夫；翁と能5番

《備考》曲名とシテのみを記載。同種番組，未見

【番号】105 【記号】1606/02/10◆C205(01~09)

《日時》慶長十一年二月十日；☆十日。

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』， B=『天正慶長元和御能組』， C=『古之御能組』，

D=『江戸初期能組控』， E=『御城諸家御能組』， F=『寛永雜記』， G=『寛文御能組』

279 (24) 江戸初期能番組七種 (その一)

- 《名称》薪能四日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門
 《内容》翁…同断(轡), 竹生嶋…今春七郎, 遊屋…宝生大夫, 邯鄲…観世大夫, 葵上…七郎, 花子(齣)…弥右衛門, 紅葉狩…宝生大夫, 自然居士…観世大夫, 金札判…七郎; 翁と能7番・狂言1番
 《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見
 【番号】106 【記号】1606/02/12◆C206(01~07)
 《日時》慶長十一年二月十二日; ☆十一日ハ雨降申候\十二日。
 《名称》薪能五日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門
 《内容》翁…同断(轡), 難波…宝生大夫, 井筒…今春七郎, 千寿…宝生大夫, 鍾馗…大蔵大夫, 豊三(齣)…弥右衛門, 西王母…宝生大夫; 翁と能5番・狂言1番
 《備考》この日は観世が御社上り, 金剛遅参で, 金春・宝生の両座のみの演能. 能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見
 【番号】107 【記号】1606/02/13◆C207(01~07)
 《日時》慶長十一年二月十三日; ☆十三日。
 《名称》薪能六日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門
 《内容》翁…同断(轡), 皇帝…観世大夫, 朝長…今春七郎, 松風…金剛三郎, 善知鳥…観世大夫, 熊坂…七郎, 鶴飼…金剛三郎; 翁と能6番
 《備考》この日は宝生が御社上り, 金剛が初参勤で, 観世・金春・金剛の三座. 曲名とシテ・間の方に近いが, 朝長のみワキも記載.
 【番号】108 【記号】1606/02/14◆C208(01~09)
 《日時》慶長十一年二月十四日; ☆十四日。
 《名称》薪能七日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門
 《内容》翁…同断(轡), 白髭…宝生大夫, 項羽…今春七郎, 百萬…金剛三郎, 羅城門…観世大夫, 世我意…宝生大夫, 実盛…今春七郎, 通小町…金剛三郎, 景清…日吉; 翁と能8番
 《備考》この日は四座の出演. 曲名とシテと間のみを記載
 【番号】109 【記号】1606/07/11◆C132(01~21)
 《日時》慶長十一年七月十一日; ☆慶長十一年丙午七月十一日。
 《名称》東本願寺祝賀能; ☆新御門跡ニテノ能組。 《主催》教如光寿 《場所》東本願寺
 《内容》翁…善介, 養老…同(訃), 末ひろがり…弥右衛門, 田村…同(訃), 長光…九兵衛, 熊野…同(訃), 鳴子…九郎右衛門, 世我意…同(訃), あさいな…弥右衛門, 江口…同(訃), 布施無経…九郎右衛門, 蟻通…同(訃), 悪坊…弥右衛門, 杜若…同(訃), 葵上…同(訃), 融…同(訃), 舍利…同(訃), 夷毘沙門…弥右衛門, 祝言…同(訃), 那須与市語(齣)…弥右衛門, (齣)老松判…同(訃); 翁と能12番・狂言7番・狂言語1曲
 《備考》能の出演者はシテ・間のみ記載. 同種番組, 『文禄慶長年間御能組』, 東本願寺最初の能か
 【番号】110a 【記号】1606/08/02◆B022(01~10)
 《日時》☆慶長十一年八月二日。
 《名称》二条城公家衆等饗応能初日; ☆大御所様御能京ニ而。
 《主催》徳川家康 《客》公家衆(『言経卿記』) 《場所》二条城
 《内容》翁…観世大夫, 高砂…観世, 田村…金春, 松風…観世, 舟弁慶…金春, 百万…観世, 女郎花…金春, 大仏供養…観世, 當摩…金春, (齣)老松…観世; 翁と能9番. bでは狂言も8番あり
 《備考》同種番組, b・『言経卿記』・『文禄慶長年間御能組』
 【番号】110b 【記号】1606/08/02◆C133(01~17)
 《日時》慶長十一年八月二日; ☆慶長十一年丙午八月二日。
 《名称》二条城公家衆等饗応能初日; ☆京殿中公方様ニ而御能. 公方様は大御所の誤り
 《主催》徳川家康 《客》北政所(結人)(『舜旧記』)・公家衆(『言経卿記』) 《場所》二条城
 《内容》翁…観世大夫, 高砂…同(觀杖), 鍋八抱…仁右衛門, 田村…今春大夫, 二千石…弥右衛門, 松風…観世大夫, 石神…徳右衛門, 船弁慶…今春八郎, 宗論…仁右衛門, 女郎花…同(轡), 八尾…弥右衛門, 大仏供養…観世大夫, 瓦太郎…仁介, 当广…今春八郎, 太刀奪…徳右衛門, 口真似…仁右衛門, 祝言(a摺)…観世大夫; 翁と能8番・狂言8番. 能5曲目の百万を誤脱
 《備考》大御所家康はこの前後伏見城から出京して二条城にあり. 能の出演者はシテ・間のみを記

載. 同種番組, a・『言経卿記』・『文禄慶長年間御能組』

【番号】111a 【記号】1606/08/03◆B023(01~12)

《日時》慶長十一年八月三日；☆後日三日。

《名称》二条城公家衆等饗応能後日

《主催》徳川家康 《客》公家衆(『言経卿記』) 《場所》二条城

《内容》翁…金春大夫, 賀茂…金春, 通盛…観世, 千寿…金春, 紅葉狩…観世, 自然居士…今春, 兼元…観世, 橋弁慶…今春七郎, 山姥…金剛三郎, 春日龍神…梅若, 善知鳥…金春, (囃)呉服…今春七郎; 翁と能11番. bでは狂言も8番あり

《備考》同種番組, b・『舜旧記』・『文禄慶長年間御能組』

【番号】111b 【記号】1606/08/03◆C134(01~20)

《日時》慶長十一年八月三日；☆同八月三日。

《名称》二条城公家衆等饗応能後日；☆二日目也。 《場所》二条城

《内容》翁…今春八郎, 賀茂[囃]…同(今春八郎), 庭鳥むこ…徳右衛門, 通盛…観世大夫, 鼻取相撲…仁右衛門, 千寿…今春八郎, 比丘貞…徳右衛門, 紅葉狩…観世大夫, 三人片輪…弥右衛門, 自然居士…今春八郎, しどうほうがく…仁右衛門, 兼元…観世大夫, 腹不立…善四郎, 橋弁慶…今春七郎, 柏落…仁介, 山姥…金剛三郎, チギリ木…仁右衛門, 春日龍神…梅若, 善知鳥…八郎, 祝言鬺判…七郎; 翁と能11番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・『舜旧記』・『文禄慶長年間御能組』

【番号】112a 【記号】1606/08/07◆B024(01~12)

《日時》慶長十一年八月七日

《名称》女院御所観世金春能初日；☆禁中様ニ而大御所様ノ御振舞ノ御能\女院様ニ而。

《主催》徳川家康 《場所》女院御所

《客》後陽成天皇・女院(新上東門院彰子)・公家衆・門跡衆(『義演准后日記』)

《内容》翁…観世大夫, 玉井…観世, 八嶋…金春, 江口…観世, 鍾馗…金春, 三輪…観世, 融…金春, 安宅…観世, 三井寺…今春, 天鼓…観世, 山姥…今春七郎, (囃)養老…観世; 翁と能11番. bでは狂言も7番あり

《備考》同種番組, b・『文禄慶長年間御能組』

【番号】112b 【記号】1606/08/07◆C135(01~19)

《日時》慶長十一年八月七日；☆慶長十一年丙午八月七日。

《名称》女院御所観世金春能初日；☆禁中ニテ御能。 《主催》徳川家康

《内容》翁…観世大夫, 玉井…同(鬺奴), 三人夫…仁右衛門, 八嶋…今春八郎, 文相撲…徳右衛門, 江口…観世大夫, 枕物狂…弥右衛門, 鍾馗…八郎, 若市…仁右衛門, 三輪…観世大夫, せつぶん…徳右衛門, 融…八郎, 伯養…弥右衛門, 安宅…観世大夫, いぐる…仁右衛門, 三井寺…八郎, 天鼓…観世大夫, 山姥…今春七郎, 祝言…観世大夫; 翁と能11番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a・『文禄慶長年間御能組』

【番号】113a 【記号】1606/08/08◆B025(01~12)

《日時》慶長十一年八月八日；☆後日朝八日。

《名称》女院御所観世金春能後日

《主催》徳川家康 《客》女院(新上東門院彰子), 他 《場所》女院御所

《内容》翁…金春大夫, 白髭[囃]…今春, 湯谷…観世, 葵上…今春, 遊行柳…観世, 海士…今春, 柏崎…観世, 項羽…今春, 兼元…観世, 杜若…今春七郎, 是界…観世, (囃)金札…今春; 翁と能11番. bでは狂言も8番あり

《備考》同種番組, b・『文禄慶長年間御能組』

【番号】113b 【記号】1606/08/08◆C136(01~20)

《日時》慶長十一年八月八日；☆慶長十一年丙午八月八日。

《名称》女院御所観世金春能後日；☆二日目。

《内容》翁…今春八郎, 白髭[道者]…同(今春八郎), 夷毘沙門…弥右衛門, 遊屋…観世大夫, 鈍太郎…徳右衛門, 葵上…八郎, 鷹盗人…仁右衛門, 遊行柳…観世大夫, 伊文字…仁右衛門, 海人…八郎, 連哥盗人…仁右衛門, 柏崎…観世大夫, 骨皮…弥右衛門, 項羽…八郎, 磁石…徳右衛門, 兼元…観

277 (26) 江戸初期能番組七種 (その一)

世大夫、輝…弥右衛門、杜若…今春七郎、世我意…観世大夫、祝言鉞判…八郎；翁と能11番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，a・『文禄慶長年間御能組』

【番号】114 【記号】1606/08/19◆C137(01~09)

《日時》慶長十一年八月十九日；☆慶長十一年丙午八月十九日。

《名称》豊国神社八月祭礼能；☆京豊国社神事能。 《場所》京都豊国神社

《内容》翁…今春八郎，竹生嶋…同(替脚)，八嶋…金剛三郎，松風…今春七郎，末ひろがり…徳右衛門，土蜘蛛…七郎(替)，藤戸…八郎，西行桜…七郎，祝言鉞判…八郎；翁と能7番・狂言1番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，『舜旧記』・『文禄慶長年間御能組』

【番号】115 【記号】1606/08/23◆C138(01~14)

《日時》慶長十一年八月二十三日；☆慶長十一年丙午八月廿三日。

《名称》加藤肥後守清正伏見邸観世能；☆加藤肥後守殿ニ而ノ能組。

《場所》伏見加藤清正邸；

《内容》翁…観世大夫，賀茂…同(観世)，鴈かり金…仁右衛門，八嶋…同(観世)，鞆猿…徳右衛門，江口…同(観世)，チギリ木…弥右衛門，大江山…同(観世)，比丘貞…佐野福阿弥，柏崎…同(観世)，犬山伏…仁右衛門，自然居士…同(観世)，樽聲…徳右衛門，祝言鉞判…同(観世)；翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，『文禄慶長年間御能組』，『当代記』『徳川実紀』に関連記事あり。『当代記』によれば，前年に清正が金春だけの能を催して(069分であろう)観世を起用しなかったことで家康の不興を買い，この催して家康の機嫌を取ろうとしたらしい。場所を『徳川実紀』は熊本とするのは誤り。四日前の女院能と出演者重なる

【番号】116 【記号】1606/09/14◆C139(01~17)

《日時》慶長十一年九月十四日；☆慶長十一年丙午九月十四日。

《名称》本願寺門跡(准如光昭)邸能；☆本御門跡ニテ松下御興行ノ能。

《主催》松下某 《場所》本願寺門跡邸

《内容》鶴飼(鶴飼語)[鉞し]…少真法印，麻生…弥右衛門，清経…同(少真)，比丘貞…徳右衛門，松風…同(少真)，花子…弥右衛門，羅城門…春日彦三郎，宗論…徳右衛門，卒都婆小町…少真法印，三人片輪…弥右衛門，項羽…同(少真)，悪坊…弥右衛門，三井寺…同(少真)，八尾…久兵衛，山姥…同(少真)，善知鳥…同(少真)，狸々…同(少真)；能10番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，『能之留帳』(祝言能が老松)，申沙汰をした松下は本願寺の役人か。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

【番号】117 【記号】1606/10/24◆C140(01~18)

《日時》慶長十一年十月二十四日；☆慶長十一年丙午十月廿四日。

《名称》清洲城金春父子能；☆尾張国清洲薩摩守様ニ而御能。

《主催》松平薩摩守忠吉 《場所》清洲城

《内容》翁…今春八郎，賀茂[唯]…同(替脚)，鍋八袍…徳右衛門，真盛…八郎，文相撲…弥右衛門，松風…七郎，二千石…徳右衛門，道成寺…八郎，宗論…弥右衛門，自然居士…八郎，柿山伏…徳右衛門，女郎花…八郎，髭矢倉…弥右衛門，熊坂…七郎，麻生…徳右衛門，山姥…八郎，文山立…弥右衛門，祝言…八郎；翁と能9番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

【番号】118 【記号】1606/11/28◆C141(01~09)

《日時》慶長十一年十一月二十八日；☆十一月廿八日。

《名称》清洲城狂言尽；☆狂言被仰付候。 《主催》松平薩摩守忠吉 《場所》清洲城

《内容》末廣…弥右衛門，吃…徳右衛門，花子…弥右衛門，いぐる…徳右衛門，痺(やまいだいの中が「非」)…弥右衛門，骨皮…徳右衛門，磁石…弥右衛門，梟…徳右衛門，鞍馬参…弥右衛門；狂言9番

《備考》曲名とシテのみ記載。☆同十月廿六日ニ皆々立申候ニ徳右衛門弥右衛門ハ十一月廿九日まで御とめ候て十一月廿八日ニ狂言被仰付候(冒頭注記)。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

【番号】119 【記号】1607/01/07◆C301(01~17)

《日時》慶長十二年正月七日；☆慶長十二年丙午正月七日。

《名称》江戸城移徙祝賀能初日；☆江府之本城御わたまし御祝儀之御能観世今春ニ而被仰付候。

《主催》徳川秀忠 《客》諸大名 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世大夫，高砂…同(観駄)，夷毘沙門…仁右衛門，田村…今春八郎，鼻取相撲…弥右衛門，遊屋…観世大夫，髭矢倉…徳右衛門，鍾馗…今春八郎，鬪罪人…仁右衛門，女郎花…今春七郎，鞆猿…弥右衛門，三井寺…今春八郎，楽阿弥…徳右衛門，愛染川…観世大夫，連歌盗人…仁右衛門，善知鳥…今春八郎，祝言引纏り…観世大夫；翁と能9番・狂言7番

《備考》囃子方まで記載。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

【番号】120 【記号】1607/01/08◆C302(01~21)

《日時》慶長十二年正月八日；☆正月八日二日目。

《名称》江戸城移徙祝賀能二日目

《主催》徳川秀忠 《客》諸大名 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…今春八郎，嵐山[神]…同(今春八郎)，麻生…弥右衛門，朝長…観世大夫，鈍太郎…徳右衛門，千寿…今春八郎，三人片輪…仁右衛門，土蜘蛛…今春八郎，八尾…弥右衛門，柏崎…観世大夫，二千石…仁右衛門，葵上…今春八郎，梟…徳右衛門，芦刈…今春八郎，老武者…弥右衛門，龍虎…観世大夫，随方角…仁右衛門，国栖…今春八郎，文山立…徳右衛門，檀風…今春七郎，猩々乱…八郎；翁と能11番・狂言9番

《備考》囃子方まで記載。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

【番号】121 【記号】1607/01/09◆C303(01~20)

《日時》慶長十二年正月九日；☆正月九日三日目。

《名称》江戸城移徙祝賀能三日目 《主催》徳川秀忠 《客》諸大名 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世大夫，白髭[道]…同(観駄)，庭鳥むこ…徳右衛門，清経…今春八郎，墨塗…仁右衛門，吉野静…観世大夫，項羽…今春八郎，依藤太…弥右衛門，兼元…観世大夫，宗論…徳右衛門，道成寺…今春八郎，文相撲…徳右衛門，舍利…今春七郎，チギリ木…仁右衛門，鶴飼…今春八郎，犬山伏…弥右衛門，山姥…観世大夫，鷲…今春八郎，毘丘貞…徳右衛門，祝言鬨判…観世大夫；翁と能11番・狂言8番

《備考》囃子方まで記載。同種番組，『文禄慶長年間御能組』

【番号】122 【記号】1607/02/13◆C304(01~17)

《日時》慶長十二年二月十三日；☆慶長十二年丁未二月十三日\…二月十三日 初日。

《名称》江戸城観世金春両大夫勸進能初日；☆武州江戸御本城新城ノ間にて観世大夫今春大夫両座へ勸進能ノぎしき被仰付候。《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城内

《内容》翁…観世左近，難波…同(観駄)，煎物…仁右衛門，八嶋…今春八郎，栗田口…徳右衛門，江口…観世大夫，若市…弥右衛門，世我意…今春大夫，石神…久兵衛，富士太鼓…観世大夫，腰祈…仁右衛門，藤永…今春大夫，茶つぼ…徳右衛門，黒塚…今春七郎，引くゝり…善四郎，百萬…今春大夫，祝言…観世大夫；翁と能9番・狂言7番

《備考》囃子方まで記載。同種番組，観世文庫蔵観世身愛筆番組・『文禄慶長年間御能組』。番組の前に次の注記あり。☆大名衆\家光様上面十二間右\秀忠様左上面六間\兵衛様尾州\常陸様紀州\大名衆\四日共ニ若御所様御成にて候\大御所様ハ初日三日目計御成にて候。この注は直前の移徙能の番組の直後に位置するが、「四日目」云々の文言からも勸進能についての注に相違ない

【番号】123 【記号】1607/02/14◆C305(01~17)

《日時》慶長十二年二月十四日；☆二月十四日二日目。

《名称》江戸城観世金春両大夫勸進能二日目 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城内

《内容》翁…今春大夫，賀茂[鯛]…同(観駄)，連歌毘沙門…弥右衛門，輪藏[はたいき]…観世大夫，今参…仁右衛門，松風…今春大夫，包丁聾…徳右衛門，皇帝…観世大夫，口真似…弥右衛門，海人…今春大夫，よこぎ…仁右衛門，岡崎…観世大夫，骨皮…徳右衛門，舟橋…今春大夫，昆布賣…弥右衛門，当广…観世大夫，祝言…今春七郎；翁と能9番・狂言7番

《備考》囃子方まで記載。同種番組，観世文庫蔵観世身愛筆番組・『文禄慶長年間御能組』

【番号】124 【記号】1607/02/15◆C306(01~18)

《日時》慶長十二年二月十五日；☆二月十五日三日目。

《名称》江戸城観世金春両大夫勸進能三日目 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城内

275 (28) 江戸初期能番組七種 (その一)

《内容》翁…観世左近, 玉井…同(魁), 若ナ…徳右衛門, 兼平…八郎, 鷹盗人…弥右衛門, 角田川…左近, 腹不立…仁右衛門, 舟弁慶…八郎, 真奪…町ノ子共, 葛城…左近, 三日月…徳右衛門, 野守…八郎, 柿山伏…小介, 咸陽宮…左近, 輝…万介, 現在鶴…七郎, 唐相撲…弥右衛門, 祝言…左近; 翁と能9番・狂言8番

《備考》囃子方まで記載。同種番組, 観世文庫蔵観世身愛筆番組・『文禄慶長年間御能組』

【番号】125 【記号】1607/02/16◆C307(01~17)

《日時》慶長十二年二月十六日; ☆二月十六日\四日。

《名称》江戸城観世金春両大夫勤進能四日目 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城内

《内容》翁…八郎, 白楽天…八郎, 三本柱…仁右衛門, 大佛供養…左近, 岡大夫…弥右衛門, 源氏供養…八郎, 毒(針)…徳右衛門, 紅葉狩…左近, 首引…久兵衛, 自然居士…八郎, 仁王…行キ五郎兵衛, 龍田…左近, 二人大名…善四郎, 通小町…八郎, 宝ノつち…町ノ子共, 谷行…七郎, 祝言…八郎; 翁と能9番・狂言7番

《備考》☆天気よく四日つゞき十三日夕十六日ニ相済申候(末尾)。囃子方まで記載。同種番組, 『文禄慶長年間御能組』

【番号】126 【記号】1607/08/19◆C308(01~09)

《日時》☆慶長十二年八月十九日。

《名称》豊国神社八月祭礼能; ☆豊国社御神事御能。 《場所》京都豊国神社

《内容》翁…今春八郎, 源太夫…同(替八郎), 熊野…金剛三郎, 包丁聳(碓)…弥右衛門, 融…八郎, 鍾馗…金剛三郎, 三輪…今春八郎, 通小町…金剛三郎, 祝言訃判…新五郎; 翁と能7番・狂言1番

《備考》曲名とシテのみに近い記載。源太夫にのみワキ・囃子方も記載。同種番組, 未見

【番号】127 【記号】1608/01/11◆C309(01~23)

《日時》慶長十三年一月十一日; ☆慶長十三年戊申正月十一日。

《名称》東本願寺善介能初日; ☆新門様にてノ能。 《主催》教如光寿か 《場所》東本願寺

《内容》翁…善介, 高砂…同(替), 餅酒…弥右衛門, 田村…同(替), 長刀込答…九兵衛, 熊野…同(替), 宗論…弥右衛門, 千寿…同(替), 昆布売…弥蔵, 七騎落…同(替), 随方角…弥右衛門, 源氏供養…同(替), 薩摩守…勘之允, 唐船…同(替), 磁石…九兵衛, 舍利…同(替), 朝比奈…弥右衛門, 龍田…同(替), 連着…宗介, 女郎花…同(替), 熊坂…同(替), 鞍馬参…弥蔵, (替)金札判…同(替); 翁と能12番・狂言10番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】128 【記号】1608/01/12◆C310(01~25)

《日時》慶長十三年正月十二日; ☆正月十二日。

《名称》東本願寺善介能後日; ☆同所にて。 《主催》教如光寿か 《場所》東本願寺

《内容》翁…善介, 絵馬…同(替), わかな…弥右衛門, 矢鳥…同(替), 茶つぼ…九兵衛, 松風…同(替), 伯養…弥蔵, 正尊…同(替), 居杭…勘之允, 江口…同(替), 入間川…弥右衛門, 野守…同(替), 腰折…弥右衛門, 梅枝…同(替), 太刀奪…助三, 融…同(替), 法師母…弥右衛門, 葵上…不記(替), 富士松…宗介, 口真似…九兵衛, 鞍馬天狗…同(替), 大小…宗介, 籠太鼓…同(替), 宝槌…九兵衛, 祝言訃判…同(替); 翁と能12番・狂言12番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】129 【記号】1608/02/08◆C209(01~03)

《日時》慶長十三年二月八日; ☆慶長十三年戊申二月南都薪ノ能 六日七日雨降申候 八日南大門ニテ初リ申候。

《名称》薪能初日南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…不記(頓), 高砂…今春七郎, 猩々…大蔵大夫; 翁と能2番

《備考》初日は金春座のみ参勤らしい。曲名とシテのみを記載。同種番組, 未見

【番号】130 【記号】1608/02/09◆C210(01~04)

《日時》慶長十三年二月九日; ☆九日南大門ニテ。

《名称》薪能二日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雜記』, G=『寛文御能組』,

《内容》翁…同断(頼), 賀茂…観世大夫, 舟弁慶…今春七郎, 鶯…宝生子; 翁と能3番
 《備考》観世・金春・宝生の三座参勤. 賀茂と鶴は曲名とシテのみ, 舟弁慶はワキ・間も記載. 同種番組, 未見

【番号】131 【記号】1608/02/10◆C211(01~10)

《日時》慶長十三年二月十日; ☆十日御社ニテ。

《名称》薪能三日目金春座御社上り 《主催》金春座 《場所》春日若宮

《内容》翁…同断(頼), 老松…七郎, 目近米ばね…徳右衛門, 清経…七郎, 法師母…弥右衛門, 千寿…七郎, 腹不立…徳右衛門, 善知鳥…今春八郎, 鞍馬参…弥七, (摺)金札…大蔵大夫; 翁と能5番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 狂言もシテのみ. 同種番組, 未見

【番号】132 【記号】1608/02/10◆C212(01~06)

《日時》慶長十三年二月十日; ☆十日南大門ニテ。

《名称》薪能三日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…同断(頼), 山姥…観世大夫, 末広…仁右衛門, 江口…左近, 鼻取相撲…仁右衛門, (祝言)呉服…左近; 翁と能3番・狂言2番

《備考》曲名とシテのみを記載. なぜかこの日は観世一座だけの演能. 同種番組, 未見

【番号】133 【記号】1608/02/11◆C213(01~07)

《日時》慶長十三年二月十一日; ☆十一日門ニテ。

《名称》薪能四日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…同断(頼), 土蜘蛛…今春七郎, 遊屋…宝生大夫, 自然居士…観世大夫, 葵上…今春八郎, 大江山…宝生大夫, 天鼓…観世大夫; 翁と能6番

《備考》曲名とシテのみに近い記載. 同種番組, 未見

【番号】134 【記号】1608/02/12◆C214(01~05)

《日時》慶長十三年二月十二日; ☆十二日御社ニテ。

《名称》薪能五日目観世座御社上り 《主催》観世座 《場所》春日若宮

《内容》翁…同断(頼), 白楽天…観世大夫, 実盛…観世大夫, 湯谷〔翻〕…観世大夫, 祝言…観世大夫; 翁と能4番

《備考》☆十二日昼より雨降門にて能無御座候(末尾)。曲名とシテのみを記載. 同種番組, 未見

【番号】135 【記号】1608/02/13◆C215(01~07)

《日時》慶長十三年二月十三日; ☆十三日門にて晩。

《名称》薪能六日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…同断(頼), 竹生嶋…観世大夫, 楊貴妃…今春七郎, 昆布売…弥右衛門, 春永…金剛大夫, 当广…観世大夫, 紅葉狩…大蔵大夫; 翁と能5番・狂言1番

《備考》金剛はこの日から参勤. 御社上りの宝生を除く三座出演, 曲名とシテのみに近い記載

【番号】136 【記号】1608/02/13◆C216(01~04)

《日時》慶長十三年二月十三日; ☆十三日御社ニテ。

《名称》薪能六日目宝生座御社上り 《主催》宝生座 《場所》春日若宮

《内容》翁…同断(頼), 難波…宝生大夫, 夕顔…宝生大夫, 祝言…宝生大夫; 翁と能3番

《備考》曲名とシテのみを記載. 同種番組, 未見

【番号】137 【記号】1608/02/14◆C217(01~07)

《日時》慶長十三年二月十四日; ☆十四日門ニテ。

《名称》薪能七日目南大門能 《主催》興福寺衆徒 《場所》興福寺南大門

《内容》翁…同断(頼), 水室…宝生大夫, 橋弁慶…今春七郎, 女郎花…金剛大夫, 松風…観世大夫, 世我意…宝生大夫, 三井寺…今春七郎; 翁と能6番

《備考》曲名・シテ・間のみを記載. 四座出演, 同種番組, 未見

【番号】138 【記号】1608/08/10◆C311(01~05)

《日時》慶長十三年八月十日; ☆慶長十三年戊申八月十日。

《名称》駿府城常陸介稽古能; ☆駿河にて御本丸紀州常陸様御長屋にてノ能。

《場所》駿府城本丸徳川頼宣長屋

273 (30) 江戸初期能番組七種 (その一)

《内容》高砂…常陸様(劔韮), 入間川…不記, 皇帝…同(籠織), 居杭…不記, 舟弁慶…同(籠織); 能3番・狂言2番

《備考》曲名と能のシテと間のみ記載。次の秀忠饗応能のための稽古能らしい。同種番組, 未見

【番号】139 【記号】1608/08/22◆C312(01~11)

《日時》慶長十三年八月二十二日; ☆同八月廿二日。

《名称》駿府城二之丸秀忠饗応能; ☆駿河二ノ丸にて。

《主催》徳川家康 《客》徳川秀忠 《場所》駿府城二ノ丸(秀忠宿所)

《内容》高砂…常陸様(劔韮), 目近…仁右衛門, 田村…同(籠織), 梟…徳右衛門, 楊貴妃…同(籠織), 連哥盗人…弥右衛門, 鉄輪…同(籠織), 居杭…仁右衛門, 舟弁慶…同(籠織), 三人片輪…徳右衛門, 皇帝…同(籠織); 能6番・狂言5番

《備考》『当代記』に記事あり, 駿府に来ていた将軍秀忠の宿所たる二之丸で当時7歳の常陸介に家康が能を舞させた催し。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】140 【記号】1608/08/27◆C313(01~18)

《日時》慶長十三年八月二十七日; ☆慶長十三年戊申八月廿七日。

《名称》駿河浅間神社四座立合能; ☆駿河仙峯にて。

《客》徳川家康・徳川秀忠 《場所》駿河浅間神社

《内容》翁…観世大夫, 賀茂[四]…観世大夫, 夷毘沙門…仁右衛門, 道成寺…今春八郎, 鞆猿…徳右衛門, 遊屋…宝生大夫, 鍾馗…金剛三郎, 唐相撲…弥右衛門, 善知鳥…今春七郎, 千寿…八郎, 腹不立…仁右衛門, 天鼓…観世大夫, 髭矢倉…徳右衛門, 葵上…八郎, 毒…弥右衛門, 世我意…観世大夫, 自然居士…八郎, 祝言薙/判…観世大夫; 翁と能11番・狂言6番

《備考》☆両御所様御成にて候脇狂言ノまへニ大御所様御成被遊候(年記の後)。囃子方を記載せず(ワキは記載)。同種番組, 未見。『当代記』に記事あり, 『徳川実紀』の能組は道成寺を通盛とする

【番号】141 【記号】1609/01/11◆C314(01~22)

《日時》慶長十四年一月十一日; ☆慶長十四年己酉正月十一日。

《名称》東本願寺善介能; ☆新門様ニ而能。《主催》教如光寿か 《場所》東本願寺

《内容》翁…善介, 祢覚…同(訥), 餅酒…弥右衛門, 頼政…不記(訥), 鍋八杓…弥右衛門, 東北…同(訥), 夷毘沙門…弥右衛門, 張良…同(訥), 俵藤太…九兵衛, 松風…同(訥), 花子…弥右衛門, 道成寺…同(訥), 節分…九兵衛, 芦刈…同(訥), 鞆猿…弥右衛門, 三輪…同(訥), 大小…九郎右衛門, 舟弁慶…同(訥), なまぐさ物…九兵衛, 通小町…同(訥), 鞍馬参…九兵衛, 祝言判…不記(訥); 翁と能11番・狂言10番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。シテ善介は東本願寺の能大夫か。同種番組, 未見

【番号】142 【記号】1609/04/28◆C315(01~17)

《日時》慶長十四年四月二十八日; ☆慶長己酉十四年卯月廿八日。

《名称》駿府城三之丸慰み能初日; ☆駿府御城三之丸ニ而御能。

《主催》徳川家康 《場所》駿府城三の丸

《内容》翁…藤松様, 羆亀…藤松様, 昆布柿…仁右衛門, 経政…少五郎様, 鼻取相撲…徳右衛門, 三輪…常陸様, チギリ木…弥右衛門, 舟弁慶…同(籠織), 三人片輪…仁右衛門, 江口…藤松様, 悪坊…徳右衛門, 葵上…同(籠織), 墨塗…弥右衛門, 車僧…少五郎様, 梟…仁右衛門, 皇帝…常陸様, 猩々…お松様; 翁と能9番・狂言7番

《備考》池田輝政の嗣子藤松が秀忠への初見の礼を終え江戸から駿府に戻った際の能(『徳川実紀』)。少五郎は藤松の弟。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『当代記』に関連記事あり。この催しに関する輝政の書状(卯月十九日付)が鳥取県立博物館蔵(『因州藩の能楽』155頁)

【番号】143 【記号】1609/04/29◆C316(01~19)

《日時》慶長十四年四月二十九日; ☆慶長十四年己酉卯月廿九日。

《名称》駿府城三之丸慰み能二日目; ☆二日目。《場所》駿府城三の丸

《内容》翁…観世大夫, 賀茂…同(劔妹), 夷毘沙門…仁右衛門, 朝長…今春八郎, 鞆猿…弥右衛門, 源氏供養…宝生大夫, 煎物…徳右衛門, 善知鳥…八郎, 俵藤太…仁右衛門, 女郎花…金剛大夫, 庭鳥むこ…弥右衛門, 千寿…八郎, 宗論…徳右衛門, 橋弁慶…今春大夫, 鬪罪人…仁右衛門, 三井寺…観世大夫, 武悪…弥右衛門, 国栖…八郎, 祝言訥判…観世大夫; 翁と能10番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見、『当代記』に関連記事あり

【番号】144 【記号】1609/05/01◆C317 (01~13)

《日時》慶長十四年五月一日；☆慶長十四年己酉五月朔日。

《名称》駿府城三之丸慰み能三日目；☆三日目。 《場所》駿府城三の丸

《内容》翁…今春七郎，白髭…七郎，八嶋…梅若，熊野…大蔵大夫，橋弁慶…七郎，楊貴妃…古金剛大夫(子鏑=龍代)，当麻…新五郎大夫，自然居士…日吉，鍾馗…大蔵大夫，百萬…新五郎，安宅…梅若，世我意…古日吉(子晴)，祝言鉦持…七郎；翁と能12番

《備考》☆此日狂言ノ者共御ゆるしにて候(末尾)。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見、『当代記』に関連記事あり(誤校があるらしく意味不通)

【番号】145 【記号】1609/05/17◆C318 (01~13)

《日時》慶長十四年五月十七日；☆慶長十四年己酉五月十七日。

《名称》將軍秀忠藤堂和泉守邸御成能；☆藤堂和泉守邸へ若御所様御成駿府ニ而。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川秀忠 《場所》江戸藤堂高虎邸

《内容》翁…今春八郎，白楽天…同(替八郎)，麻生…弥右衛門，実盛…八郎，鼻取相撲…徳右衛門，熊野…八郎，犬山伏…仁右衛門，紅葉狩…今春七郎，包丁聲…弥右衛門，善知鳥…八郎，二千石…徳右衛門，世我意…八郎，飛越…仁右衛門；翁と能6番・狂言6番

《備考》底本が若御所・駿府とするのは誤り。將軍・江戸とする『当代記』が妥当。家光はまだ6歳。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見、『徳川実紀』に関連記事あり

【番号】146 【記号】1609/05/18◆C319 (01~19)

《日時》慶長十四年五月十八日；☆慶長十四年己酉五月十八日。

《名称》藤堂和泉守邸將軍御成済後宴能；☆二日目。

《主催》藤堂高虎 《客》江戸在住の諸大名(『当代記』) 《場所》江戸藤堂高虎邸

《内容》翁…今春八郎，高砂…同(替八郎)，鍋八杓…仁右衛門，八嶋…同(替八郎)，墨塗…弥右衛門，松風…同(替八郎)，夷毘沙門…徳右衛門，邯鄲…八郎，靱猿…仁右衛門，三井寺…八郎，宗論…弥右衛門，舟弁慶…七郎，鈍太郎…徳右衛門，三輪…八郎，梟…仁右衛門，項羽…八郎，葵上…七郎，海人…八郎，祝言…不記；翁と能11番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見、『当代記』『徳川実紀』に記事あり

【番号】147 【記号】1609/05/28◆C320 (01~06)

《日時》慶長十四年五月二十八日；☆十四年己酉五月廿八日。

《名称》江戸城金春能；☆江戸御城にて御能。 《場所》江戸城

《内容》翁…今春八郎，賀茂[細]…同(替八郎)，連歌毘沙門…徳右衛門，朝長…同(替八郎)，栗田口…仁右衛門，祝言x…八郎；翁と能3番・狂言2番

《備考》☆雨降罷出て無御座候(末尾の祝言への注記)。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見、『徳川実紀』に記事なし

【番号】148 【記号】1609/06/26◆C321 (01~19)

《日時》慶長十四年六月二十六日；☆慶長十四年己酉六月廿六日。

《名称》江戸城金春能初日；☆江戸御城にて御能。 《場所》江戸城

《内容》翁…今春八郎，白髭[麿]…八郎，庭鳥むこ…仁右衛門，兼平…八郎，文相撲…徳右衛門，江口…八郎，腰折…弥右衛門，橋弁慶…今春七郎，居杭…仁右衛門，柏崎…八郎，俵藤太…徳右衛門，国栖…八郎，法師母…弥右衛門，藤永…八郎，八尾…徳右衛門，檀風…七郎，山姥…不記，鍾馗…不記，祝言…不記；翁と能11番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見、『徳川実紀』に記事なし

【番号】149 【記号】1609/06/27◆C322 (01~22)

《日時》慶長十四年六月二十七日；☆慶長十四年己酉六月廿七日。

《名称》江戸城金春能後日；☆二日目也。 《場所》江戸城

《内容》翁…今春八郎，竹生嶋…八郎，連歌盗人…弥右衛門，清経…八郎，鬪罪人…徳右衛門，定家…八郎，楽阿弥…仁右衛門，土蜘蛛…七郎，髭矢倉…弥右衛門，百萬…八郎，三人片輪…徳右衛門，鶴飼…八郎，今參…仁右衛門，源氏供養…八郎，チギリ木…弥右衛門，藤戸…八郎，首引…仁右衛門，春日龍神…八郎，文山立…徳右衛門，黒塚…七郎，融…八郎，祝言…大蔵大夫；翁と能12

271 (32) 江戸初期能番組七種 (その一)

番・狂言9番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】150 【記号】1609/07/02◆C323 (01~22)

《日時》慶長十四年七月二日；☆慶長十四年己酉七月二日。

《名称》伊達陸奥守政宗邸金春能；☆伊達陸奥守殿ニ而。

《主催》伊達政宗 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》翁…今春八郎，老松…八郎，筑紫奥…仁右衛門，忠則…八郎，煎物…徳右衛門，千寿…七郎，ぎしやく…弥右衛門，道成寺…八郎，骨皮…長命甚兵衛，自然居士…八郎，慕方角…仁右衛門，錦木…大蔵大夫，太刀奪…介三郎，女郎花…八郎，楽阿弥…徳右衛門，二人静…八郎・七郎，瓜盗人…善四郎，野守…八郎，柿山伏…弥右衛門，咸陽宮…七郎，熊坂…七郎，祝言…新五郎；翁と能12番・狂言9番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】151 【記号】1610/03/08◆C324 (01~23)

《日時》慶長十五年三月八日；☆慶長十五年庚戌三月八日。

《名称》東本願寺児得度祝賀能初日；☆東御門跡御ちご様御とくどの能。

《主催》教如光寿か 《場所》東本願寺

《内容》翁…善介，高砂…同(訃)，餅酒…弥蔵，田村…同(訃)，鼻取相撲…弥右衛門，遊屋…同(訃)，呉服判(廻判)…不記(訃)，三人片輪…九兵衛，世我意…同(訃)，柿山伏…弥右衛門，源氏供養…同(訃)，花子…九兵衛，咸陽宮…同(訃)，昆布賣…弥蔵，関寺小町…同(訃)，虚腕…井ノ上，龍田…同(訃)，懐中聲…九兵衛，舟弁慶…同(訃)，節分…宗介，山姥…同(訃)，福の神…勘之允，祝言…同(訃)；翁と能12番・狂言10番

《備考》教如の嗣子の宣如はこの年7歳。途中の呉服は装束拝領後の謝礼の舞か。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】152 【記号】1610/03/09◆C325 (01~17)

《日時》慶長十五年三月九日；☆三月九日。

《名称》東本願寺児得度祝賀能二日目；☆二日目。《主催》教如光寿か 《場所》東本願寺

《内容》翁…善介，白髭…同(訃)，夷毘沙門…弥右衛門，朝長…同(訃)，随方角…九郎右衛門，江口…同(訃)，宗論…弥右衛門，梟狩…同(訃)，靱猿…弥右衛門，三輪…同(訃)，茶つぼ…弥蔵，道成寺…同(訃)，チギリ木…九郎右衛門，当广…同(訃)，大小…宗介，虚腹…同(訃)，祝言…不記(善介)；翁と能8番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】153 【記号】1610/03/10◆C326 (01~22)

《日時》慶長十五年三月十日；底本日付不記。連続と見なしての假定

《名称》東本願寺児得度祝賀能三日目；☆三日目。《主催》教如光寿か 《場所》東本願寺

《内容》翁…善介，弓八幡…同(訃)，鍋八杓…弥右衛門，清経…同(訃)，盗鷹…九兵衛，松風…同(訃)，依藤太…加右衛門，張良…同(訃)，朝比奈…弥右衛門，玉葛…不記(訃)，新ぼち太鼓…勘之允，安宅…同(訃)，髭矢倉…宗介，猩々…不記(訃)，瓜盗人…九郎右衛門，鴛…不記(訃)，墨塗…九兵衛，海人…同(訃)，磁石…万介，行家…不記(訃)，鞍馬参…弥蔵，祝言判…不記(訃)；翁と能11番・狂言10番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】154 【記号】1610/03/**◆A050 (01~07)

《日時》慶長十五年三月；☆慶長十九年戌三月。年を誤る。戌は十五年。日は不明

《名称》金春七郎氏勝京都聚楽勸進能初日；☆聚楽ニ而金春七郎勸進。

《主催》金春氏勝 《場所》京都聚楽第跡

《内容》高砂…*(金替郎)，真盛…*(金替郎)，江口…*(金替郎)，土蜘蛛…*(金替郎)，三井寺…*(金替郎)，船弁慶…*(金替郎)，(祝言)老松切…*(金替郎)；能7番

《備考》能の曲名のみ列記。翁も狂言もあったろう。同種番組，未見。『当代記』に関連記事あり

【番号】155 【記号】1610/03/**◆A051 (01~08)

《日時》慶長十五年三月；月日不明確。

《名称》金春七郎氏勝京都聚楽勸進能二日目；☆二日。 《場所》京都聚楽第跡
 《内容》白髭…*(金靴郎), 清経…*(金靴郎), 松風…*(金靴郎), 旦風…*(金靴郎), 紅葉狩…*(金靴郎),
 善知鳥…*(金靴郎), 熊坂…*(金靴郎), 祝言…*(金靴郎); 能8番

《備考》能の曲名のみ列記。翁も狂言もあつたろう。同種番組, 未見

【番号】156 【記号】1610/03/**◆A052(01~08)

《日時》慶長十五年三月; 月日不明確

《名称》金春七郎氏勝京都聚楽勸進能三日目; ☆三日。 《場所》京都聚楽第跡

《内容》賀茂…*(金靴郎), 湯谷…*(金靴郎), 三輪…*(金靴郎), 道成寺…*(金靴郎), 楊貴妃…*(金靴郎),
 山姥…*(金靴郎), 項羽…*(金靴郎), 祝言…*(金靴郎); 能8番

《備考》能の曲名のみ列記。翁も狂言もあつたろう。同種番組, 未見。『当代記』が道成寺についての悪評を記載

【番号】157 【記号】1610/03/**◆A053(01~06)

《日時》慶長十五年三月; 月日不明確

《名称》金春七郎氏勝京都聚楽勸進能四日目; ☆四日。 《場所》京都聚楽第跡

《内容》邯鄲…*(金靴郎), 千寿…*(金靴郎), 谷行…*(金靴郎), 自然居士…*(金靴郎), 融…*(金靴郎),
 猩々乱…*(金靴郎); 能6番

《備考》能の曲名のみ列記。翁も狂言もあつたろう。同種番組, 未見。氏勝はこの年8月30日没

【番号】158 【記号】1610/04/08◆C327(01~21)

《日時》慶長十五年四月八日; ☆慶長十五年庚戌卯月八日。

《名称》東本願寺大坂御堂移徙兎得度祝賀能初日; ☆大坂新門様御堂ノ御わたまし御ちこ様御とくご(得度?)祝儀之能。

《主催》教如光寿か 《場所》大坂東本願寺御堂(難波別院)

《内容》翁…善介, 高砂…同(訥), もち酒…弥右衛門, 八嶋…同(訥), 靱猿…弥右衛門, 熊野…同(訥),
 花子…九兵衛, 皇帝…同(訥), 長光…介次郎, 江口…同(訥), 鬼継子…勘之允, 正尊…同(善介),
 悪坊…弥右衛門, 三輪…同(訥), 新ぼち太鼓…勘之允, 大般若…同(訥), 河原太郎…宗介, 女郎花…同(訥),
 鞍馬参…九郎右衛門, 車僧…同(訥), 祝言…同(訥); 翁と能11番・狂言9番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】159 【記号】1610/04/09◆C328(01~22)

《日時》慶長十五年四月九日; ☆卯月九日。

《名称》東本願寺大坂御堂移徙兎得度祝賀能後日; ☆二日目也。

《主催》教如光寿か 《場所》大坂東本願寺御堂(難波別院)

《内容》翁…善介, 賀茂[囃]…同(訥), 夷毘沙門…弥右衛門, 頼政…同(訥), 磁石…九兵衛, 松風…同(訥),
 伯養…弥蔵, 紅葉狩…同(訥), 大小…宗介, 芦刈…同(訥), 居杭…介次郎, 源氏供養…同(訥),
 たぬき…勘之允, 道成寺…同(訥), 朝比奈…弥右衛門, 融…同(訥), 悪太郎…惣介, 唐舟…同(訥),
 柿山伏…九兵衛, 春日龍神…同(訥), 福の神…九郎右衛門, 祝言…同(訥); 翁と能11番・狂言10番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】160 【記号】1610/06/20◆C329(01~18)

《日時》慶長十五年六月二十日; ☆慶長十五年庚戌六月廿日。

《名称》江戸城本丸梅若能; ☆江戸御城御本丸にて梅若ニ被仰付候御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…梅若, 賀茂[囃]…同(鬨), 麻生…長命徳右衛門, 錦戸…同(鬨), 靱猿…仁右衛門, 松風…同(鬨),
 今参…弥右衛門, 大江山…同(鬨), 鈍太郎…徳右衛門, 春永…同(鬨), 犬山伏…弥右衛門, 桜川…同(鬨),
 墨塗…仁右衛門, 葵上…同(鬨), 梟…徳右衛門, たかだち…同(鬨), 宗論…仁右衛門, 真内原…不記(鬨); 翁と能9番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
 D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雜記』, G=『寛文御能組』

269 (34) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】161 【記号】1611/04/22◆A054 (01~10)

《日時》慶長十六年四月二十二日；☆慶長十六年…。

《名称》親鸞三百五十年忌本願寺法事能；☆本願寺御開山三百年忌\三月十九日ノ御法事有之駿河ノ大御所様御上洛故御能相延四月廿二日有之。

《主催》准如光昭 《場所》本願寺御影堂前庭

《内容》難波…彦兵衛, 清経…少進, 湯谷…少進, 呉服切(舞か)…彦兵衛, 感陽宮…四郎左衛門(四郎右衛門の訛), 道成寺…少進, 関寺…少進, 山姥…少進, 源氏供養…四郎左衛門(四郎右衛門の訛), 鶴飼(イ祝詞鞠蹴証い)…彦兵衛；能10番。イは翁付き

《備考》底本首書の「三百年忌」は誤り。4曲目の呉服は被け物拝領後の報謝の舞であろう。同種番組, 『能之留帳』・『(本願寺)慶長日記』(最初に彦兵衛の翁)。両資料には翌日分も記載

【番号】162 【記号】1611/09/15◆C330 (01~14)

《日時》慶長十六年九月十五日；☆慶長十六年辛亥九月十五日。

《名称》駿府城勝姫饗応能(『当代記』)；☆駿府御城三ノ丸にて御能。

《主催》徳川家康 《客》勝姫(秀忠三女) 《場所》駿府城三ノ丸

《内容》翁…今春八郎, 賀茂…常陸様, 目近…仁右衛門, 八嶋…御(籠雛), 鼻取相撲…徳右衛門, 吉野静…今春八郎, 骨皮…弥右衛門, 舟弁慶…御(籠雛), 連歌盗人…仁右衛門, 自然居士…少心法印, 居杭…弥右衛門, 山姥…八郎, 鞍馬参…弥右衛門, (祝)養老判…新五郎；翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみ記載に近い。同種番組, 『能之留帳』, 『当代記』に記事あり, 勝姫は越前忠直に嫁すため9月8日(イ5日)江戸を発, 11日駿府着, 16日駿府発

【番号】163 【記号】1611/10/21◆B003 (01~11)

《日時》慶長十六年十月二十一日；☆初日。年記等は番組の一致する『能之留帳』で補う

《名称》江戸城本丸能初日

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸(『徳川実紀』)

《内容》賀茂…今春, 清経…少進, 松風…今春, 道成寺…少進, 自然居士…今春, 海人…少進, 善知鳥…今春, 山姥…少進, 国栖…今春, 通小町…金剛, 祝言(何囃)…大蔵；能11番

《備考》同種番組, 『能之留帳』, 『徳川実紀』に記事・能組あり

【番号】164 【記号】1611/10/22◆B004 (01~10)

《日時》慶長十六年十月二十二日；☆十月廿二日 二日目。

《名称》江戸城本丸能二日目 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸(『徳川実紀』)

《内容》白髯…今春, 真盛…今春, 湯谷…少進, 舟弁慶…今春, 柏崎…少進, 籠太鼓…保生, 葵上…少進, 藤栄…今春, 舟橋…少進, (祝)呉服…新五郎；能10番

《備考》同種番組, 『能之留帳』, 『徳川実紀』に記事・能組あり

【番号】165 【記号】1611/10/29◆B005 (01~11)

《日時》慶長十六年十月二十九日；☆十月廿九日 三日目。

《名称》江戸城本丸能三日目 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸(『徳川実紀』)

《内容》白楽天…今春, 頼政…少進, 千寿…今春, 照君…少進, 関寺小町…同人(雛), 鍾馗…今春, 融…今春, 女郎花…少進, 項羽…今春, 春日龍神…少進, 狸々…今春；能11番

《備考》同種番組, 『能之留帳』, 『徳川実紀』に記事あり, 27日とし, 関寺小町にのみ言及

【番号】166 【記号】1613/02/16◆D037 (01~13)

《日時》☆慶長十八年二月十六日。

《名称》駿府藤堂和泉守高虎邸能；☆駿河にて和泉殿にての能組。

《主催》藤堂高虎 《場所》藤堂和泉守駿府邸

《内容》翁…新五郎, 高砂…新五郎, 三本柱…二右, 八嶋…梅若, 恣風…喜之介, さつまのかみ…弥右, 源氏供養…備後, 葵上…久右, 藤戸…備後, 三井寺…喜之介, 老武者…二右, 自然居士…喜介, 祝言…梅若；翁と能9番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】167a 【記号】1613/03/05◆B026 (01~09)

《日時》☆慶長十八年三月五日。

《名称》駿府城三ノ丸慰み能；☆駿府於三ノ丸御能組。 《主催》徳川家康

267 (36) 江戸初期能番組七種 (その一)

《名称》駿府城三之丸慰み能 《主催》徳川家康 《場所》駿府城三之丸
 《内容》玉井…観世, 真盛…少進, 百万…御能(観), 是界…御能(観), 杜若…今春, 玉葛…少進,
 枹狩…梅若, 花月…今春, (信)老松…観世; 能9番. bでは翁・狂言8番もあり
 《備考》同種番組, b・『能之留帳』(紅葉狩が玉葛の前, 祝言が梅若). 『当代記』『駿府記』『徳川
 実紀』に記事あり

【番号】170b 【記号】1613/04/05◆D041(01~18)

《日時》慶長十八年四月五日; 底本年月日も場所も不記. 『能之留帳』やaによる

《名称》駿府城三之丸慰み能

《内容》翁…観世, 玉井…不記(a観), 三本柱…弥右, 真盛…不記(a観), 若いち…徳右, 百万…不
 記(備観), うつぼざる…二右, ぜがい…不記(備観), 花折しんぼち…弥右, 杜若…不記(a観), め
 けがら…二蔵, 玉かづら…不記(a観), とびこゑ…徳右, 紅葉狩…不記(a観), 老武者…弥右, 花月
 …不記(a観), くじざい人…徳右, 祝言(a観)…不記(a観, 備); 翁と能9番・狂言8番

《備考》能の出演者は間のみを記載. 同種番組, a・『能之留帳』(イは同書). a備考参照

【番号】171a 【記号】1613/04/06◆B030(01~09)

《日時》慶長十八年四月六日; ☆四月六日御能組。

《名称》駿府城三之丸慰み能 《主催》徳川家康 《場所》駿府城三之丸

《内容》竹生嶋…大蔵, 兼平…新五郎, 江口…左京, 鐘馗…梅若, 自然居士…同人(備, bは新五郎), 芦
 刈…大蔵, 融…新五郎(b観), 項羽…新五郎, 狸々…大蔵; 能9番. bでは狂言も8番あり

《備考》同種番組, b. 『当代記』は「今春息子兩人并梅若大夫又藤堂和泉小姓等」を演者と記す.
 『徳川実紀』に記事なし

【番号】171b 【記号】1613/04/06◆D042(01~17)

《日時》慶長十八年四月六日; 底本年月日不記. aと『当代記』の記事から認定

《名称》駿府城三之丸慰み能; aによる

《内容》竹生嶋…大(大蔵), すゑひろがり…徳右, 兼平…新(備新五郎), がん盗人…二右, 江口…左
 (花崎), 口まね…弥太, 鐘馗…梅(備), あくぼう…徳右, あしかり…大(大蔵), たちばい…二右,
 自然居士…新(備新五郎, a観), さつまのかみ…弥太, 融…梅(備, a新五郎), せつぶん…徳右, 項羽…新(金
 新五郎), ふくろう…二右, 祝言…大(大蔵); 能9番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, a. a備考参照

【番号】172 【記号】1613/04/18◆B031(01~09)

《日時》慶長十八年四月十八日; ☆四月十八日御能組。

《名称》駿府城三之丸慰み能

《主催》徳川家康 《客》松平陸奥守政宗(『徳川実紀』) 《場所》駿府城三之丸

《内容》皇帝…御能(観), 朝長…今春, 井筒…少進, 通小町…御能(観), 仏原…同(観, 備), 鶴飼
 …今春, 黒塚…少進, 藤渡…今春, (信)志賀…観世; 能9番

《備考》同種番組, 『能之留帳』(仏原は観世). 『徳川実紀』に記事あり, 頼宣の舞った能を皇帝・
 井筒・通小町とする

【番号】173 【記号】1613/05/23◆B032(01~09)

《日時》慶長十八年五月二十三日; ☆五月廿三日。

《名称》江戸城金春観世少進立合能初日; ☆江戸於御城御能組。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》氷室…観世, 真盛…今春, 千寿…少進, 天鼓…今春, 海人…少進, 三井寺…今春, 鶴飼…
 少進, 通小町…梅若, (信)老松…観世; 能9番

《備考》同種番組, 『能之留帳』, 『当代記』『徳川実紀』に記事なし

【番号】174 【記号】1613/05/24◆B033(01~12)

《日時》慶長十八年五月二十四日; ☆五月廿四日。

《名称》江戸城金春観世少進立合能後日; ☆御能組。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》賀茂…今春, 道盛…少進, 采女…今春, 藍染川…観世, 国栖…今春, 安濃…少進, 枹狩…
 観世, 花月…今春, 融…少進, 項羽…新五郎, 鶴…少進, 狸々…不記(備新五郎); 能12番

《備考》同種番組, 『能之留帳』(項羽を脱し, 狸々は新五郎). 『当代記』『徳川実紀』に記事なし

【番号】175 【記号】1613/06/02◆B034(01~11)

《日時》慶長十八年六月二日；☆六月二日。

《名称》將軍秀忠藤堂和泉守高虎邸御成能；☆藤堂泉州江御成之刻。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川秀忠 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》玉井…観世，清経…左京，二人静…今春・喜之助，安宅…左京，善知鳥…喜之助，二人猩猩…少進・左京，舟弁慶…小二郎，邯鄲…今春，藤渡…少進，融…今春，(髷)養老…観世；能11番

《備考》同種番組，『能之留帳』、『徳川実紀』は御成の事実のみを記す。三月二十八日にも秀忠は藤堂邸に御成。その時の番組は『駿府記』にあり

【番号】176 【記号】1613/06/03◆B035(01~09)

《日時》慶長十八年六月三日；☆三日。

《名称》藤堂和泉守高虎邸將軍御成済後宴能；☆藤堂泉州ニ而。

《主催》藤堂高虎 《客》諸大名か 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》白鬚…喜之助，田村…新五郎，湯谷…小二郎，道成寺…左京，海人…喜之助，現在鶴…小二郎，舟橋…少進，自然居士…今春，(髷)高砂…新五郎；能9番

《備考》同種番組，『能之留帳』。

【番号】177 【記号】1613/06/07◆B036(01~09)

《日時》慶長十八年六月七日；☆六月七日御城御能組。

《名称》江戸城金春少進観世立合能初日 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》白楽天…今春，田村…少進，定家…観世，鍾馗…今春，道成寺…少進，富士太鼓…今春，柏崎…少進，山姥…今春，(髷)竹生島…新五郎；能9番

《備考》同種番組，『能之留帳』、『徳川実紀』に記事なし

【番号】178 【記号】1613/06/08◆B037(01~13)

《日時》慶長十八年六月八日；☆八日御能組。

《名称》江戸城金春少進観世立合能後日

《内容》皇帝…観世，八嶋…今春，杜若…少進，善知鳥…今春，玉葛…少進，百万…今春，照君…少進，藤栄…今春，女郎花…少進，黒塚…少進，羅生門…梅若，是界…今春，(髷)高砂…観世；能13番

《備考》同種番組，『能之留帳』(藤永が藤門，是界を欠く)。『徳川実紀』に記事なし

【番号】179 【記号】1613/06/13◆B038(01~13)

《日時》慶長十八年六月十三日；☆十三日於政宗能組。

《名称》伊達陸奥守政宗邸立合能 《主催》伊達政宗

《内容》賀茂…今春，忠則…小二郎，三輪…喜之助，大絵…観世，三井寺…小二郎，舟弁慶…少進，野守…喜之助，天鼓…観世，當摩…今春，卒都婆小町…少進，殺生石…新五郎，東岸居士…梅若，羅生門…小二郎；能13番

《備考》同種番組，未見。慰み能であろう

【番号】180 【記号】1613/06/20◆B039(01~11)

《日時》慶長十八年六月二十日；☆六月廿日於御城御能組。

《名称》江戸城金春少進観世立合能 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》嵐山…今春，頼政…少進，湯谷…金春，鞍馬天狗…観世，三輪…少進，自然居士…金春，葵上…少進，舟橋…今春，春日龍神…少進，海人…今春，(髷)金札…新五郎；能11番

《備考》『徳川実紀』に記事なし

【番号】181 【記号】1614/03/12◆B040(01~09)

《日時》慶長十九年三月十二日；☆慶長十九年駿河御能組\三月十二日浅間御能組。

《名称》駿府浅間神社金春能

《客》大御所家康，徳川義直，徳川頼宣，徳川頼房，他(『徳川実紀』)

《内容》弓八幡…七郎，道盛…大蔵大夫，湯屋…七郎，殺生石…新五郎，杜若…大蔵，延虫…新五郎，項羽…大蔵，自然居士…七郎，(髷)呉服…新五郎；能9番

《備考》同種番組，『駿府記』(能組)，『当代記』(八郎は病氣と言う)・『徳川実紀』にも記事あり

265 (38) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】182 【記号】1614/04/14◆B041 (01~09)

《日時》慶長十九年四月十四日；☆卯月十四日。

《名称》駿府城三之丸能初日 《主催》徳川家康

《客》冷泉黄門為滿, 五山長老衆, 他(『当代記』) 《場所》駿府城三之丸

《内容》白楽天…八郎, 春栄…御能(紀綱)(韃), 井筒…少進, 鞍馬(…鴉)…御能(韃), 通小町…同(韃), 芦荻…七郎, 柏崎…八郎, 葵上…少進, (韃)養老…梅若; 能9番. イ翁付き

《備考》同種番組, 『能之留帳』(今春八郎の翁あり). 『当代記』『徳川実紀』に記事あり

【番号】183 【記号】1614/04/15◆B042 (01~09)

《日時》慶長十九年四月十五日；☆卯月十五日。

《名称》駿府城三之丸能後日 《主催》徳川家康 《場所》駿府城三之丸(『駿府記』)

《内容》竹生島…不記(化郎), 頼政…少進, 千寿…八郎, 谷行…同人(八郎), 芭蕉…少進, 花月…七郎, 阿漕…少進, 善知鳥…八郎, (韃)老松…七郎; 能9番

《備考》同種番組, 『能之留帳』, 『駿府記』『徳川実紀』に能組あり. 『当代記』にも記事あり

【番号】184 【記号】1614/04/21◆B043 (01~07)

《日時》慶長十九年四月二十一日；☆卯月廿一日 三ノ丸。

《名称》駿府城公家衆饗応能

《主催》徳川家康 《客》勅使公家衆(『駿府記』) 《場所》駿府城三之丸(『駿府記』)

《内容》高砂…八郎, 経政…七郎, 三輪…御能(韃), 鶴…同(韃), 野宮…少進, 皇帝…御能(韃), (韃)御裳濯…八郎; 能7番

《備考》同種番組, 『能之留帳』, 『駿府記』『徳川実紀』に能組あり

【番号】185 【記号】1615/10/23◆E001 (01~09)

《日時》慶長二十年?十月二十三日；☆慶長\大坂ニ而十月廿三日。正確な年次不明

《名称》藤堂和泉守高虎大坂屋敷能；☆和泉殿ニ而。

《主催》藤堂高虎 《場所》大坂?藤堂和泉守高虎邸

《内容》竹生嶋…三十郎, 箆…喜之助, 熊野…左京, 道成寺…左京, 百萬…喜之助, 邯鄲…喜之助, 源氏供養…三十郎, 舟橋…左京, 祝言…三十郎; 能9番

《備考》底本の「慶長」や「大坂」が事実なら二十年(元和元年)以外にありえない催しなので, 仮に慶長二十年としたが, 慶長・大坂と言うのが誤りで元和初年かも知れない。

〔う〕元和三年~寛永二年 (1617~1625)

【番号】201~293 番組数139種

【番号】201a 【記号】1617/04/29◆B044 (01~10)

《日時》元和三年四月二十九日；☆元和三年江戸ニ而於御城\卯月廿九日御能組。

《名称》江戸城公家門跡衆饗応能 《主催》徳川秀忠

《客》日光東照宮正遷宮参向の公家門跡衆 《場所》江戸城本丸(『資勝卿記抄』)

《内容》翁…*(觀三郎), 高砂…觀世三十郎, 田村…金春七郎, 夕顔…三十郎, 舟弁慶…七郎, 籠太鼓…保生, 葵上…金剛, 花月…七郎, 春日龍神…梅若, (韃)呉服…三十郎; 翁と能9番. bでは狂言8番もあり

《備考》同種番組, b・『資勝卿記抄』, 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】201b 【記号】1617/04/29◆C401 (01~18)

《日時》元和三年四月二十九日；☆元和三年乙卯卯月廿九日。乙卯は丁巳の誤り

《名称》江戸城公家門跡衆饗応能；☆江戸御城ニ而之御能。

《内容》翁…觀世三十郎, 高砂…同(觀三郎), あさう…仁右衛門, 田村…今春七郎, 今参…弥右衛門, 夕顔…三十郎, 宗論…仁右衛門, 船弁慶…七郎, 二千石…弥右衛門, 籠太鼓…保生大夫, 梟…仁右衛門, 葵上…金剛大夫, 髭矢倉…弥右衛門, 花月…七郎, 栗田口…仁右衛門, 春日龍神…梅若, ぶあく…弥右衛門, 祝言…三十郎; 翁と能9番・狂言8番

【資料一覽】 A = 『小鼓大倉家古能組』, B = 『天正慶長元和御能組』, C = 『古之御能組』,

D = 『江戸初期能組控』, E = 『御城諸家御能組』, F = 『寛永雑記』, G = 『寛文御能組』

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, a・『資勝卿記抄』、『徳川実紀』は記事のみ
【番号】202a 【記号】1617/05/13◆C402(01~14)

《日時》元和三年五月十三日；☆同五月十三日。

《名称》將軍秀忠加賀筑前守利常邸御成能；☆加賀ノ筑前守殿江御成之御能。

《主催》前田利常 《客》徳川秀忠 《場所》江戸松平(加賀)筑前守邸

《内容》翁…観世三十郎, 賀茂…同(観三郎), なべ八杓…仁右衛門, 八嶋…今春七郎, 文相撲…弥右衛門, 江口…三十郎, 俵藤太…仁右衛門, 鍾馗…七郎, 随方角…弥右衛門, 三輪…七郎, 馬盗人…仁右衛門, 蘆荊…七郎, 福ノ神…弥右衛門, 祝言…三十郎；翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・『金沢の能楽』所引「天寛日記」(江口が夕顔になり, 三輪・芦荊の順が逆)。『徳川実紀』に能組あり。大坂の役後の將軍秀忠による最初の大家御成らしく、『寛政重修諸家譜』の前田利常の項もこの御成に言及。

【番号】202b 【記号】1628/05/13◆E177(01~08)

《日時》元和三年五月十三日；☆寛永五辰五月十三日。底本の日付は誤り。備考参照

《名称》將軍秀忠加賀筑前守利常邸御成能；☆松平筑前殿江公方様御成初日。

《内容》翁…*(観), 加茂…観世, 八嶋…金春, 江口…観世, 鍾馗…金春, 三輪…金春, 芦荊…同(鍾), 祝言…観世；翁と能7番。aでは狂言も6番あり

《備考》同種番組, a。a備考参照。底本はこの番組と続く203b分を「寛永五辰年」とするが、『徳川実紀』の同年同日に記事なく, 演者の顔ぶれ(寛永初年全盛の古七大夫不出演)からも年月に誤りあるかと推定されたが, 月日や演目がaと一致し, 元和三年に相違ない。後年編纂の能番組の年記の信じ難いことの好例。

【番号】203a 【記号】1617/05/14◆C403(01~13)

《日時》元和三年五月十四日；☆同五月十四日。

《名称》加賀筑前守利常邸將軍御成済後宴能；☆江戸筑前守殿ニ而。

《主催》前田利常 《客》諸大名 《場所》江戸松平筑前守邸

《内容》翁…今春七郎, 竹生嶋…同(特七郎), 夷毘沙門…弥右衛門, 小塩…観世三十郎, 連歌盗人…仁右衛門, 松風…七郎, 千ギリ木…弥右衛門, 鷲…三十郎, 老武者…仁右衛門, 三井寺…七郎, 磁石…弥右衛門, 錦木…三十郎, 祝言…七郎；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b。『金沢の能楽』所引「天寛日記」は白髭・箆・熊野・花月・藤戸・山姥・祝言で全く違う

【番号】203b 【記号】1628/05/14◆E178(01~07)

《日時》元和三年五月十四日；☆翌日。底本は直前の202b分の年記を寛永五年と誤る

《名称》加賀筑前守利常邸將軍御成済後宴能

《内容》竹生嶋…金春, 小塩…観世, 松風…金春, 鷲…観世, 三井寺…金春, 錦木…観世, 祝言…金春；能7番。aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a。底本の年記の誤りは202b備考参照

【番号】204 【記号】1617/05/18◆C404(01~16)

《日時》元和三年五月十八日；☆同五月十八日。

《名称》將軍秀忠藤堂和泉守高虎邸御成能；☆藤堂和泉守殿江御成之御能。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川秀忠 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》翁…今春七郎, 白髭…同(特七郎), 庖丁賀…弥右衛門, 箆…喜介, 入間川…仁右衛門, 熊野…北左京(観世左京), 若市…弥右衛門, 杜若…喜介, いぐる…仁右衛門, 道成寺…左京, 自然居士…喜助, 文山立…弥右衛門, 玉葛…左京, 腰祈…仁右衛門, 山姥…大蔵大夫, 祝言…七郎；翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】205a 【記号】1617/05/19◆C405(01~11)

《日時》元和三年五月十九日；☆同五月十九日。

《名称》藤堂和泉守高虎邸將軍御成済後宴能；☆江戸ニ而和泉守殿ニ而。

《主催》藤堂高虎 《客》老中・諸大名等 《場所》江戸藤堂和泉守高虎邸

《内容》皇帝〔紬〕…観世三十郎, かみなり…仁右衛門, 清経…喜多左京(観世左京), 松風…喜助,

263 (40) 江戸初期能番組七種 (その一)

猩々乱…左京, 悪坊…弥右衛門, 百萬…喜助, 天鼓…左京, 鬻…喜介, 項羽…大蔵大夫, 祝言…三十郎; 能9番・狂言2番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b(aにない鶴・善知鳥を含む)

【番号】205b 【記号】1617/05/19◆E174(01~11)

《日時》元和三年五月十九日; ☆寛永五辰五月十九日。この日時誤り。備考参照

《名称》藤堂和泉守高虎邸御成済後宴能; ☆藤堂和泉守殿江御成。

《内容》皇帝…観世子, 清経…(鶴)左京, 松風…(耕)喜之助, 猩々…(鶴)左京, 百萬…(耕)喜之助, 天鼓…(鶴)左京, 海人…(耕)喜之助, 項羽…大蔵, 鬻…(鶴)左京, 善知鳥…(耕)喜之助, (鬻)高砂…観世子; 能11番。aでは狂言も2番あり

《備考》同種番組, a。底本の日は寛永五年五月十九日であるが、『徳川実紀』によれば当日本丸で公家衆饗応能があり, 御成のあるはずはない。「観世子」の表記から元和初年と推測され, aとの曲目一致(小異はあり)から元和三年と認定できる。底本の「御成」も誤りに違いない

【番号】206 【記号】1617/05/22◆C406(01~18)

《日時》元和三年五月二十二日; ☆同五月廿二日。

《名称》江戸城金春大蔵観世梅若能; ☆江戸\御城ニ而御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…今春七郎, 嵐山…同(耕)郎, 庭鳥むこ…弥太郎, 大佛供養…観世三十郎, 鼻取相撲…仁右衛門, 千手…七郎, 鈍太郎…弥右衛門, 大江山…梅若, 三人片輪…仁右衛門, 野宮…三十郎, 墨塗…弥右衛門, 檀風…大蔵大夫, 犬山伏…仁右衛門, 藤永…七郎, 枕物狂…弥右衛門, 磯谷…梅若, 腹不立…仁右衛門, 祝言…大蔵大夫; 翁と能9番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】207 【記号】1617/10/06◆C407(01~12)

《日時》元和三年十月六日; ☆同十月六日。

《名称》伊勢安濃津藤堂和泉守高虎邸能初日; ☆伊勢国あのを津ニ而藤堂和泉守殿能。

《主催》藤堂高虎 《場所》伊勢国安濃津(城か)

《内容》翁…今春八左衛門, 高砂…花房左京(耕)郎, 夷毘沙門…弥右衛門, 頼政…同(耕), 鼻取相撲…仁右衛門, 井筒…同(耕), 宗論…弥右衛門, 葵上…同(耕), 毒…仁右衛門, 玉葛…同(耕), 邯鄲…不記(耕), 祝言…八左衛門; 翁と能7番・狂言4番

《備考》十月一日に五万三千石を加増されたことの祝賀能か。秀忠(6月29日伏見城に入り, 9月13日離京)に供して上京後の国入り。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】208 【記号】1617/10/07◆C408(01~12)

《日時》元和三年十月七日; ☆同十月七日。

《名称》伊勢安濃津藤堂和泉守高虎邸能二日目; ☆伊勢ノ津ニ而和泉守殿能。

《主催》藤堂高虎 《場所》伊勢国安濃津(城か)

《内容》翁…今春八左衛門, 賀茂…喜助, かみなり…仁右衛門, 兼平…同(耕), 二千石…弥右衛門, 野宮…同(耕), 柿山伏…弥右衛門, 黒塚…同(耕), 鷹盗人…仁右衛門, 角田川…同(耕), 自然居士…同(耕), 祝言…八左衛門; 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。初日分備考参照

【番号】209 【記号】1617/10/10◆C409(01~13)

《日時》元和三年十月十日; ☆同十月十日。

《名称》伊勢安濃津藤堂和泉守高虎邸能三日目; ☆津和泉守殿ニ而。

《主催》藤堂高虎 《場所》伊勢国阿濃津(城か)

《内容》弓八幡…今春八左衛門, 鍋八抱…仁右衛門, 籠…喜助, 江口…左京, 紅葉狩…喜助, 猩々乱…花房(耕)左京, 三井寺…喜助, 羅城門…八左衛門, 武悪…弥右衛門, 阿漕…花房(耕)左京, 天鼓…喜助, 融…左京, 祝言…八左衛門; 能11番・狂言2番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。初日分備考参照

【番号】210 【記号】1618/03/20◆C410(01~16)

《日時》元和四年閏三月二十日; ☆元和四年戊午閏三月廿日。

《名称》將軍秀忠藤堂和泉守高虎邸御成能; ☆江戸ニ而藤堂和泉守殿江御成之御能。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川秀忠 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》翁…観世三十郎, 高砂…同(観世三郎), 鎧…仁右衛門, 八嶋…今春七郎, 文相撲…弥右衛門, 楊貴妃…今春八郎, 宗論…仁右衛門, 邯鄲…北(観世三郎)左京, 磁石…弥右衛門, 海人…喜助, 藤渡…今春八郎, 梟…仁右衛門, 熊坂…今春八左衛門, 福の神…弥右衛門, 狸々乱…左京, 祝言…三十郎; 翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。御成のことは『徳川実紀』など諸書

【番号】211 【記号】1618/03/21◆C411(01~13)

《日時》元和四年閏三月二十一日; ☆同閏三月廿一日。

《名称》藤堂和泉守邸將軍御成済後宴能; ☆同所ニ而。

《主催》藤堂高虎 《客》諸大名等 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》賀茂[翁]…今春七郎, 夷毘沙門…弥太郎, 田村…大蔵大夫, 鷹盗人…仁右衛門, 井筒…花房(観世三郎)左京, 三人片輪…弥右衛門, 三井寺…喜助, 柿山伏…仁右衛門, 三輪…左京, 杜若…観世三十郎, 鷲…左京, 項羽…今春八左衛門, 祝言…七郎; 能9番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】212a 【記号】1618/04/01◆C412(01~20)

《日時》元和四年卯月朔日; ☆同卯月朔日。

《名称》江戸城四座立合能初日; ☆江戸御城ニ而御能。《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…観世三十郎, 難波…同(観世三郎), 鍋八杓…仁右衛門, 通盛…今春七郎, 入間川…弥右衛門, 芭蕉…今春八郎, 連哥盗人…仁右衛門, 車僧…宝生大夫, 花子…弥右衛門, 三輪…三十郎, よね市…仁右衛門, 三井寺…今春八郎, 悪坊…弥右衛門, 咸陽宮…金剛大夫, 腰祈…仁右衛門, 花月…今春七郎, 飛越…弥右衛門(b(観世三郎)), 国栖…今春八郎, 夜討曾我…梅若, 祝言…三十郎; 翁と能11番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』は「申楽御覽」の記事のみ

【番号】212b 【記号】1618/04/01◆E102(01~20)

《日時》元和四年四月一日; ☆元和四年午四月朔日。

《名称》江戸城四座立合能初日; ☆御城ニ而。

《内容》翁…*(観世三郎), 難波…観世三十郎, 道盛…七郎, 芭蕉…八郎, 車僧…宝生, 三輪…観世, 三井寺…八郎, 感陽宮…金剛, 花月…七郎, 国栖…八郎, 夜討曾我…梅若, 祝言…観世, なべ八ばち…仁右衛門, 入間川…弥右衛門, 連歌盗人…仁右衛門, 花子…弥右衛門, 子極(a(観世三郎))…仁右衛門, 悪坊…弥右衛門, こしいのり…仁右衛門, とびこへ…弥太郎(a(観世三郎)); 翁と能11番・狂言8番

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』は「申楽御覽」と記すのみ

【番号】213a 【記号】1618/04/02◆C413(01~21)

《日時》元和四年卯月二日; ☆同卯月二日。

《名称》江戸城四座立合能後日; ☆江戸御城御能。《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…今春七郎, 賀茂[観世三郎]…同(観世三郎), 引敷むこ…弥右衛門, 朝長…今春八郎, 粟田口…仁右衛門, 江口…観世三十郎, チギリ木…弥右衛門, 紅葉狩…今春八左衛門, 首引…仁右衛門, 龍田…今春八郎, 葵上…大蔵大夫, 武悪…弥右衛門, 藤栄…今春七郎, 犬山伏…仁右衛門, 百萬…今春八郎, 老武者…弥右衛門, 斎藤五…梅若, 腹不立…仁右衛門, 世我意…観世三十郎, 脱(ぬけがら)…弥右衛門, 祝言…今春七郎; 翁と能11番・狂言9番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』は「二日も同じ」

【番号】213b 【記号】1618/04/02◆E103(01~21)

《日時》元和四年四月二日; ☆二日。

《名称》江戸城四座立合能後日

《内容》翁…*(七郎), 加茂…七郎, 朝長…八郎, 江口…観世, 梟狩…八左衛門, 龍田…八郎, 葵上…大蔵, 藤永…七郎, 百萬…八郎, 是界…観世, 斎藤五…梅若, 祝言…七郎, ひつきむこ…弥右衛門, あわた口…仁右衛門, ちぎり木…弥右衛門, くび引…仁右衛門, ぶあく…弥右衛門, 犬山ぶし…仁右衛門, ろうむしや…弥右衛門, はらたてず…仁右衛門, ぬけがら…弥右衛門; 翁と能11番・狂言9番

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』は「二日も同じ」

261 (42) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】214 【記号】1618/04/08◆C414 (01~14)

《日時》元和四年四月八日；☆同卯月八日。

《名称》藤堂和泉守高虎邸能；☆江戸ニ而藤堂和泉守殿ニ而能。

《主催》藤堂高虎 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》竹生嶋[鉢し]…今春八左衛門，八句連歌…弥右衛門，頼政…花房(頼朝)左京，長光…仁右衛門，源氏供養…左京，楽阿弥…弥太郎，天鼓…左京，庭鳥むこ…福阿弥，玉葛…左京，真奪…仁右衛門，角田川…左京，融…左京，山姥…左京，祝言…今春八左衛門；能9番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】215 【記号】1618/04/30◆C415 (01~17)

《日時》元和四年四月三十日；☆同卯月晦日。元和四年四月は大の月

《名称》江戸城観世金春能；☆江戸御城御能。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…観世三十郎，玉井…同(觀三郎)，あさう…仁右衛門，箆…今春七郎，髭矢倉…弥右衛門，杜若…今春八郎，居杭…仁右衛門，皇帝…観世三十郎，今参…弥右衛門，天鼓…八郎，船弁慶…七郎，文山立…仁右衛門，海人…八郎，庖丁むこ…弥右衛門，空腹…梅若，柿山伏…仁右衛門，祝言…三十郎；翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】216 【記号】1618/05/22◆C416 (01~10)

《日時》元和四年五月二十二日；☆同五月廿二日。

《名称》藤堂和泉守高虎邸能；☆江戸ニ而和泉守殿ニ而。

《主催》藤堂高虎 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》鶴羽[鉢し]…今春七郎，茶つぼ…仁右衛門，清経…花房(頼朝)左京，狐塚…弥右衛門，熊野…左京，富士太鼓…七郎，三輪…左京，薩摩守…仁右衛門，葵上…左京，祝言鉢…七郎；能7番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。將軍秀忠は閏三月二十日(210分)に続いて五月十六日にも高虎邸へ御成した(『徳川実紀』『寛政重修諸家譜])，その御成済後宴能か，ただしそれにしては日が離れ過ぎか

【番号】217 【記号】1618/06/11◆C417 (01~17)

《日時》元和四年六月十一日；☆同六月十一日。

《名称》江戸城公家衆饗応能；☆御城御能。

《主催》徳川秀忠 《客》二条中納言康道・鷹司中納言教平(『徳川実紀]) 《場所》江戸城

《内容》翁…今春七郎，白髭[譜]…同(今訃郎)，庭鳥むこ…弥太郎，真盛…今春八郎，鼻取相撲…仁右衛門，遊屋…観世三十郎，三人片輪…弥右衛門，鍾馗…七郎，鬪罪人…仁右衛門，千手…八郎，通小町…三十郎，二千石…弥右衛門，自然居士…八郎，若市…仁右衛門，愛染川…梅若，薩摩守…弥太郎，祝言髭…七郎；翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』が五月十一日とするのは誤り。原典の『本光国師日記』は六月十一日

【番号】218a 【記号】1618/08/06◆C418 (01~19)

《日時》元和四年八月六日；☆同八月六日。

《名称》江戸城観世金春能；☆江戸御城ニ而御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…観世三十郎，竹生嶋…同(觀三郎)，唐相撲…仁右衛門，清経…今春八郎，無縁聳…弥右衛門，東北…今春七郎，墨塗…仁右衛門，松風…八郎，伯養…弥右衛門，玉葛…北(頼朝)左京，柏崎…八郎，大般若…仁右衛門，項羽…大蔵大夫，八尾…弥右衛門，空八舟行(うとう)…八郎，口まね…仁右衛門，殺生石…今春八左衛門，竹の子…弥右衛門，祝言…三十郎；翁と能10番・狂言8番

《備考》同種番組，b(年を誤る)。『徳川実紀』に記事なし

【番号】218b 【記号】1618/08/06◆E176 (01~09)

《日時》元和四年八月六日；☆寛永五辰八月六日。この日時誤り。備考参照

《名称》江戸城観世金春能；☆御城ニ而。

《内容》竹生嶋…三十郎, 清経…八郎, 東北…七郎, 松風…八郎, 柏寄…八郎, 項羽…大藏, 善知鳥…八郎, 殺生石…八左衛門, 祝言…三十郎; 能9番

《備考》同種番組, a. 底本の年記は寛永五年ながら, 八郎(金春八郎安照)は元和七年没. それ以前の催しに相違なく, aとの曲目ほぼ一致(aの鶴なし)から元和四年と認定できる.

【番号】219 【記号】1618/08/18◆C419(01~14)

《日時》元和四年八月十八日; ☆同八月十八日。

《名称》若君家光藤堂和泉守高虎邸御成能; ☆藤堂和泉守殿江若君家光様御成ニ而御能。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川家光 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》翁…観世三十郎, 高砂…同(三郎), 夷毘沙門…仁右衛門, 田村…今春七郎, 随方角…弥右衛門, 遊屋…花房(三郎)左京, 水懸むこ…仁右衛門, 自然居士…今春八郎, 盗人ノ子…弥右衛門, 道成寺…左京, 百萬…八郎, 融…左京, 鍾馗…今春八左衛門, 祝言…三十郎; 翁と能9番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見. 『徳川実紀』が7月に家光高虎邸で風流躍見物とするはこの日のことか

【番号】220 【記号】1619/07/10◆E105(01~10)

《日時》元和五年七月十日; ☆元和五未七月十日。

《名称》藤堂和泉守高虎邸能初日; ☆藤堂和泉殿ニ而\初日。

《主催》藤堂高虎 《場所》藤堂高虎京都邸(伏見かも)

《内容》高砂…観世, 清経…長門, 井筒…左京, 舟弁慶…金剛, 三井寺…喜之助, 源氏供養…金剛, 鶴…左京, 天鼓…長門, 善知鳥…喜之助, 鶴飼…観世; 能10番

《備考》同種番組, 未見. 高虎は將軍秀忠に随伴して入洛中. 福島正則改易事件落着後の催し

【番号】221 【記号】1619/07/11◆E106(01~12)

《日時》元和五年七月十一日; 初日分からの類推

《名称》藤堂和泉守高虎邸能後日; ☆二日。

《主催》藤堂高虎 《場所》藤堂高虎京都邸(伏見かも)

《内容》竹生嶋…観世, 真盛…金剛, 熊野…長門, 自然居士…喜之助, 道成寺…左京, 當广…金剛, 三輪…喜之助, 杜若…左京, 春日龍神…長門, 玉葛…左京, 羅生門…金剛, (冠)呉服…観世; 能12番

《備考》同種番組, 未見. 初日分備考参照

【番号】222a 【記号】1619/08/04◆C420(01~17)

《日時》☆元和五年八月四日。

《名称》將軍上洛伏見城能初日; ☆公方御上洛被成山城国伏見御城ニ而御能。

《主催》徳川秀忠 《客》諸大名, 昵懇の公家衆(『土御門泰重卿記』) 《場所》伏見城

《内容》翁…観世三十郎, 高砂…同(三郎), あさう…仁右衛門, 清経…今春七郎, 今參…弥右衛門, 熊野…今春八郎, よね一…仁右衛門, 船弁慶…金剛七大夫, ふくろう…弥右衛門, 藤戸…八郎, 松ノ山鏡…梅若六郎, 墨塗…仁右衛門, 自然居士…八郎, 腹不立…弥右衛門, 羅城門…金剛新太郎, いぐる…仁右衛門, 祝言…三十郎; 翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『言緒卿記』『土御門泰重卿記』『義演准后日記』に記事あり, 『徳川実紀』に記事なし. 公的な催しでは金剛七大夫復帰後の最初の出演記録

【番号】222b 【記号】1619/08/04◆E107(01~10)

《日時》元和五年八月四日; ☆元和五未八月四日。

《名称》將軍秀忠上洛伏見城能初日; ☆伏見御城ニ而。

《内容》翁…*(三郎), 高砂…三十郎, 清経…七郎, 熊野…八郎, 舟弁慶…七大夫, 藤戸…八郎, 松山鏡…梅若, 自然居士…八郎, 羅生門…新太郎, 祝言…三十郎; 翁と能9番. aでは狂言も7番あり

《備考》同種番組, a. 『言緒卿記』『土御門泰重卿記』『義演准后日記』に記事あり

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雜記』, G=『寛文御能組』,

259 (44) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】223a 【記号】1619/08/05◆C421 (01~17)

《日時》元和五年八月五日；☆同八月五日。

《名称》将軍上洛伏見城能後日；☆二日目。 《主催》徳川秀忠 《場所》伏見城

《内容》翁…今春七郎, 賀茂[囃]…同(今軒), 庖丁むこ…弥右衛門, 實盛…今春八郎, 粟田口…仁右衛門, 杜若…観世三十郎, 武悪…弥右衛門, 天鼓…八郎, 犬山伏…仁右衛門, 項羽…北七大夫, 百萬…八郎, 文相撲…弥右衛門, 張良…宝生大夫, 大般若…仁右衛門, 善知鳥…八郎, 鬮罪人…弥右衛門, 祝言…七郎；翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b.『義演准后日記』に記事あり

【番号】223b 【記号】1619/08/05◆E108 (01~10)

《日時》元和五年八月五日；☆同翌日。

《名称》将軍秀忠上洛伏見城能後日

《内容》翁…*(七郎), 加茂…七郎, 真盛…八郎, 杜若…三十郎, 天鼓…八郎, 項羽…七大夫, 百萬…八郎, 張良…宝生, 善知鳥…八郎, 祝言…七郎；翁と能9番, aでは狂言も7番あり

《備考》ワキの役者を記載せず。同種番組, a.『義演准后日記』に記事あり

【番号】224 【記号】1620/03/01◆D004 (01~12)

《日時》元和六年三月一日；☆元和六年三月朔日。

《名称》高安太郎左衛門堺勸進能初日；☆堺ニ而高安太郎左衛門勸進能\初日。

《主催》高安太郎左衛門(金剛座脇方古老) 《場所》堺

《内容》翁…金剛新太郎, 高砂…新太郎, めびすびしやもん…弥右衛門, 八嶋…*(新軒), 今まいり…弥右衛門, 熊野…*(新軒), 三人がたは…弥太郎, 舟弁慶…*(新軒), ほうしがはゝ…弥右衛門, 玉葛…*(新軒), はらたてず…六蔵, 紅葉狩…*(新軒)；翁と能6番・狂言5番

《備考》能のワキ・囃子方は一切記載せず, 同種番組, 未見。脇方主催の勸進能の初出記録か

【番号】225 【記号】1620/03/02◆D005 (01~12)

《日時》元和六年三月二日；一日開始・四日終了(227備考参照)からの認定

《名称》高安太郎左衛門堺勸進能二日目；☆二日。

《主催》高安太郎左衛門(金剛座脇方古老) 《場所》堺

《内容》翁…新太郎, 鴨…*(新軒), あさう…弥太郎, 江口…*(新軒), 花子…弥右衛門, 葵上…*(新軒), ふくろう…弥太郎, 夕貞…*(新軒), ぶす…万介, 千寿…*(新軒), 太刀ばい…三吉, 羅生門…*(新軒)；翁と能6番・狂言5番

《備考》能のワキ・囃子方は一切記載せず。同種番組, 未見

【番号】226 【記号】1620/03/03◆D006 (01~14)

《日時》元和六年三月三日；一日開始・四日終了(227備考参照)からの認定

《名称》高安太郎左衛門堺勸進能三日目；☆三日。

《主催》高安太郎左衛門(金剛座脇方古老) 《場所》堺

《内容》翁…新太郎, 皇帝…*(新軒), たうずまふ…弥太, 清経…*(新軒), しょうろん…弥右, 松風…*(新軒), らくあみ…弥太, 長良…*(新軒), ひげやぐら…弥右, 西行桜…*(新軒), こぶうり…市兵衛, 天鼓…*(新軒), めげがら…三吉, (襦)呉服…*(新軒)；翁と能7番・狂言6番

《備考》能のワキ・囃子方は一切記載せず。同種番組, 未見

【番号】227 【記号】1620/03/04◆D007 (01~14)

《日時》元和六年三月四日；一日開始・四日終了(備考参照)からの認定

《名称》高安太郎左衛門堺勸進能四日目；☆四日。

《主催》高安太郎左衛門(金剛座脇方古老) 《場所》堺

《内容》翁…新太郎, 竹生嶋…*(新軒), にわ鳥聲…市兵衛, 野宮…*(新軒), さつまのかみ…弥太, 春栄…*(新軒), 二千石…弥太, 井筒…*(新軒), ちぎり木…おき, 鍾馗…*(新軒), あさいな…弥右, 源氏供養…*(新軒), ちしやく…弥右, 自然居士…*(新軒)；翁と能7番・狂言6番

《備考》☆一日より四日迄ニ済申候(末尾)。ワキ・囃子方は一切記載せず。同種番組, 未見

【番号】228 【記号】1620/05/14◆C422 (01~20)

《日時》元和六年五月十四日；☆元和六年庚申五月十四日。

《名称》江戸城四座能；☆江戸御城御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…観世三十郎，高砂…同(觀三郎)，老武者…仁右衛門，八嶋…今春七郎，鼻取相撲…弥右衛門，千手…金剛七大夫，宗論…仁右衛門，鶴飼…七大夫，あさいな…弥右衛門，花月…今春七郎，咸陽宮…宝生大夫，墨塗…仁右衛門，黒塚…大蔵大夫，棒しばり…弥右衛門，天鼓…三十郎，梟…仁右衛門，善知鳥…七大夫，薩摩守…弥太郎，羅城門…梅若，祝言…三十郎；翁と能11番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なく，六月十四日に慰み能ありとする。どちらかの月が誤りか

【番号】229 【記号】1620/07/01◆C423(01~20)

《日時》元和六年七月一日；☆同七月朔日。

《名称》江戸城三座能；☆江戸御城御能。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…今春七郎，賀茂[囃]…同(今春七郎)，夷大黒…弥右衛門，敦盛…七大夫，秀句傘…仁右衛門，井筒…三十郎，音曲簀…弥右衛門，張良…金剛新太郎，よね一…仁右衛門，三輪…七郎，玉葛…三十郎，武悪…弥右衛門，道成寺…七大夫，腰祈…仁右衛門，放下僧…梅若，どぶがつちり…弥右衛門，蚤…七大夫，大般若…仁右衛門，錦戸…梅若，祝言…七郎；翁と能11番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】230 【記号】1620/08/06◆D008(01~13)

《日時》元和六年八月六日

《名称》金剛七大夫江戸御成橋勸進能初日；☆同年八月六日ニ江戸御成橋ニ而七大夫勸進能\初日。

《主催》金剛七大夫(喜多姓以前) 《場所》江戸御成橋

《内容》翁…七大夫，高砂…*(七扶)，なべ八ばち…弥太，忠則…*(七扶)，あさう…二右，芭蕉…*(七扶)，ほうしが母…弥右，舟弁慶…*(七扶)，くび引…権丞，春栄…*(七扶)，太刀ばい…弥次，殺生石…*(七扶)，(観)呉服…*(七扶)；翁と能7番・狂言5番

《備考》ワキの名あり，囃子方は一切記載せず。同種番組，未見

【番号】231 【記号】1620/08/07◆D009(01~13)

《日時》元和六年八月七日；☆二日。日は初日から連日と見なしての仮定

《名称》金剛七大夫江戸御成橋勸進能二日目

《主催》金剛七大夫(喜多姓以前) 《場所》江戸御成橋

《内容》翁…七大夫，白髪(髭)[道]…*(七扶)，たうずまう…二右，真盛…*(七扶)，三人がたわ…弥太，松風…*(七扶)，しだうはうがく…権丞，葵上…*(七扶)，らくあみ…弥右，三井寺…*(七扶)，二わう…弥一郎，夜討曾我…*(七扶)，猩々…*(七扶)；翁と能7番・狂言5番

《備考》ワキの名あり，囃子方は一切記載せず。同種番組，未見

【番号】232 【記号】1620/08/08◆D010(01~14)

《日時》元和六年八月八日；☆三日。日は初日から連日と見なしての仮定

《名称》金剛七大夫江戸御成橋勸進能三日目

《主催》金剛七大夫(喜多姓以前) 《場所》江戸御成橋

《内容》翁…七太，郡鄂…*(七扶)，松やに…弥太，野宮…*(七扶)，さいの目…権丞，紅葉狩…*(七扶)，花子…弥右，安宅…*(七扶)，ふくろう…つるはう，自然居士…*(七扶)，にやくいち…権丞，龍田…*(七扶)，こぶうり…二郎八，熊坂…*(七扶)；翁と能7番・狂言6番

《備考》ワキの名あり，囃子方は一切記載せず。同種番組，未見

【番号】233 【記号】1620/08/09◆D011(01~13)

《日時》元和六年八月九日；☆四日。日は初日から連日と見なしての仮定

《名称》金剛七大夫江戸御成橋勸進能四日目

《主催》金剛七大夫(喜多姓以前) 《場所》江戸御成橋

《内容》翁…七太，皇帝…*(七扶)，ちぎり木…権丞，江口…*(七扶)，二千石…弥太，芦荻…*(七扶)，やわたの前…二右，百萬…*(七扶)，どん太郎…弥右，女郎花…*(七扶)，しやてい…清兵衛，鶴…*(七扶)，(観)養老…*(七扶)；翁と能7番・狂言5番

《備考》ワキの名あり，囃子方は一切記載せず。同種番組，未見

257 (46) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】234a 【記号】1620/08/25◆C424 (01~17)

《日時》元和六年八月二十五日；☆同八月廿五日。

《名称》江戸城三座能；☆江戸御城ニ而。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…三十郎，竹生嶋…同(三擲)，なべ八杓…仁右衛門，通盛…七大夫，粟田口…弥右衛門，松風…七郎，船弁慶…大蔵大夫，腹不立…仁右衛門，源氏供養…七大夫，引敷むこ…弥右衛門，鍾馗…七郎，鬪罪人…仁右衛門，邯鄲…七大夫，悪坊…弥右衛門，鷲…七大夫，柿山伏…仁右衛門，祝言…三十郎；翁と能9番・狂言7番

《備考》曲名とシテのみを記載。同種番組，b. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】234b 【記号】1620/08/25◆E109 (01~09)

《日時》元和六年八月二十五日；☆元和七酉。月日不記。aで年月日を補正

《名称》江戸城三座能；☆江戸於御城ニ御能組。

《内容》竹生嶋…三十郎，道盛…不記(at焮)，恣風…不記(at擲)，舟弁慶…不記(at焮焮)，源氏供養…不記(at焮)，鍾馗…不記(at擲)，邯鄲…不記(at焮)，鶴…不記(at焮)，祝言…不記(a三擲)；能9番。aでは翁・狂言7番もあり

《備考》最初の竹生嶋の三十郎以外シテを記さず。同種番組，a. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】235 【記号】1620/09/11◆C425 (01~16)

《日時》元和六年九月十一日；☆同九月十一日。

《名称》江戸城公家衆饗応能；☆御城御能。

《主催》徳川秀忠 《客》公家衆 《場所》江戸城

《内容》翁…七郎，白髭…同(七擲)，唐相撲…弥右衛門，實盛…七大夫，八わたの前…仁右衛門，杜若…三十郎，野宮…七大夫，あさう…弥右衛門，藤永…七大夫，犬山伏…仁右衛門，通小町…三十郎，いぐるみ…弥太郎，百萬…七大夫，若一…権之允，熊坂…七大夫，祝言あそび…三十郎；翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に「公家饗応せられ，猿楽催さる，女御入内御祝のためと聞えたり」とあり，秀忠息女の和子が六月十六日に後水尾天皇女御として入内したことの祝賀能

【番号】236 【記号】1620/09/25◆C426 (01~13)

《日時》元和六年九月二十五日；☆同九月廿五日。

《名称》江戸城三座能；☆江戸御城御能。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…三十郎，玉井…同(三擲)，三本ノ柱…仁右衛門，清経…七大夫，今参…弥右衛門，東北…七郎，熊野…七大夫，二千石…権之允，山姥…七郎，盗人ノ子…弥右衛門，鞍馬天狗…七大夫，八尾…仁右衛門，祝言…三十郎；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】237 【記号】1621/02/24◆B047 (01~07)

《日時》元和七年二月二十四日；☆今観世大夫江戸ニ而勸進能ノ能組。日付は『大日本史料』所引の『御当家記年録』による

《名称》観世大夫重成江戸御成橋勸進能初日；☆初日。

《主催》観世三十郎重成 《場所》江戸御成橋(『御当家記年録』)

《内容》竹生嶋…*(観世三擲)，清経…*(観世三擲)，江口…*(観世三擲)，是界…*(観世三擲)，百万…*(観世三擲)，女郎花…*(観世三擲)，祝言…*(観世三擲)；能7番

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』は二十八日から三月一日までとするが，誤りであろう

【番号】238 【記号】1621/02/25◆B048 (01~07)

《日時》元和七年二月二十五日；日付は『大日本史料』所引の『御当家記年録』による

《名称》観世大夫重成江戸御成橋勸進能二日目；☆二日。

《主催》観世三十郎重成 《場所》江戸御成橋(『御当家記年録』)

《内容》皇帝…*(観世三擲)，春栄…*(観世三擲)，湯屋…*(観世三擲)，玉葛…*(観世三擲)，融…*(観世三擲)，丹後物狂…梅若，祝言…日吉子；能7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】239 【記号】1621/02/30◆B049 (01~07)

《日時》元和七年二月三十日；日付は『大日本史料』所引の『御当家記年録』による

《名称》観世大夫重成江戸御成橋勸進能三日目；☆三日。

《主催》観世三十郎重成 《場所》江戸御成橋(『御当家記年録』)

《内容》山姥…*(観世三郎), 源氏供養…*(観世三郎), 三輪…*(観世三郎), 大仏供養…*(観世三郎), 葵上…*(観世三郎), 松山鏡…*(観世三郎), 祝言…*(観世三郎); 能7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】240 【記号】1621/03/01◆B050 (01~07)

《日時》元和七年三月一日；日付は『大日本史料』所引の『御当家記年録』による

《名称》観世大夫重成江戸御成橋勸進能四日目；☆四日。

《主催》観世三十郎重成 《場所》江戸御成橋(『御当家記年録』)

《内容》賀茂…*(観世三郎), 田村…*(観世三郎), 千寿…*(観世三郎), 天鼓…*(観世三郎), 紅葉狩…*(観世三郎), 鍾馗…*(観世三郎), 祝言…*(観世三郎); 能7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】241 【記号】1621/04/06◆C427 (01~20)

《日時》元和七年四月六日；☆元和七年辛酉卯月六日。

《名称》江戸城饗応能初日；☆御城御能初日。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…三十郎, 白髭…同(三郎), せんじ物…仁右衛門, 八嶋…七大夫, 今参…弥右衛門, 千手…三十郎, 鈍太郎…徳右衛門, 鍾馗…七大夫, 鞆猿…仁右衛門, 三輪…北(観世三郎)左京, 花月…七郎, 犬山伏…弥右衛門, 鷹…左京, 文相撲…徳右衛門, 桜川…七大夫, 髭矢倉…権之允, 邯鄲…七大夫, 腰折…弥右衛門, 羅城門…梅若, 祝言…三十郎; 翁と能11番・狂言8番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事なし。242分と二日間にあたる翁付の形から、正式の饗応能の類と推測される

【番号】242 【記号】1621/04/07◆C428 (01~21)

《日時》元和七年四月七日；☆二日目。日は初日からの連続と見なしての仮定

《名称》江戸城饗応能後日；☆御城ニ而御能。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…今春七郎, 白楽天…同(三郎), 引敷むこ…弥右衛門, 清経…三十郎, 粟田口…仁右衛門, 松風…七大夫, 比丘貞…徳右衛門, 融…北(観世三郎)左京, よね一…弥右衛門, 百萬…三十郎, 道成寺…七大夫, 伊具井…仁右衛門, 玉葛…左京, 二千石…徳右衛門, 山姥…七大夫, ぶあく…弥右衛門, 天鼓…三十郎, 梟…徳右衛門, 鉢木…七大夫, 腹不立…仁右衛門, 祝言…七郎; 翁と能11番・狂言9番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』記事なし。前項備考参照

【番号】243 【記号】1621/05/03◆C429 (01~16)

《日時》元和七年五月三日；☆同五月三日。

《名称》江戸城三座能；☆御城御能。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…三十郎, 玉井…同(三郎), あさう…仁右衛門, 兼平…七大夫, 宗論…徳右衛門, 江口…七郎, 龍田…七大夫, 柿山伏…弥右衛門, 項羽…七郎, 墨塗…仁右衛門, 源氏供養…三十郎, さいの目…弥太郎, 自然居士…七大夫, 大般若…仁右衛門, 野守…七大夫, 祝言…三十郎; 翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】244 【記号】1621/06/03◆C430 (01~17)

《日時》元和七年六月三日；☆同六月三日。

《名称》江戸城慰み能；☆御城御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城

《内容》翁…北七大夫, 賀茂[囃]…同(北扶), 唐相撲…弥右衛門, 田村…三十郎, 秀句傘…徳右衛門, 熊野…北(観世三郎)左京, 老武者…仁右衛門, 東北…七大夫, ぶす…弥太郎, 船弁慶…三十郎, 茶つぼ…徳右衛門, 舟橋…七大夫, 鬪罪人…仁右衛門, 女郎花…三十郎, 鼻取相撲…弥右衛門, 葵上…七大夫, 猩々乱…七大夫; 翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみ記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』は記事のみで慰み能らしい

255 (48) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】245 【記号】1621/08/12◆C431 (01~13)

《日時》元和七年八月十二日；☆同八月十二日。
《名称》大納言家光藤堂和泉守高虎邸御成能；☆大納言様藤堂和泉守殿江御成之御能\初日。
《主催》藤堂高虎 《客》徳川家光 《場所》江戸藤堂和泉守邸
《内容》翁…観世三十郎，高砂…同(三郎)，夷毘沙門…仁右衛門，清経…花房(梨園)左京，連歌
盗人…徳右衛門，二人静…三十郎，自然居士…七大夫，三人片輪…弥右衛門，道成寺…左京，鷹盗
人…仁右衛門，善知鳥…七大夫，悪坊…徳右衛門，猩々乱…左京；翁と能7番・狂言5番
《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】246 【記号】1621/08/13◆C432 (01~11)

《日時》元和七年八月十三日；☆同八月十三日。
《名称》藤堂和泉守高虎邸御成済後宴能；☆習日也(「翌日也」の誤写)。
《主催》藤堂高虎 《客》諸大名等 《場所》江戸藤堂和泉守邸
《内容》賀茂[録し]…三十郎，庖丁聲…弥右衛門，敦盛…七大夫，すはじかみ…徳右衛門，江口…
左京，邯鄲…三十郎，萩大名…仁右衛門，三輪…左京，二九十八…弥太郎，融…七大夫，祝言[録し]
…三十郎；能7番・狂言4番
《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見

【番号】247 【記号】1621/09/12◆C433 (01~16)

《日時》元和七年九月十二日；☆同九月十二日。
《名称》江戸城三大名饗応能；☆御城御能。
《主催》徳川秀忠 《客》上杉景勝・伊達政宗・佐竹義宣(『本光国師日記』) 《場所》江戸城
《内容》翁…三十郎，竹生嶋…同(三郎)，庭鳥むこ…権之允，敦盛…七大夫，靱猿…仁右衛門，二
人静…北(梨園)左京・三十郎，藤戸…七大夫，盗人の子…弥右衛門，井筒…七大夫，鈍太郎…徳右
衛門，籠太鼓…左京，ぼんさん…仁右衛門，国栖…七大夫，随方角…弥太郎，世我意…七大夫，祝
言[録し]…三十郎；翁と能9番・狂言6番
《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『本光国師日記』『梅津政景日記』に
記事あり。『徳川実紀』が翌日とするのは誤り

【番号】248 【記号】1622/10/05◆B045 (01~08)

《日時》元和八年十月五日；☆~朝。
《名称》藤堂和泉守高虎邸饗応能；☆藤堂和泉殿ニ而\御客衆。
《主催》藤堂高虎 《客》☆正宗殿・細川内記殿・赤野?美作殿・同右近殿・池田備中殿。
《場所》江戸藤堂和泉守邸
《内容》翁…*(左衛門)，竹生嶋…八左衛門，清経…左京，湯屋…同人(左京)，邯鄲…三十郎，自然居
士…左京，玉葛…三十郎，祝言…八左衛門；翁と能7番
《備考》客の美作・右近の姓が難読。同種番組，未見

【番号】249 【記号】1623/05/17◆B046 (01~07)

《日時》☆元和九年五月十七日。
《名称》観世大夫邸観世座能
《場所》江戸観世三十郎重成邸
《内容》賀茂…梅若六郎，清経…三十郎，千寿…同人(三郎)，項羽…同人(三郎)，松風…同人(三郎)，
葵上…同人(三郎)，鶴飼…六郎；能7番
《備考》催しの趣旨不明。ワキ・囃子方も観世座の役者ばかりらしい。同種番組，未見

【番号】250 【記号】1623/08/14◆E110 (01~08)

《日時》元和九年八月十四日；☆元和九亥八月十四日。
《名称》徳川家光將軍宣下祝賀能初日；☆二条御城ニ而家光公將軍宣下御祝義。
《主催》徳川秀忠・徳川家光 《客》公家衆・御三家・諸大名等 《場所》二条城
《内容》翁…*(三郎)，高砂…三十郎，田村…七郎，松風…七大夫，張良…宝生，通小町…金剛，
船弁慶…七大夫，(裾)呉服…三十郎；翁と能7番

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』， B=『天正慶長元和御能組』， C=『古之御能組』，
D=『江戸初期能組控』， E=『御城諸家御能組』， F=『寛永雑記』， G=『寛文御能組』

《備考》同種番組、『將軍宣下能目録』(狂言不記)、『徳川実紀』は記事のみ

【番号】251 【記号】1623/08/16◆E111 (01~10)

《日時》元和九年八月十六日；☆二日目翌日雨ふり十六日。

《名称》徳川家光將軍宣下祝賀能後日；☆二日目翌日雨ふり十六日。

《主催》徳川秀忠・徳川家光 《場所》二条城

《内容》翁…*(七郎), 白髪(鬣)…七郎, 清経…三十郎, 千寿…七大夫, 道成寺…七大夫, 天鼓…三十郎, 是界…七大夫, 花月…七郎, 殺生石…七郎, (鬣)養老…七郎；翁と能9番

《備考》同種番組、『將軍宣下能目録』(狂言不記)、『徳川実紀』は記事のみ

【番号】252a 【記号】1624/01/23◆C701 (01~12)

《日時》元和十年正月二十三日；☆寛永元年甲子正月廿三日。

《名称》大御所秀忠紀伊中納言邸御成能；☆江府ニテ紀伊中納言頼宣様江大御所様御成之御能組。

《主催》紀伊中納言頼宣 《客》徳川秀忠 《場所》江戸紀伊中納言邸

《内容》翁…観世左近, 難波…同(鬣), 庭鳥むこ…権之允, 頼政…北七大夫, 墨ぬり…弥右衛門, 熊野…七大夫, 船弁慶…観世左近, 粟田口…仁右衛門, 自然居士…北七大夫, ぶす…弥右衛門, 葵上…金剛右京, 祝言(鬣)…観世左近；翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b.『徳川実紀』に能組(祝言が呉服)あり

【番号】252b 【記号】1624/01/23◆E112 (01~07)

《日時》元和十年正月二十三日；☆元和十子正月廿三日。

《名称》大御所秀忠紀伊中納言頼宣邸御成能；☆紀伊中納言殿江御成。

《内容》難波…観世, 頼政…七大夫, 熊野…七大夫, 舟弁慶…観世, 自然居士…七大夫, 葵上…金剛, 祝言(鬣)…観世；能7番。aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』に能組あり

【番号】253a 【記号】1624/01/27◆C702 (01~11)

《日時》元和十年正月二十七日；☆正月廿七日。

《名称》將軍家光紀伊中納言頼宣邸御成能；☆紀伊中納言様江將軍家光様御成。

《主催》紀伊頼宣 《客》徳川家光 《場所》江戸紀伊中納言邸

《内容》翁…観世左近, 賀茂…同(鬣), 夷毘沙門…権之允, 八嶋…北七大夫, 花子…弥右衛門, 千寿…観世左近, 道成寺…北七大夫, 老武者…仁右衛門, 張良…観世左近(b鬣), 百万…北七大夫, 祝言…観世左近；翁と能7番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b.『徳川実紀』は記事のみ

【番号】253b 【記号】1624/01/27◆E113 (01~07)

《日時》元和十年正月二十七日；☆元和十子正月廿七日。

《名称》將軍家光紀伊中納言頼宣邸御成能；☆紀伊中納言殿江將軍様御成。

《内容》加茂…観世, 八嶋…七大夫, 千寿…観世, 道成寺…七大夫, 自然居士…七大夫(a鬣), 百萬…七大夫, 祝言…観世；能7番。aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』は記事のみ

【番号】254a 【記号】1624/01/28◆C703 (01~09)

《日時》元和十年正月二十八日；☆正月廿八日。

《名称》紀伊中納言頼宣邸御成済後宴能；☆翌日紀伊中納言様ニテ。

《主催》紀伊頼宣 《客》諸大名か 《場所》江戸紀伊頼宣邸

《内容》翁…観世左近, 竹生嶋…同(鬣), あさう…仁右衛門, 真盛…北七大夫, 今参…弥右衛門, 杜若…観世左近, 橋弁慶(b鬣)…北七大夫, 宗論…仁右衛門, 祝言…観世左近；翁と能5番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b

【番号】254b 【記号】1624/01/28◆E114 (01~05)

《日時》元和十年正月二十八日；☆元和十子正月廿八日。

《名称》紀伊中納言頼宣邸御成済後宴能；☆紀伊中納言殿江翌日御能組。

《内容》竹生嶋…観世, 実盛…七大夫, 杜若…観世, 舟弁慶(a鬣)…七大夫, 祝言…観世；能5番。aでは翁・狂言3番もあり

253 (50) 江戸初期能番組七種 (その一)

《備考》同種番組, a

【番号】255a 【記号】1624/02/06◆C704 (01~13)

《日時》元和十年二月六日; ☆二月六日。

《名称》大御所秀忠水戸宰相頼房邸御成能; ☆水戸宰相頼房様へ大御所様御成。

《主催》水戸頼房 《客》徳川秀忠 《場所》江戸水戸宰相邸

《内容》翁…観世左近, 玉井…同(鬮埜), 鍋八杓…弥右衛門, 箆…北七大夫, 文相撲…仁右衛門, 東北…観世左近(b杖), 天鼓…観世左近, 梟…弥右衛門, 野守…北七大夫, よね市…仁右衛門, 藤栄…同(北杖), 腹不立…弥太郎, 祝言…観世左近; 翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』にも能組(天鼓ナシ)あり

【番号】255b 【記号】1624/02/06◆E115 (01~07)

《日時》元和十年二月六日; ☆元和十子二月六日。

《名称》大御所秀忠水戸宰相頼房邸御成能; ☆水戸殿江大御所様御成御能組。

《内容》玉井…観世, 箆…七大夫, 東北…七大夫(a鬮埜), 天鼓…観世, 野守…七大夫, 藤永…七大夫, 祝言…観世; 能7番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』にも能組(天鼓ナシ)あり

【番号】256a 【記号】1624/02/10◆C705 (01~12)

《日時》元和十年二月十日; ☆二月十日。

《名称》將軍家光水戸宰相頼房邸御成能; ☆水戸宰相様へ將軍様御成。

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸水戸宰相邸

《内容》翁…観世左近, 高砂…同(鬮埜), せんじ物…弥右衛門, 忠度…北七大夫, 墨塗…仁右衛門, 杜若…観世左近, 舟橋…北七大夫, 比丘貞…弥右衛門, 三井寺…同(北杖), しびり…権之允, 国栖…同(北杖), 祝言…観世左近; 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】256b 【記号】1624/02/10◆E116 (01~07)

《日時》元和十年二月十日; ☆元和十子二月十日。

《名称》將軍家光水戸宰相頼房邸御成能; ☆水戸殿江將軍様御成。

《内容》高砂…観世, 忠度…七大夫, 杜若…観世, 舟橋…七大夫, 三井寺…七大夫, 国栖…七大夫, 祝言…観世; 能7番. aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】257a 【記号】1624/02/11◆C706 (01~10)

《日時》元和十年二月十一日; ☆二月十一日。

《名称》水戸宰相頼房邸御成済後宴能; ☆翌日水戸宰相様ニテ。

《主催》水戸頼房 《場所》江戸水戸宰相邸

《内容》翁…観世左近, 白楽天…同(鬮埜), 入間川…仁右衛門, 朝長…北七大夫, 八尾…弥右衛門, 松風…観世左近, 三人片輪…弥太郎, 世我意…北七大夫, 大般若…権之允, 祝言…嶋谷吉兵衛; 翁と能5番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】257b 【記号】1624/02/11◆E117 (01~05)

《日時》元和十年二月十一日; ☆元和十子二月十一日。

《名称》水戸宰相頼房邸將軍御成済後宴能; ☆水戸殿江。

《内容》白楽天…観世, 朝長…七大夫, 松風…観世, 是界…七大夫, 祝言…嶋屋; 能5番. aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a

【番号】258a 【記号】1624/02/20◆C707 (01~10)

《日時》元和十年二月二十日; ☆二月廿日。

《名称》將軍家光伊達陸奥守政宗邸御成能; ☆伊達陸奥守政宗殿へ將軍様御成御能。

《主催》伊達政宗 《客》徳川家光 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》翁…観世左近, 白楽天…観世左近, 引敷むこ…仁右衛門, 忠度…桜井八右衛門, 鈍太郎…弥右衛門, 松風…北七大夫, 三輪…桜井八右衛門, 黒塚…北七大夫, 鷲…桜井八右衛門, 祝言(佐

観)…観世左近；翁と能7番・狂言2番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，b.『徳川実紀』に能組あり。『伊達治家記録』は將軍家光御成のことは記録するが，能への言及なし

【番号】258b 【記号】1624/02/20◆E118(01~07)

《日時》元和十年二月二十日；☆元和十子二月廿日。

《名称》將軍家光伊達陸奥守政宗邸御成能；☆正宗江將軍様御成。

《内容》白楽天…観世，忠度…八左衛門(a♯八右衛門)，恸風…七大夫，三輪…八左衛門(a♯八右衛門)，黒塚…七大夫，鶴…八左衛門(a♯八右衛門)，祝言(徒韻)…観世；能7番。aでは翁・狂言2番もあり

《備考》寛永改元は二月三十日。同種番組，a.八左衛門は桜井八右衛門の誤り

【番号】259a 【記号】1624/02/28◆C708(01~17)

《日時》元和十年二月二十八日；☆二月廿八日。

《名称》江戸城本丸奥舞台能；☆御城御本丸おくの御舞台ニテ御能。

《主催》徳川秀忠(当時は秀忠が本丸，家光が西丸) 《場所》江戸城本丸奥舞台

《内容》翁…観世左近，九瀬戸…同(齣)，腰祈…仁右衛門，忠度…北七大夫，宗論…弥右衛門，井筒…観世左近，靱猿…仁右衛門，富士太鼓…北七大夫，柿山伏…弥右衛門，三輪…観世左近，鉢木…北七大夫，石神…権之允，海士…七大夫，二人袴…弥太郎，葛城天狗…七大夫，いぐ井…仁右衛門，祝言…観世左近；翁と能9番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。慰み能らしい。同種番組，b.『徳川実紀』に記事なし

【番号】259b 【記号】1624/02/28◆E119(01~09)

《日時》元和十年二月二十八日；☆元和十子二月廿八日。

《名称》江戸城本丸奥能；☆御城御能組。

《内容》九世戸…観世，忠度…七大夫，井筒…観世，富士太鼓…七大夫，三輪…観世，鉢木…七大夫，蚤…七大夫，葛城天狗…七大夫，祝言…観世；能9番。aでは翁・狂言7番もあり

《備考》寛永改元は二月三十日。同種番組，a.『徳川実紀』に記事なし

【番号】260a 【記号】1624/03/15◆C709(01~14)

《日時》寛永元年三月十五日；☆三月十五日。

《名称》江戸城西丸能；☆西之丸御能。

《主催》徳川家光(当時は家光が西丸，秀忠が本丸) 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…観世左近，高砂…同(齣)，唐相撲…仁右衛門，真盛…今春七郎，墨ぬり…弥右衛門，千寿…北七大夫，道成寺…七大夫，米市…仁右衛門，張良…宝生九郎，首引…弥右衛門，藤戸…北七大夫，髭矢倉…仁右衛門，花月(b齣)…今春七郎，二人静…金剛右京・北七大夫；翁と能8番・狂言5番。bでは末に祝言能あり

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，b.『徳川実紀』に記事なし

【番号】260b 【記号】1624/03/15◆E120(01~09)

《日時》寛永元年三月十五日；☆元和十子三月十五日。

《名称》江戸城西丸能；☆西丸ニ而御能組。

《内容》高砂…観世，真盛…七郎，千寿…七大夫，道成寺…七大夫，張良…宝生，藤戸…七大夫，自然居士(a胡)…七郎，二人静…金剛，祝言…観世；能9番。aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組，a.『徳川実紀』に記事なし

【番号】261a 【記号】1624/04/05◆C710(01~13)

《日時》寛永元年四月五日；☆卯月五日。

《名称》將軍家光蒲生下野守忠郷邸御成能；☆松平下野守忠吉様へ將軍様御成之御能。忠吉は忠郷の誤り

《主催》蒲生忠郷(会津六十万石) 《客》徳川家光 《場所》江戸蒲生下野守邸

《内容》翁…今春七郎，賀茂[目]…同(齣)，腰祈…弥右衛門，清経…観世左近，墨ぬり…仁右衛門，遊屋…北七大夫，道成寺…七大夫，楽阿弥…弥右衛門，善知鳥…今春七郎，口真似…仁右衛門，天鼓…観世左近，老武者…弥右衛門，猩々乱…北七大夫；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，b.『徳川実紀』に御成についての詳細な記事あり，能組はなし。蒲生忠郷は藤堂高虎の聲

251 (52) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】261b 【記号】1624/04/05◆E121 (01~07)

《日時》寛永元年四月五日；☆寛永元子四月五日。

《名称》將軍家光松平下野守忠郷邸御成能；☆松平下野守殿江將軍様御成御能組。

《内容》加茂…七郎, 清経…観世, 熊野…七大夫, 道成寺…七大夫, 善知鳥…七郎, 天鼓…観世, 乱…七大夫；能7番。aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】262a 【記号】1624/04/14◆C711 (01~13)

《日時》寛永元年四月十四日；☆卯月十四日。

《名称》大御所秀忠松平下野守忠郷邸御成能；☆松平下野守殿へ大御所様御成御能。

《主催》蒲生忠郷 《客》徳川秀忠 《場所》江戸松平下野守邸

《内容》翁…観世左近, 竹生嶋…同(観世), さいの目…権之允, 兼平…今春七郎, 萩大名…弥右衛門, 芭蕉…北七大夫, 鷲…七大夫, 大般若…仁右衛門, 船弁慶…今春七郎, 二人大名…弥太郎, 邯鄲…北七大夫, かうやくねり…仁右衛門, 猩々乱…観世左近；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】262b 【記号】1624/04/14◆E122 (01~07)

《日時》寛永元年四月十四日；☆寛永元子四月十四日。

《名称》大御所秀忠松平下野守忠郷邸御成能；☆松平下野守殿江大御所様御成。

《内容》竹生嶋…観世, 兼平…七郎, 芭蕉…七大夫, 鷲…七大夫, 舟弁慶…七郎, 邯鄲…七大夫, 乱…観世；能7番。aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】263a 【記号】1624/04/15◆C712 (01~09)

《日時》寛永元年四月十五日；☆卯月十五日。

《名称》松平下野守忠郷邸御成済後宴能；☆松平下野守殿江翌日。

《主催》蒲生忠郷 《場所》江戸松平下野守邸

《内容》翁…観世左近, 皇帝…同(観世), あさう…弥右衛門, 田村…今春七郎, せつぶん…仁右衛門, 野宮…北七大夫, 張良…喜左衛門(下野殿), 二千石…弥太郎, 祝言(b観世)…観世左近；翁と能5番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b

【番号】263b 【記号】1624/04/15◆E123 (01~05)

《日時》寛永元年四月十五日；☆翌日。

《名称》松平下野守忠郷邸御成済後宴能；☆同断翌日。

《内容》皇帝…観世, 田村…七郎, 野宮…七大夫, 張良…喜左衛門, (観)養老…観世；能5番。aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a

【番号】264a 【記号】1624/05/21◆C713 (01~13)

《日時》寛永元年五月二十一日；☆五月廿一日。

《名称》江戸城西丸能；☆西御丸御能。《主催》徳川家光 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…観世左近, 白楽天…同(観世), 引敷むこ…弥右衛門, 兼平…今春七郎, 野宮…北七大夫, 紅葉狩…観世左近, 二人袴…権之允, あふむ小町…北七大夫, 鶴飼…今春七郎, 自然居士…北七大夫, 比丘貞…弥右衛門, 三井寺…七大夫, 祝言(b引敷)…観世左近；翁と能9番・狂言3番

《備考》同種番組, b. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】264b 【記号】1624/05/21◆E124 (01~09)

《日時》寛永元年五月二十一日；☆寛永元子五月廿一日。

《名称》江戸城西丸能；☆西丸二而。《主催》徳川家光

《内容》白楽天…観世, 兼平…七郎, 野宮…七大夫, 紅葉狩…観世, 鸚鵡小町…七大夫, 鶴飼…七郎, 自然居士…七大夫, 三井寺…七大夫, (観)弓八幡…観世；能9番。aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】265a 【記号】1624/06/21◆C714 (01~17)

《日時》寛永元年六月二十一日；☆六月廿一日。

《名称》江戸城本丸能；☆御本丸おくの御舞台にてノ御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸奥舞台

《内容》翁…今春七郎, 賀茂[囃]…同(今軒), 唐相撲…弥右衛門, 清経…観世左近, 八幡前…仁右衛門, 二人静…北七大夫・金剛右京, 善知鳥…北七大夫, 今参…弥右衛門, 道成寺…観世左近, 鬨罪人…権之允, 龍田…北七大夫, 薩摩守…八右衛門, 花月…北七大夫, 老武者…仁右衛門, 熊坂…七大夫, 入間川…弥右衛門, 祝言[囃]…今春七郎; 翁と能9番・狂言7番

《備考》同種番組, b.『徳川実紀』に記事なし

【番号】265b 【記号】1624/06/21◆E125(01~09)

《日時》寛永元年六月二十一日; ☆寛永元子六月。日はbによって補う

《名称》江戸城本丸能; ☆御本丸ニ而。《主催》徳川家光 《場所》江戸城本丸

《内容》加茂…七郎, 清経…観世, 二人静…七大夫, 善知鳥…七大夫, 道成寺…観世, 龍田…七大夫, 花月…七大夫, 熊坂…七大夫, 乱…七郎; 能9番。aでは翁・狂言7番もあり

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』に記事なし

【番号】266 【記号】1624/08/17◆C715(01)

《日時》寛永元年八月十七日; ☆八月十七日晚。

《名称》將軍家光上野寛永寺御成囃; ☆上野南光坊へ江戸にて將軍様御成。

《主催》南光坊天海 《客》徳川家光 《場所》江戸上野寛永寺

《内容》拍子三番(曲名・役者名不記), 三人夫判…弥右衛門; 囃3番・小舞1曲

《備考》番組の形ではなく, 一行の記事と傍記の形。同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】267 【記号】1624/09/06◆C716(01~13)

《日時》寛永元年九月六日; ☆九月六日。

《名称》江戸城本丸奥舞台下掛り能; ☆御本丸奥ノ御舞台にて。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸奥舞台

《内容》翁…今春七郎, 竹生嶋…同(今軒), 庖丁むこ…弥太郎, 真盛…今春八左衛門, 東北…今春七郎, 天鼓…北七大夫, 鍾馗…大蔵正左衛門, 杜若…北七大夫, 鼻取相撲…弥右衛門, 舟橋…北七大夫, 茶つぼ…弥太郎, 鞍馬天狗…北七大夫, 祝言[囃]…今春七郎; 翁と能9番, 狂言3番

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】268 【記号】1624/09/17◆C717(00)

《日時》寛永元年九月十七日; ☆九月十七日朝。

《名称》大御所秀忠金地院御成囃; ☆九月十七日朝伝長老へ江戸にて御所様御成拍子三番。

《主催》金地院崇伝; ☆伝長老。《客》徳川秀忠 《場所》江戸金地院

《内容》囃3番(曲名・役者名不記)

《備考》同種番組, 未見。『本光国師日記』はこの年後半の記事を欠き, 確認不能。『徳川実紀』の記事が見えないが, 十七日に秀忠, 二十日に家光(次項参照)と、続いて御成があったのであろう。八月に上野天海坊へ御成があったことも参照される

【番号】269 【記号】1624/09/20◆C718(01~02)

《日時》寛永元年九月二十日; ☆九月廿日朝。

《名称》將軍家光金地院御成囃; ☆九月廿日朝伝長老へ將軍様御成天気よく拍子三番。

《主催》金地院崇伝; ☆伝長老 《客》徳川家光 《場所》江戸金地院

《内容》囃3番(曲名・役者不記), もちざけ[囃]…弥右衛門, くらままいり[囃]…弥右衛門; 囃3番, 小舞2曲

《備考》番組ではなく, 記事の形で狂言の配役を記す。同種番組, 未見。『本光国師日記』はこの年後半の記事を欠き, 確認不能。前項備考参照

【番号】270a 【記号】1624/11/13◆C719(01~12)

《日時》寛永元年十一月十三日; ☆十一月十三日。

《名称》江戸城本丸移徙祝賀公家衆饗応能; ☆御本丸御わたましノ御能。

《主催》徳川家光 《客》移徙祝賀に参府の公家衆 《場所》江戸城本丸

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雑記』, G=『寛文御能組』,

249 (54) 江戸初期能番組七種 (その一)

《内容》翁…観世三十郎, 風流蟻…仁右衛門, 高砂…同(観世), 夷毘沙門…権之允, 兼平…今春七郎, 墨塗…弥右衛門, 千寿…北七大夫, 張良…宝生九郎, 老武者…仁右衛門, 羅城門…金剛右京, 三井寺…北七大夫, 祝言騷り…観世三十郎; 翁・風流と能7番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 西丸にいた家光が本丸に移徙したのは十一月三日. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】270b 【記号】1624/11/13◆E126 (01~07)

《日時》寛永元年十一月十三日; ☆寛永元子十一月十三日。

《名称》江戸城本丸移徙祝賀公家衆饗応能; ☆御城ニ而。 《主催》徳川家光

《内容》高砂…三十郎, 兼平…七郎, 千寿…七大夫, 張良…保生, 綱…金剛, 三井寺…七大夫, 祝言(a騷)…三十郎; 能7番. aでは翁・風流・狂言3番もあり

《備考》西丸にいた家光が本丸に移徙したのは十一月三日. 同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】271a 【記号】1624/11/15◆C720 (01~13)

《日時》寛永元年十一月十五日; ☆十一月十五日。

《名称》江戸城西丸移徙祝賀公家衆饗応能; ☆西ノ丸 御わたまし御能。

《主催》徳川秀忠 《客》移徙祝賀に参府の公家衆 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…観世三十郎, 玉井…同(観世), せんじ物…仁右衛門, 田村…今春七郎, 楽阿ミ…弥右衛門, 野宮…北七大夫, 道成寺…北七大夫, 靱猿…仁右衛門, 藤栄…今春七郎, 梟…弥太郎, 熊坂…北七大夫, 二千石…権之允, 猩々乱…観世三十郎; 翁と能7番・狂言5番

《備考》秀忠西丸移徙は九月二十二日. 大御所秀忠が本丸に, 将軍家光が西丸に住んだのを, 家光が水戸邸に移って秀忠が西丸に, 修理後の本丸に家光が移り, 両方の移徙があった. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】271b 【記号】1624/11/15◆E127 (01~07)

《日時》寛永元年十一月十五日; ☆寛永元子霜月十五日。

《名称》江戸城西丸公家衆饗応能; ☆西丸ニ而。 《主催》徳川秀忠

《内容》玉井…三十郎, 田村…七郎, 野宮…七大夫, 道成寺…七大夫, 藤永…七郎, 熊坂…七大夫, 猩々…三十郎; 能7番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. aの備考参照

【番号】272a 【記号】1624/12/04◆C721 (01~11)

《日時》寛永元年十二月四日; ☆十二月四日。

《名称》大御所秀忠本丸御成能; ☆西ノ丸ヨリ御所様御本丸へ御成ノ御能。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世, 難波…同(観世), あさう…仁右衛門, 清経…北七大夫, 今参…弥右衛門, 源氏供養…北七大夫, 鶴飼…七大夫, 口真似…権之允, 天鼓…観世, 海士…北七大夫, 祝言…観世; 翁と能7番・狂言3番

《備考》移徙祝賀能. 能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】272b 【記号】1624/12/04◆E128 (01~07)

《日時》寛永元年十二月四日; ☆寛永元子十二月四日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸ニ大御所様御成。

《内容》難波…三十郎, 清経…七大夫, 源氏供養…七大夫, 鶴飼…七大夫, 天鼓…三十郎, 海人…七大夫, 祝言…三十郎; 能7番. aでは翁・狂言3番もあり

《備考》移徙祝賀能. 同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】273a 【記号】1625/02/05◆C722 (01~12)

《日時》寛永二年二月五日; ☆寛永二年乙丑二月五日。

《名称》大御所秀忠駿河中納言忠長邸御成能; ☆大御所様甲斐中納言忠長様江御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川秀忠 《場所》江戸駿河中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 高砂…同(観世), 末ひろがり…仁右衛門, 真盛…北七大夫, 宗論…弥右衛門, 遊屋…北七大夫, 船弁慶…北七大夫, 米市…仁右衛門, 三輪…観世三十郎, 太刀奪…弥右衛門, 世我意…北七大夫, 祝言…観世三十郎; 翁と能7番・狂言4番

《備考》徳川忠長は寛永元年八月四日に甲斐中納言から駿河中納言(五十万石)に変わる. 底本は旧

称に誤記。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】273b 【記号】1625/02/05◆E129(01~08)

《日時》寛永二年二月五日；☆寛永二丑二月五日。

《名称》大御所秀忠駿河中納言忠長邸御成能；☆駿河大納言様江大御所様御成。大納言は誤り

《内容》翁…*(三郎), 相生…三十郎, 真盛…七大夫, 熊野…七大夫, 舟弁慶…七大夫, 三輪…三十郎, 是界…七大夫, 祝言…三十郎；翁と能7番, bでは狂言も4番あり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】274a 【記号】1625/02/12◆C723(01~08)

《日時》寛永二年二月十二日；☆二月十二日。

《名称》将軍家光駿河中納言忠長邸御成能；☆甲斐中納言様江将軍様御成之御能。甲斐は誤り

《主催》徳川忠長 《客》徳川家光 《場所》江戸駿河中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 白楽天…同(観三郎), めぢか…仁右衛門, 兼平…北七大夫, 犬山伏…弥右衛門, 千寿…北七大夫, 鷲…北七大夫, 祝言…観世三十郎；翁と能5番・狂言2番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』記載の能組「翁・三番叟・難波・敦盛・野々宮・鍾馗・紅葉狩・藤栄・祝言, 狂言六番・鍋八撥・楽阿弥・空穂猿・いぐるみ・墨塗・萩大名」は全く異なり, 寛永八年正月二十八日大御所秀忠本丸御成能の番組の誤伝らしい

【番号】274b 【記号】1625/02/12◆E130(01~06)

《日時》寛永二年二月十二日；☆寛永二丑二月十二日。

《名称》将軍家光駿河中納言忠長邸御成能；☆駿河中納言様江将軍様御成。

《内容》翁…*(三郎), 白楽天…三十郎, 兼平…七大夫, 千寿…七大夫, 鷲…七大夫, 祝言…三十郎；翁と能5番。aでは翁・狂言2番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』記載の番組は誤り。a備考参照

【番号】275a 【記号】1625/02/13◆C724(01~09)

《日時》寛永二年二月十三日；☆二月十三日。

《名称》駿河中納言忠長邸御成済後宴能；☆二月十三日ニ翌日甲斐中納言様へ御客御能。甲斐中納言は駿河中納言の誤り

《主催》徳川忠長 《客》年寄衆・大名衆か 《場所》江戸駿河中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 皇帝…同(観三郎), 夷毘沙門…弥右衛門, 頼政…北七大夫, 鬪罪人…仁右衛門, 松風…北七大夫, 道成寺…観世三十郎, 老武者…弥右衛門, 祝言(b鬨)…観世三十郎；翁と能5番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b

【番号】275b 【記号】1625/02/13◆E131(01~05)

《日時》寛永二年二月十三日；☆駿河様翌日。

《名称》駿河中納言邸御成済後宴能

《内容》皇帝…三十郎, 頼政…七大夫, 松風…七大夫, 道成寺…三十郎, (鬨)養老…三十郎；能5番。aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a

【番号】276a 【記号】1625/02/26◆C725(01~08)

《日時》寛永二年二月二十六日；☆二月廿六日。

《名称》将軍家光尾張中納言義直邸御成能；☆名護屋中納言義直様へ将軍様御成之時之御能。

《主催》尾張義直 《客》徳川家光 《場所》江戸尾張中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 賀茂[暁]…同(観三郎), 引敷むこ…権之允, 忠度…北七大夫, 墨ぬり…弥右衛門, 遊屋…七大夫, 道成寺…七大夫, 狸々乱…観世三十郎；翁と能5番・狂言2番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』、『徳川実紀』に記事・能組あり

【番号】276b 【記号】1625/02/26◆E132(01~05)

《日時》寛永二年二月二十六日；☆寛永二丑二月廿六日。

《名称》将軍家光尾張中納言義直邸御成能；☆尾張中納言殿江将軍様御成。

《内容》加茂…三十郎, 忠則…七大夫, 熊野…七大夫, 道成寺…七大夫, 乱…三十郎；能5番。a

247 (56) 江戸初期能番組七種 (その一)

では翁・狂言2番もあり

《備考》同種番組, a

【番号】277a 【記号】1625/02/27◆C726 (01~10)

《日時》寛永二年二月二十七日; ☆二月廿七日。

《名称》尾張中納言義直邸御成濟後宴能; ☆名護屋中納言様へ御客御能翌日。

《主催》尾張義直 《客》年寄衆・大名衆か 《場所》江戸尾張中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 竹生嶋…同(觀三郎), 鍋八袍…弥右衛門, 八嶋…北七大夫, 入間川…仁右衛門, 井筒…観世三十郎, 慕方角…弥太郎, 海士…北七大夫, 若市…権之允, 山姥…今春八左衛門; 翁と能5番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』

【番号】277b 【記号】1625/02/27◆E133 (01~05)

《日時》寛永二年二月二十七日; ☆翌日。

《名称》尾張中納言邸御成濟後宴能

《内容》竹生嶋…三十郎, 八嶋…七大夫, 井筒…三十郎, 海士…七大夫, 山姥…八左衛門; 能5番。

aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』

【番号】278a 【記号】1625/03/08◆C727 (01~12)

《日時》寛永二年三月八日; ☆三月八日。

《名称》大御所秀忠尾張中納言義直邸御成能; ☆名護屋中納言様へ大御所様御成之御能。

《主催》尾張義直 《客》徳川秀忠 《場所》江戸尾張中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 玉井…同(觀三郎), 庭鳥むこ…八右衛門, 敦盛…北七大夫, 秀句傘…仁右衛門, 芭蕉…北七大夫, 黒塚…七大夫, 萩大名…弥右衛門, 邯鄲…観世三十郎, 墨塗…仁右衛門, 藤戸…北七大夫, 祝言…観世三十郎; 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』、『徳川実紀』に記事あり

【番号】278b 【記号】1625/03/08◆E134 (01~07)

《日時》寛永二年三月八日; ☆寛永二丑三月八日。

《名称》大御所秀忠尾張中納言義直邸御成能; ☆尾張中納言殿江大御所様御成。

《主催》尾張義直 《客》徳川秀忠 《場所》江戸尾張中納言邸

《内容》玉井…三十郎, 敦盛…七大夫, 芭蕉…七大夫, 黒塚…七大夫, 邯鄲…三十郎, 藤戸…七大夫, 祝言…三十郎; 能7番。aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』、『徳川実紀』に記事あり

【番号】279a 【記号】1625/04/06◆C728 (01~11)

《日時》寛永二年四月六日; ☆卯月六日。

《名称》江戸城本丸能; ☆御城御本丸御能。 《主催》徳川家光 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世三十郎, 高砂…同(觀三郎), あさう…仁右衛門, 真盛…今春七郎, 墨ぬり…弥右衛門, 千寿…北七大夫, 道成寺…北七大夫, 比丘貞…権之允, 百萬…北七大夫, 藤戸…七大夫, 猩々乱…観世三十郎; 翁と能7番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事なし。家光の継統祝賀に参府した公家衆饗応能か

【番号】279b 【記号】1625/04/06◆E135 (01~07)

《日時》寛永二年四月六日; ☆寛永二丑四月六日。

《名称》江戸城本丸能; ☆御本丸。

《内容》高砂…三十郎, 實盛…七郎, 千寿…七大夫, 道成寺…七大夫, 百萬…七大夫, 藤戸…七大夫, 猩々乱…三十郎; 能7番。aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a. 家光の継統祝賀に参府した公家衆饗応能か

【番号】280a 【記号】1625/04/08◆C729 (01~13)

《日時》寛永二年四月八日; ☆卯月八日。

《名称》江戸城西丸能; ☆西丸之御能。 《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…今春七郎, 賀茂[晒]…同(替郎), せんじ物…弥右衛門, 清経…観世三十郎, 粟田口…仁右衛門, 松風…不記(七伏), 鷲…観世三十郎, 二人大名…弥太郎, 富士太鼓…北七大夫, 鞠猿…仁右衛門, 熊坂…北七大夫, 大般若…仁右衛門, 祝言…今春七郎; 翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事なし。家光の継統祝賀に参府した公家衆饗応能か。ただし公家衆の正式参賀は『徳川実紀』では四月十日

【番号】280b 【記号】1625/04/08◆E136(01~07)

《日時》寛永二年四月八日; ☆寛永二丑四月八日。『徳川実紀』に記事なし

《名称》江戸城西丸能; ☆西ノ丸。《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城西丸

《内容》賀茂…七郎, 清経…三十郎, 松風…七大夫, 鷲…三十郎, 富士太鼓…七大夫, 熊坂…七大夫, 祝言…七郎; 能7番

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事なし。a備考参照

【番号】281a 【記号】1625/05/07◆C730(01~11)

《日時》寛永二年五月七日; ☆五月七日。

《名称》江戸城本丸諸門跡饗応能; ☆御城御本丸ニ而御能。

《主催》徳川家光 《客》継統祝賀に参府の門跡衆(『徳川実紀』) 《場所》江戸城本丸

《内容》翁[晒]…今春七郎, 嵐山[さむこ]…同(替郎), 水懸婿…弥太郎, 清経…観世三十郎, よね市…権之允, 関寺小町…北七大夫, 葵上…北七大夫, 釣狐…弥右衛門, 自然居士…北七大夫, 熊坂…北七大夫, 祝言(七伏)…今春七郎; 翁と能7番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】281b 【記号】1625/05/07◆E137(01~07)

《日時》寛永二年五月七日; ☆寛永二丑五月七日。

《名称》江戸城本丸諸門跡饗応能; ☆御本丸。

《内容》嵐山…七郎, 清経…三十郎, 関寺…七大夫, 葵上…七大夫, 自然居士…七大夫, 熊坂…七大夫, (隠)みもすそ…七郎; 能7番。aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり。古七大夫の関寺小町初演記録

【番号】282a 【記号】1625/05/11◆C731(01~13)

《日時》寛永二年五月十一日; ☆五月十一日。

《名称》江戸城西丸諸門跡饗応能; ☆西ノ丸御能。

《主催》徳川秀忠 《客》継統祝賀に参府の門跡衆(推定) 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…観世三十郎, 皇帝…同(替郎), 音曲むこ…権之允, 頼政…北七大夫, 梟…弥右衛門, 千寿…北七大夫, 道成寺…今春七郎, はんせん(大餅/餅)…仁右衛門, 天鼓…北七大夫, 見ごいの察花…弥太郎, 哥占…北七大夫, 悪太郎…権之丞, 猩々乱…観世三十郎; 翁と能7番・狂言5番

《備考》公家衆や諸門跡の饗応は本丸に続いて西丸でも行われるのが当時の慣習。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】282b 【記号】1625/05/11◆E138(01~07)

《日時》寛永二年五月十一日; ☆寛永二丑五月十一日。

《名称》江戸城西丸諸門跡饗応能; ☆西丸。

《内容》皇帝…三十郎, 頼政…七大夫, 千寿…同(七伏), 道成寺…七郎, 天鼓…七大夫, 哥占…同(七伏), 猩々…三十郎; 能7番。aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. aの備考参照

【番号】283a 【記号】1625/05/28◆C732(01~15)

《日時》寛永二年五月二十八日; ☆五月廿八日。

《名称》大御所秀忠藤堂和泉守高虎邸御成能; ☆藤堂和泉守高虎殿へ大御所様御成之御能。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川秀忠 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》翁…観世, 難波…同(替), 引敷むこ…権之允, 真盛…今春七郎, 花盗人…弥太郎, 江口…北(親)左京, 文山立…権之允, 鷲…観世三十郎, 鴈磔…弥右衛門, 藤永…今春七郎, 葵上…北(親)左京, 脱(ぬがら)…仁右衛門, 玉葛…観世, 紅葉狩…不記(七郎), 祝言(七郎)…観世; 翁と能9番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

245 (58) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】283b 【記号】1625/05/28◆E139 (01~09)

《日時》寛永二年五月二十八日；☆寛永二丑五月廿八日。

《名称》大御所秀忠藤堂和泉守高虎邸御成能；☆藤堂和泉殿江大御所様御成。

《内容》難波…三十郎, 真盛…七郎, 江口…左京, 鷹…三十郎, 藤栄…七郎, 葵上…左京, 玉葛…三十郎, 梟狩…七郎, (隠)呉服…三十郎；能9番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】284a 【記号】1625/06/28◆C733 (01~11)

《日時》寛永二年六月二十八日；☆六月廿八日。

《名称》将軍家光藤堂和泉守高虎邸御成能；☆藤堂和泉守殿へ將軍様御成之御能。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川家光 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》翁…観世三十郎, 白楽天…同(観三郎), 唐相撲…仁右衛門, 清経…今春七郎, 墨ぬり…弥右衛門, 源氏供養…北(観三郎)左京, 道成寺…北(観三郎)左京, 鷹…観世三十郎, せんじ物…仁右衛門, 三井寺…今春七郎, 猩々…観世三十郎；翁と能7番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】284b 【記号】1625/06/28◆E140 (01~07)

《日時》寛永二年六月二十八日；☆寛永二丑六月廿八日。

《名称》将軍家光藤堂和泉守高虎邸御成能；☆藤堂和泉殿江將軍様御成。

《内容》白楽天…三十郎, 清経…七郎, 源氏供養…左京, 道成寺…同(観三郎), 鷹…三十郎, 三井寺…七郎, 乱…三十郎；能7番. aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】285a 【記号】1625/06/29◆C734 (01~08)

《日時》寛永二年六月二十九日；☆六月廿九日。

《名称》藤堂和泉守高虎邸御成済後宴能；☆藤堂和泉守殿ニテ翌日ノ能。

《主催》藤堂高虎 《客》年寄衆・諸大名か 《場所》江戸藤堂和泉守邸

《内容》翁…今春七郎, 賀茂…同(観三郎), 鎧…八右衛門, 杜若…観世三十郎, 熊野…今春七郎, よこ座…仁右衛門, 項羽…観世三十郎, 祝言競り…今春七郎；翁と能5番・狂言2番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b

【番号】285b 【記号】1625/06/29◆E141 (01~05)

《日時》寛永二年六月二十九日；☆翌日。

《名称》藤堂和泉守高虎邸御成済後宴能

《内容》賀茂…七郎, 杜若…三十郎, 熊野…七郎, 項羽…三十郎, (隠)養老…七郎；能5番. aでは翁・狂言2番もあり

《備考》同種番組, a

【番号】286a 【記号】1625/07/07◆C735 (01~17)

《日時》寛永二年七月七日；☆七月七夕ニ。

《名称》江戸城西丸七夕能；☆江戸西ノ丸ニテ御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…今春七郎, 嵐山[き磧]…同(観三郎), 牛馬…弥右衛門, 兼平…観世三十郎, 秀句傘…仁右衛門, 松風…北七大夫, 三輪…今春七郎, 釣狐…弥右衛門, 道成寺…観世三十郎, 鬪罪人…仁右衛門, 自然居士…今春七郎, せつぶん…弥太郎, 蟹…観世三十郎, 若市…仁右衛門, 世我意…観世三十郎, 柿山伏…弥右衛門, 猩々乱…今春七郎；翁と能9番・狂言7番

《備考》七夕に慰み能を催すのが当時の江戸城での慣習か. 嵐山・道成寺のみワキ・囃子方も記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】286b 【記号】1625/07/07◆E142 (01~09)

《日時》寛永二年七月七日；☆寛永二丑七月七日。

《名称》江戸城西丸七夕能；☆西丸。

《内容》嵐山…七郎, 兼平…三十郎, 松風…七大夫, 三輪…七郎, 道成寺…三十郎, 自然居士…七

〔資料略号〕 A = 『小鼓大倉家古能組』, B = 『天正慶長元和御能組』, C = 『古之御能組』,
D = 『江戸初期能組控』, E = 『御城諸家御能組』, F = 『寛永雑記』, G = 『寛文御能組』,

郎, 海人…三十郎, ぜがい…同(三郎), 猩々…七郎; 能9番. aでは翁・狂言7番もあり

《備考》同種番組, a. aの備考参照

【番号】287a 【記号】1625/08/09◆C736 (01~14)

《日時》寛永二年八月九日; ☆八月九日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能(家光婚儀祝賀); ☆江戸御城御本丸ニ而大御所様御成之御能。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世三十郎, 玉井…同(三郎), 鍋八杓…仁右衛門, 朝長…北七大夫, 犬山ぶし…弥右衛門, 千寿…今春七郎, いぐる…仁右衛門, 邯鄲…北七大夫, 口まね…弥右衛門, 船弁慶…観世三十郎, 項羽…今春七郎, 腹不立…権之允, 葵上…観世三十郎, 祝言(儼)…観世三十郎; 翁と能8番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に能組あり, 「御台成の御成」と世に唱える由をいう

【番号】287b 【記号】1625/08/09◆E143 (01~08)

《日時》寛永二年八月九日; ☆寛永二丑八月九日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能(家光婚儀祝賀); ☆御本丸江大御所様御成。

《内容》玉井…三十郎, 朝長…七大夫, 千寿…七郎, 邯鄲…七大夫, 舟弁慶…三十郎, 項羽…七郎, 葵上…三十郎, 祝言(儼)…同(三郎); 能8番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に能組あり, 「御台成の御成」と世に唱える由をいう

【番号】288a 【記号】1625/08/10◆C737 (01~14)

《日時》寛永二年八月十日; ☆八月十日。

《名称》將軍家光御台所江戸城本丸御成能; ☆江戸御城御本丸へ御台様御成之御能。

《主催》徳川家光 《客》家光御台所(前関白鷹司信房女) 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…今春七郎, 賀茂[囃]…同(今七郎), 夷毘沙門…弥右衛門, 清経…観世三十郎, 鞆猿…仁右衛門, 三輪…北七大夫, 道成寺…観世三十郎, 墨塗…弥右衛門, 花月…今春七郎, 三人片輪…仁右衛門, 世我意…北七大夫, 武悪[齧]…弥右衛門, 熊坂[齧]…北七大夫, 猩々乱…今春七郎; 翁と能8番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】288b 【記号】1625/08/10◆E144 (01~08)

《日時》寛永二年八月十日; ☆寛永二丑八月十日。

《名称》將軍家光御台所江戸城本丸御成能; ☆御本丸江御台様御成。

《内容》賀茂…七郎, 清経…三十郎, 三輪…七大夫, 道成寺…三十郎, 花月…七郎, 是界…七大夫, 熊坂…同(七夫), 乱…七郎; 能8番, aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】289a 【記号】1625/08/15◆C738 (01~12)

《日時》寛永二年八月十五日; ☆八月十五日。

《名称》江戸城本丸能; ☆御城御本丸ニ而御能。 《主催》徳川家光 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世三十郎, 白楽天…同(三郎), 唐相撲…仁右衛門, 頼政…北七大夫, 花子…弥右衛門, 源氏供養…観世三十郎, 道成寺…今春七郎, 竹の子…仁右衛門, 三井寺…北七大夫, 自然居士…今春七郎, 善知鳥…北七大夫, 祝言…観世三十郎; 翁と能8番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事なし. 家光の婚儀に伴う饗応能であろう

【番号】289b 【記号】1625/08/15◆E145 (01~07)

《日時》寛永二年八月十五日; ☆寛永二丑八月十五日。

《名称》江戸城本丸能; ☆御本丸。

《内容》白楽天…三十郎, 頼政…七大夫, 源氏供養…三十郎, 道成寺…同(七郎), 自然居士…七郎, 三井寺…七大夫, 祝言…三十郎; 能7番. aでは翁・狂言3番もあり, 善知鳥が加わって能8番

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事なし. 家光の婚儀に伴う饗応能であろう

【番号】290a 【記号】1625/09/12◆C739 (01~11)

《日時》寛永二年九月十二日; ☆九月十二日。

243 (60) 江戸初期能番組七種 (その一)

《名称》江戸城本丸能；☆御城御本丸ニ而御能。

《主催》徳川家光 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…今春七郎, 高砂…同(替郎), せんじ物…仁右衛門, 清経…北七大夫, よね市…権之允, 井筒…観世三十郎, 道成寺…北七大夫, 腹不立…仁右衛門, 百萬…今春七郎, 鴛…観世三十郎, 狸々乱…今春七郎；翁と能7番・狂言3番

《備考》☆弥右衛門落馬仕出不申候弥太郎煩ニて出不申候(末尾)。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b.『徳川実紀』に記事なし

【番号】290b 【記号】1625/09/12◆E146(01~07)

《日時》寛永二年九月十二日；☆寛永二丑九月十二日。

《名称》江戸城本丸能；☆御本丸。

《内容》相生…七郎, 清経…七大夫, 井筒…三十郎, 道成寺…七大夫, 百萬…七郎, 鴛…三十郎, 乱…七郎；能7番. aでは翁・狂言3番もあり

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』に記事なし

【番号】291a 【記号】1625/09/15◆C740(01~13)

《日時》寛永二年九月十五日；☆九月十五日。

《名称》江戸城西丸右大臣饗応能；☆西ノ丸ニテ御能。

《主催》徳川秀忠 《客》一条右大臣昭良(『徳川実紀』) 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…観世三十郎, 賀茂…同(替三郎), 末広…仁右衛門, 真盛…北七大夫, 栗田口…仁右衛門, 東北…今春七郎, 龍田…北七大夫, 靉猿…仁右衛門, 藤永…今春七郎, 佛師…仁右衛門, 天鼓…北七大夫, 墨塗…仁右衛門, 祝言…観世三十郎；翁と能7番・狂言5番

《備考》☆弥右衛門落馬いまだよくなく出不申候弥太郎煩よくなくいまだ出不申候(末尾)。同種番組, b.『徳川実紀』に記事あり

【番号】291b 【記号】1625/09/15◆E147(01~07)

《日時》寛永二年九月十五日；☆寛永二丑九月十五日。『徳川実紀』に記事あり

《名称》江戸城西丸右大臣饗応能；☆西丸。

《内容》賀茂…三十郎, 真盛…七大夫, 東北…七郎, 龍田…七大夫, 藤栄…七郎, 天鼓…七大夫, 祝言…三十郎；能7番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』に記事あり

【番号】292 【記号】1625/11/21◆C741(01~11)

《日時》寛永二年十一月二十一日；☆十一月廿一日。

《名称》江戸城本丸公家門跡等饗応能；☆御城御本丸御能。

《主催》徳川家光 《場所》江戸城本丸

《客》前関白九条幸家, 大乘院門跡信尊(『徳川実紀』)

《内容》翁…北七大夫, 高砂…同(北扶), せんじ物…弥右衛門, 真盛…今春八左衛門, 墨塗…仁右衛門, 野宮…北七大夫, 道成寺…北七大夫, いぐる…八右衛門, 鴛…大蔵正左衛門, 当广…北七大夫, 祝言…北七大夫；翁と能7番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事あり

【番号】293 【記号】1625/11/23◆C742(01~13)

《日時》寛永二年十一月二十三日；☆十一月廿三日。

《名称》江戸城西丸公家門跡等饗応能；☆御城西ノ御丸ニ而御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城西丸

《客》前関白九条幸家, 大乘院門跡信尊(『徳川実紀』)

《内容》翁…北七大夫, 和布刈…同(北扶), 唐相撲…弥右衛門, 清経…大蔵正左衛門, 宗論…仁右衛門, 千寿…北七大夫, 梅枝…北七大夫, 髭矢倉…弥右衛門, 自然居士…今春八左衛門, めけがら…仁右衛門, 熊坂…北七大夫, 栗焼…弥太郎, 狸々乱…北七大夫；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』に記事あり

〔え〕 寛永三年～寛永六年 (1626～1629)

【番号】301～374 番組数127種

【番号】301 【記号】1626/08/02◆E149 (01～05)

《日時》寛永三年八月二日；☆寛永三寅閏八月二日之朝。年記に誤りあり。備考参照

《名称》尾張中納言義直邸紀伊中納言頼宣饗応囃；☆尾張中納言殿江紀伊中納言殿御出。

《主催》尾張義直 《客》紀伊頼宣 《場所》尾張中納言邸(京都?)

《内容》杜若囃…三十郎, 江口囃…八左衛門, 源氏供養囃…三十郎, 百萬囃…八左衛門, (信)呉服囃…三十郎；囃5番

《備考》同種番組, 未見。寛永三年の閏は四月。尾張中納言・紀伊中納言ともに寛永三年八月十九日に権大納言に昇進。それ以前ではあるが正確な月日不明。仮に閏を衍字と見て寛永三年八月二日としたが, この日は將軍家光が入洛した日。朝の内に囃程度の催しは可能であろう。閏八月は元和九年(秀忠・家光上京し, 將軍職譲渡が七月二十七日)であるが, 同年ではあるまい。

【番号】302 【記号】1626/08/10◆E148 (01～06)

《日時》寛永三年八月十日?；☆寛永三寅八月十日。年月やや疑問。備考参照

《名称》松平下総守忠明邸年寄衆饗応囃；☆於松平下総守殿年寄衆御出。

《主催》松平(奥平)忠明(大和郡山十二万石) 《客》年寄衆 《場所》松平下総守邸(京都?)

《内容》呉服囃…三十郎, 忝風囃…七郎, 三輪囃…右京殿, 東北囃…七郎, 杜若囃…三十郎, 浮舟囃…右京殿；囃6番。東北・杜若には「七郎舞」「三十郎舞」とあり

《備考》寛永三年八月は大御所・將軍・忠明ともに在京都で, 二条城への後水尾天皇行幸直前の多忙な時期。同種番組, 未見。浮舟を舞った右京殿は不明。当時松平(奥平)忠明に子なし

【番号】303a 【記号】1626/09/09◆C743 (01～18)

《日時》寛永三年九月九日；☆寛永三年丙子九月…九日ニ御能。

《名称》二条城後水尾天皇行幸能；☆大御所秀忠様駿河大納言若御所家光様御上洛被成二条之御城江行幸被成四日目九日ニ御能。

《主催》徳川家光 《客》後水尾天皇 《場所》二条城

《内容》翁…観世三十郎, 風流さうけつ…鷺二右衛門, 難波…同(觀三郎), 末広…仁右衛門, 田村…今春七郎, 今参…大蔵弥右衛門, 源氏供養…喜多七大夫, いぐる…仁右衛門, 紅葉狩…観世三十郎, 武悪…弥右衛門, 道成寺…北七大夫, 墨塗…仁右衛門, 三輪…今春七郎, 宗論…弥右衛門, 藤栄…今春七郎, 鞆猿…仁右衛門, 熊坂…北七大夫, 猩々乱…不記(bc觀三郎)；翁・風流と能9番・狂言7番

《備考》ワキ・囃子方も記載。末尾に行幸の次第, 御製以下の詠草, 九日三番神の風流での不祥, 脇能開口の怪我などについての追記あり。同種番組, b・c, その他多数。翌日も能あり

【番号】303b 【記号】1626/09/09◆D043 (01～17)

《日時》寛永三年九月九日；☆寛永三年子九月六日ニ二条ノ御城ヘ行幸ノ御能ハ九日…。

《名称》二条城後水尾天皇行幸能

《内容》翁…観世三十郎, 難波…三十郎, すゑひろがり…仁右衛門, 田村…今春七郎, いまゝいり…弥右衛門, 源氏供養…七大夫, いぐる…仁右衛門, 紅葉狩…観世三十郎, ぶあく…弥右衛門, 道成寺…七大夫, すみぬり…仁右衛門, 三輪…七郎, しょうろん…弥右衛門, 藤永…七郎, うつぼざる…仁右衛門, 熊坂…七大夫, 猩々乱…観世三十郎；翁と能9番・狂言7番。aでは風流もあり

《備考》ワキ・囃子方まで記載。首尾に行幸や催しについての注記あり。同種番組, a・c, その他多数。cとは同一資料内での重複(bは風流を脱し, cがよりいい)

【番号】303c 【記号】1626/09/09◆D050 (01～18)

《日時》寛永三年九月九日；☆寛永三年子九月六日ニ京二条ノ御城ヘノ御能ハ九日…。

《名称》二条城後水尾天皇行幸能

《内容》翁…観世三十郎, さうけつのふりう…鷺二右衛門, 難波…同人(觀三郎), 末ひろがり…仁右衛門, 田村…今春七郎, 今まいり…弥右衛門, 源氏供養…七大夫, いぐる…仁右衛門, 紅葉狩…観世三十郎, ぶあく…弥右衛門, 道成寺…七大夫, すみぬり…仁右衛門, 三輪…今春七郎, しょう

241 (62) 江戸初期能番組七種 (その一)

ん…弥右衛門, 藤永…今春七郎, うつぼざる…仁右衛門, 熊坂…七大夫, 猩々あか…観世三十郎;
翁・風流と能9番・狂言7番

《備考》ワキ・囃子方まで記載。首尾に行幸や催しについての注記あり。同種番組, a・b, その他多数。bとは同一資料内での重複で, 総じてcがより良質

【番号】304a 【記号】1627/02/27◆C744 (01~16)

《日時》寛永四年二月二十七日; ☆寛永二年丁卯二月廿七日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆江戸御本丸へ大御所様御成之御能。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世三十郎, 賀茂[囃]…同(観世), せんじ物…仁右衛門, 清経…北七大夫, 文相撲…弥右衛門, 野宮…七大夫, 栗田口…仁右衛門, 世我意…観世三十郎, 梟…弥右衛門, 天鼓…七大夫, 三輪…観世三十郎, 靉猿…仁右衛門, 熊坂…七大夫, いぐる…弥右衛門, 藤永…七大夫, (囃)養老…観世三十郎; 翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載, 同種番組, b.『徳川実紀』に記事あり

【番号】304b 【記号】1627/02/27◆E151 (01~09)

《日時》寛永四年二月二十七日; ☆寛永四卯二月廿七日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸奥御舞台ニ而\相国様御本丸江御成。

《内容》賀茂…観世三十郎, 清経…七大夫, 野々宮…七大夫, 是界…観世三十郎, 天鼓…七大夫, 三輪…観世三十郎, 熊坂…七大夫, 藤栄…七大夫, 祝言…観世三十郎; 能9番。aでは翁・狂言も

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』に記事あり

【番号】305a 【記号】1627/03/02◆C745 (01~16)

《日時》寛永四年三月二日; ☆三月二日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様へ大御所様御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川秀忠 《場所》江戸駿河大納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 玉井…同(観世), 音曲むこ…弥太郎, 朝長…北七大夫, 墨ぬり…仁右衛門, 芭蕉…七大夫, よね市…弥右衛門, 鶯…観世三十郎, 大般若…仁右衛門, 三井寺…七大夫, 山姥…七大夫, 萩大名…弥右衛門, 海士…観世三十郎, 脱(ぬげ)…仁右衛門, 邯鄲…七大夫, 猩々乱…観世三十郎; 翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・c.『東武実録』や『徳川実紀』の能組は朝長が盛久になる

【番号】305b 【記号】1627/03/02◆E150 (01~09)

《日時》寛永四年三月二日; ☆寛永四卯三月二日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆江戸ニ而駿河大納言様江大御所様御出。

《内容》玉井…観世, 朝長[せんちやう]…七大夫, 芭蕉…七大夫, 鶯…観世, 三井寺…七大夫, 山姥…七大夫, 海人[うみびと]…観世, 邯鄲…七大夫, 乱…観世; 能9番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・c.『東武実録』や『徳川実紀』の能組は朝長が盛久になる

【番号】305c 【記号】1627/03/02◆F101 (01~10)

《日時》寛永四年三月二日; ☆寛永四年卯三月二日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河様江相国様御成御数寄御能有。

《内容》翁…*(三), 玉井…三十郎, 盛久(ab)…七大夫, 芭蕉…同(七), 三井寺…三十郎, 山姥…七大夫, 鶴…同(七)(ab)(芭蕉の後), 海士…三十郎, 邯鄲…七大夫, 祝言…三十郎; 翁と能9番

《備考》同種番組, a・b.『東武実録』や『徳川実紀』の能組はcと同じく, a・bと小異

【番号】306a 【記号】1627/03/09◆C746 (01~14)

《日時》寛永四年三月九日; ☆三月九日。

《名称》將軍家光駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様へ將軍様御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川家光 《場所》江戸駿河大納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 白楽天…同(観世), あさう…仁右衛門, 兼平…七大夫, 腹不立…弥右衛門, 千寿…観世三十郎, 柿山伏…仁右衛門, 自然居士…七大夫, 髭矢倉…弥右衛門, 道成寺…七大夫, 善知鳥…七大夫, 百萬…観世三十郎, 熊坂…七大夫, (囃)呉服判…観世三十郎; 翁と能9番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】306b 【記号】1627/03/09◆E152(01~09)

《日時》寛永四年三月九日; ☆寛永四卯三月九日。

《名称》將軍家光駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様江將軍様御成。

《内容》白楽天…観世, 兼平…七大夫, 千寿…観世, 自然居士…七大夫, 道成寺…七大夫, 烏頭…七大夫, 百萬…観世, 熊坂…七大夫, (髷)呉服…観世; 能9番。aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】307a 【記号】1627/03/21◆C747(01~14)

《日時》寛永四年三月二十一日; ☆三月廿一日。

《名称》江戸城本丸諸大名饗応能; ☆御本丸おもてノ御能。

《主催》徳川家光 《客》尾張大納言, その他諸大名(b参照) 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…今春七郎, 高砂…同(今春七郎), 引敷むこ…弥右衛門, 真盛…北七大夫, 腰祈…仁右衛門, 源氏供養…観世三十郎, 悪坊…弥右衛門, 黒塚…北七大夫, 玉葛…観世三十郎, 墨塗…仁右衛門, 三井寺…七大夫, 鶴飼…今春七郎, 橋弁慶…七大夫, 祝言釵判…今春七郎; 翁と能9番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】307b 【記号】1627/03/21◆E153(01~09)

《日時》寛永四年三月二十一日; ☆寛永四卯三月廿一日。

《名称》江戸城本丸諸大名饗応能; ☆御本丸尾張大納言殿其外諸大名衆不残御見物。

《主催》徳川家光 《客》尾張大納言, その他諸大名 《場所》江戸城本丸

《内容》高砂…今春七郎, 真盛…七大夫, 源氏供養…観世, 黒塚…七大夫, 玉葛…観世, 三井寺…七大夫, 鶴飼…今春, 橋弁慶…七大夫(化郎), 祝言…今春七郎; 能9番。aは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】308a 【記号】1627/04/16◆C748(01~14)

《日時》寛永四年四月十六日; ☆卯月十六日。

《名称》江戸城本丸公家衆饗応能; ☆御本丸江公家衆御振舞ノ御能。

《主催》徳川家光 《客》勅使等の公家衆と大名衆(b参照) 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世三十郎, 賀茂[同]…同(觀世十郎), 夷毘沙門…仁右衛門, 兼平…今春七郎, 楽阿弥…弥右衛門, 千寿…北七大夫, 鉢木…七大夫, 口まね…仁右衛門, 葵上…七大夫, 宗論…弥右衛門, 柏崎…七大夫, 鷲…今春七郎, 項羽…七大夫, 祝言(b引續)…観世三十郎; 翁と能9番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】308b 【記号】1627/04/16◆E154(01~09)

《日時》寛永四年四月十六日; ☆寛永四卯四月十六日。

《名称》江戸城本丸公家衆饗応能; ☆御本丸。 《主催》徳川家光

《客》☆高松様, 伝奏三条殿, 中院殿, 其外大名衆, 上卿, 御見物。

《内容》賀茂…観世三十郎, 兼平…今春七郎, 千寿…七大夫, 鉢木…七大夫, 葵上…七大夫, 柏崎…七大夫, 鶴…今春, 項羽…七大夫, (髷)弓八幡…観世三十郎; 能9番。aでは翁・狂言4番も

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】309a 【記号】1627/04/22◆C749(01~16)

《日時》寛永四年四月二十二日; ☆卯月廿二日。

《名称》江戸城西丸公家衆饗応能; ☆西ノ丸へ公家衆御振廻ノ御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城西丸

《客》三条大納言実條・中院中納言通村・高松弾正伊好仁親王ら公家衆(『徳川実紀』)

《内容》翁…観世三十郎, 竹生嶋…同(觀世十郎), 庖丁むこ…権之允, 敦盛…北七大夫, 骨皮…弥右衛門, 東北…今春七郎, 野守…七大夫, なきあま…仁右衛門, 女郎花…観世三十郎, 猿座頭…弥右衛門, 富士太鼓…七大夫, 狐塚…仁右衛門, 夜討曾我…七大夫, 比丘貞…弥右衛門, 自然居士…今春七郎, 祝言(b引續)…観世三十郎; 翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雜記』, G=『寛文御能組』,

239 (64) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】309b 【記号】1627/04/22◆E155 (01~09)

《日時》寛永四年四月二十二日；☆寛永四卯四月十八日。aや『徳川実紀』に従って日を修正

《名称》江戸城西丸公家衆饗応能；☆西丸公家衆御見物高松様。

《内容》竹生嶋…三十郎, 篤盛…七大夫, 東北…七郎, 野守…七大夫, 女郎花…三十郎, 富士大鼓…七大夫, 自然居士…七郎, 夜討曾我…七大夫, (髷)呉服…三十郎；能9番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】310a 【記号】1627/05/03◆C750 (01~16)

《日時》寛永四年五月三日；☆五月三日。

《名称》大御所秀忠尾張大納言義直邸御成能；☆名護屋大納言様江大御所様御成之御能。

《主催》尾張義直 《客》徳川秀忠 《場所》江戸尾張大納言邸

《内容》翁…今春七郎, 嵐山〔輦〕…同(替七郎), 庭鳥むこ…弥太郎, 八嶋…観世三十郎, 佛師…仁右衛門, 松風…北七大夫, きかず座頭…弥太郎, 鍾馗…北七大夫, 老武者…仁右衛門, 邯鄲…観世三十郎, 龍田…北七大夫, 鷹籾…弥右衛門, 藤戸…北七大夫, 清水…仁右衛門, 殺生石…北七大夫, 猩々乱…今春七郎；翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】310b 【記号】1627/05/03◆E156 (01~09)

《日時》寛永四年五月三日；☆寛永四卯五月三日。

《名称》大御所秀忠尾張大納言義直邸御成能；☆相国様尾張大納言殿江御成。

《内容》嵐山…今春, 八嶋…観世, 松風…七大夫, 鍾馗…七大夫, 邯鄲…観世, 龍田…七大夫, 藤戸…七大夫, 殺生石…七大夫, 猩々乱…今春；能9番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】310c 【記号】1627/05/03◆F102 (00)

《日時》寛永四年五月三日；☆卯五月三日。

《名称》大御所秀忠尾張大納言義直邸御成能；☆尾張様江相国様御成御数寄御能。

《内容》不記；☆御能組無之。 《備考》a・bと同じ催し

【番号】311 【記号】1627/05/06◆F103 (00)

《日時》寛永四年五月六日；☆卯五月六日。

《名称》江戸城西丸公家衆饗応能；☆於西御丸御能御振舞有。

《主催》徳川秀忠 《客》☆高松殿・三条殿・中院殿。 《場所》江戸城西丸

《内容》不記；☆御能組等無之。

《備考》『徳川実紀』に記事あり。ただし309分と重複かと疑われる

【番号】312a 【記号】1627/05/14◆C801 (01~16)

《日時》寛永四年五月十四日；☆寛永二二年丁卯五月十四日。

《名称》大御所秀忠水戸中納言頼房邸御成能；☆大御所秀忠様水戸中納言様へ御成之御能。

《主催》水戸頼房 《客》徳川秀忠 《場所》江戸水戸中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 白楽天…同(観世三郎), 八幡前…仁右衛門, 頼政…北七大夫, 二千石…弥右衛門, 千寿…今春七郎, 鷹盗人…仁右衛門, 善知鳥…北七大夫, 磁石…弥右衛門, 項羽…今春七郎, 定家…北七大夫, 秀句傘…仁右衛門, 融…北七大夫, 盆山…弥右衛門, 谷行…北七大夫, 祝言鼓判…観世三十郎；翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・c. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】312b 【記号】1627/05/14◆E157 (01~09)

《日時》寛永四年五月十四日；☆寛永四卯五月十四日。

《名称》大御所秀忠水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸中納言殿江相国様御成。

《内容》白楽天…観世, 頼政…七大夫, 千寿…今春七郎, 鳥頭…七大夫, 項羽…今春七郎, 定家…七大夫, 融…七大夫, 谷行…七大夫, (髷)養老…観世三十郎；能9番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・c. 『徳川実紀』に能組(翁は不記)あり

【番号】312c 【記号】1627/05/14◆F104 (01~09)

《日時》寛永四年五月十四日；☆卯五月十四日。

- 《名称》大御所秀忠水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸様江御数寄相国様御成御能有。
- 《内容》白楽天…三十郎，頼政…七大夫，千手…今春，禪知鳥…七大夫，項羽…今春，定家…七大夫，融…同(七扶)，谷行…同(七扶)，祝言…三十郎；能9番。aでは翁・狂言6番もあり
- 《備考》同種番組，a・b.『徳川実紀』に能組(翁は不記)あり
- 【番号】313a 【記号】1627/06/14◆C802(01~16)
- 《日時》寛永四年六月十四日；☆六月十三日江戸西ノ御丸御能。cや『徳川実紀』に従って日を修正
- 《名称》江戸城西丸諸大名饗応能
- 《主催》徳川秀忠 《客》諸大名 《場所》江戸城西丸
- 《内容》翁…今春七郎，源大夫…同(七軒)，夷毘沙門…弥右衛門，兼平…観世三十郎(c七扶)，靱猿…仁右衛門，遊屋…北七大夫(c三擲)，口真似…仁右衛門，道成寺…北七大夫，三輪…北七大夫，釣狐…弥右衛門，松山鏡…観世三十郎，鬪罪人…仁右衛門，鳥追船…北七大夫，犬山伏…弥右衛門，国栖…北七大夫，祝言…今春七郎；翁と能9番・狂言6番
- 《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，b・c.『徳川実紀』『東武実録』に能組あり。十四日とする
- 【番号】313b 【記号】1627/06/14◆E158(01~09)
- 《日時》寛永四年六月十四日；☆寛永四卯六月十三日。cや『徳川実紀』に従って日を修正
- 《名称》江戸城西丸諸大名饗応能；☆西丸。
- 《内容》源大夫…今春，兼平…観世(c七扶)，湯谷…七大夫(c三擲)，道成寺…七大夫，三輪…七大夫，忝山鏡…観世，鳥追…七大夫，国栖…七大夫，祝言…今春；能9番。aでは翁・狂言6番もあり
- 《備考》同種番組，a・c.『徳川実紀』『東武実録』に能組あり。十四日とする
- 【番号】313c 【記号】1627/06/14◆F105(01~10)
- 《日時》寛永四年六月十四日；☆卯六月十四日。
- 《名称》江戸城西丸諸大名饗応能；☆西之御丸御能。
- 《内容》翁…*(七軒)，源太夫…今春，兼平…七大夫(ab三擲)，熊野…三十郎(ab七扶)，道成寺…七大夫，三輪…同(七扶)，松山鏡…三十郎，鳥追…七大夫，国栖…同(七扶)，祝言…今春；翁と能9番。aでは狂言6番もあり
- 《備考》同種番組，a・b. それらは十三日とするが、『東武実録』『徳川実紀』はc同様十四日
- 【番号】314a 【記号】1627/06/21◆C803(01~15)
- 《日時》寛永四年六月二十一日；☆六月廿一日。日付に異説あり
- 《名称》将軍家光尾張大納言義直邸御成能；☆名護屋大納言様へ将軍家光様御成之御能。
- 《主催》尾張義直 《客》徳川家光 《場所》江戸尾張大納言邸
- 《内容》翁…観世三十郎，賀茂[囃]…同(三擲)，唐相撲…仁右衛門，清経…今春七郎，首引…弥右衛門，源氏供養…北七大夫，なきあま…仁右衛門，卒都婆小町…北七大夫，猿座頭…弥右衛門，道成寺…観世三十郎，鷲…北七大夫，文山立…権之允，花月…今春七郎，熊坂…北七大夫，祝言…観世三十郎；翁と能9番・狂言5番
- 《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，b・c.『徳川実紀』に能組あり
- 【番号】314b 【記号】1627/06/21◆E159(01~09)
- 《日時》寛永四年六月二十一日；☆寛永四卯六月廿一日。日付に異説あり
- 《名称》将軍家光尾張大納言義直邸御成能；☆尾張大納言殿江将軍様御成。
- 《内容》賀茂…観世，清経…今春，源氏供養…七大夫，卒都婆小町…同(七扶)，道成寺…観世，鷲…七大夫，花月…今春，熊坂…七大夫，祝言…観世；能9番。aでは翁・狂言5番もあり
- 《備考》同種番組，a・c.『徳川実紀』に能組あり
- 【番号】314c 【記号】1627/06/21◆F106(01~14)
- 《日時》寛永四年六月二十一日；☆卯六月二十八日。a・b.『本光国師日記』によって日を修正
- 《名称》将軍家光尾張大納言義直邸御成能；☆尾張様江将軍様御成御数寄御能有。
- 《内容》加茂…三十郎，清経…今春，源氏供養…七大夫，卒都婆小町…同(七扶)，道成寺…三十郎，鶴…七大夫，花月…今春，熊坂…七大夫，祝言…三十郎，唐ずまふ…不記，首引…不記，なきあま…不記，文山立…不記，さるざとう…不記；能9番と狂言5番。aでは翁もあり
- 《備考》同種番組，a・b.『徳川実紀』に能組あり。『東武実録』は底本同様二十八日

237 (66) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】315a 【記号】1627/06/28◆C804 (01~15)

《日時》寛永四年六月二十八日；☆六月廿八日。日付に異説あり

《名称》將軍家光水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸宰相様へ將軍様御成之御能。宰相は誤り

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸水戸中納言邸

《内容》翁…今春七郎, 嵐山〔轉〕…同(特七郎), 朝生…弥右衛門, 頼政…北七大夫, 梶…仁右衛門, 千寿…観世三十郎, 口真似…仁右衛門, 藤戸…北七大夫, 枕物狂…弥右衛門, 藤栄…今春七郎, 土蜘蛛…北七大夫, 墨塗…仁右衛門, 通小町…観世三十郎, 三井寺…北七大夫, 祝言(d廻り)…今春七郎；翁と能9番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・c(寛永五年と誤る)・d.『徳川実紀』に能組あり.『東武実録』やdは七月三日とし, それが正しいかも知れない

【番号】315b 【記号】1627/06/28◆E160 (01~09)

《日時》寛永四年六月二十八日；☆寛永四卯六月廿八日。日付に異説あり

《名称》將軍家光水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸中納言殿ニ將軍様御成。

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸水戸中納言邸

《内容》嵐山…今春, 頼政…七大夫, 千寿…観世, 藤戸…七大夫, 藤永…今春, 土ぐも…七大夫, 通小町…観世, 三井寺…七大夫, 祝言(d廻り)…今春；能9番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a・c・d. c(寛永五年と誤る)とは同じ資料内での重複で表記の違いのみ. dの七月三日が正しいかも知れない

【番号】315c 【記号】1627/06/28◆E175 (01~09)

《日時》寛永四年六月二十八日；☆寛永五辰六月廿八日。他資料で年を修正, 日付に異説あり

《名称》將軍家光水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸殿江將軍様御成。

《内容》嵐山…七郎, 頼政…七大夫, 千寿…三十郎, 藤戸…七大夫, 藤永…七郎, 土蜘蛛…七大夫, 通小町…三十郎, 三井寺…七大夫, 祝言(d廻り)…七郎；能9番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a・b・d. b(寛永五年と誤る)とは同じ資料内での重複で表記の違いのみ. dの七月三日が正しいかも知れない

【番号】315d 【記号】1627/06/28◆F107 (01~15)

《日時》寛永四年六月二十八日；☆卯七月三日。abcや『徳川実紀』に従って月日を訂正

《名称》將軍家光水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸様ニ將軍様御成御数寄御能有。

《内容》嵐山…今春, 頼政…七大夫, 千手…三十郎, 藤戸…七大夫, 藤栄…今春, 土蜘蛛…七大夫, 通小町…三十郎, 三井寺…七大夫, 狸々…今春, あさふ…不記, ふくろふ…不記, 口まね…不記, 枕物ぐるひ…不記, 墨ぬり…不記, びくさだ…不記；能9番・狂言6番. aでは翁もあり

《備考》同種番組, a・b・c.『徳川実紀』に能組あり.『東武実録』も底本と同じく七月三日で, それが正しいのかも知れない

【番号】316a 【記号】1627/07/16◆C751 (01~20)

《日時》寛永四年七月十六日；☆五月六日。この日には西丸能(311)あり, bの日付に従った

《名称》永井信濃守尚政邸稽古能；☆永井信濃守尚政殿ニテ能興行。

《主催》永井尚政(老中) 《場所》江戸永井信濃守邸

《内容》賀茂〔曲〕…六郎, 庖丁むこ…弥太郎, 兼平判り…観世三十郎, 墨塗…仁右衛門, 源氏供養きりから…北七大夫, 宗論…弥右衛門, 道成寺…北七大夫, 自然居士…観世三十郎, 百萬…北大八, いぐる…仁右衛門, 杜若きりから…観世三十郎, 鳥追舟…北七大夫, 柿山伏…仁右衛門, 善知鳥きりから…観世三十郎, 熊坂きりから…北七大夫, 三人片輪…弥右衛門, 竹雪…北七大夫, 花子…弥右衛門, 花月…北大角, 狸々乱…北七大夫；能13番(5番は半能)・狂言7番

《備考》稽古能らしく, 北大八・大角は初出記録。同種番組, b(小異)

【番号】316b 【記号】1627/07/16◆F108 (01~13)

《日時》寛永四年七月十六日；☆卯七月十六日。

《名称》永井信濃守尚政邸稽古能；☆永井信濃守殿為稽古能有。

《内容》賀茂…梅若六郎, 兼平…三十郎, 源氏供養…七大夫, 自然居士…三十郎, 道成寺…七大夫, 杜若…三十郎, 百萬…大八, 禅知鳥…三十郎, 竹雪…七大夫, 熊坂…同(七扶), 鳥追…同(七扶), 花月…大学, 狸々…七大夫；能13番. aでは狂言7番もあり

《備考》同種番組, a(小異). それは五月六日とするが, bの日付が正しかろう

【番号】317a 【記号】1627/07/24◆C805(01~12)

《日時》寛永四年七月二十四日; ☆七月廿四日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様へ大御所様御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川秀忠 《場所》江戸駿河大納言邸(江戸城北之丸)

《内容》皇帝[訃し]…観世三十郎, 三本柱…仁右衛門, 真盛…今春七郎, 昆布売…弥右衛門, 江口…北七大夫, 腹不立…仁右衛門, 邯鄲…北七大夫, 首引…弥右衛門, 芦刈(c穢)…今春七郎, 橋弁慶…北七大夫, 土蜘蛛…北七大夫, 猩々乱…観世三十郎; 能8番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b・c. 『徳川実紀』に記事あり, 北之丸御成と言う. この頃から忠長は江戸城内の北之丸に住み, 北之丸様と通称された

【番号】317b 【記号】1627/07/24◆E161(01~08)

《日時》寛永四年七月二十四日; ☆寛永四卯七月廿四日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様ニ相国様御成。

《内容》皇帝…観世, 真盛…今春, 江口…七大夫, 邯鄲…七大夫, 芦刈(c穢)…今春, 橋弁慶…七大夫, 土蜘蛛…七大夫, 猩々乱…観世; 能8番. aでは狂言4番もあり

《備考》☆式三番なし(首部). 同種番組, a・c. 『徳川実紀』に記事あり. a備考参照

【番号】317c 【記号】1627/07/24◆F109(01~08)

《日時》寛永四年七月二十四日; ☆卯七月廿四日。

《名称》大御所秀忠大納言忠長邸御成能; ☆駿河様江相国様御水遊御成御能有。

《内容》黄帝(歸)…三十郎, 実盛…七郎, 江口…七大夫, 邯鄲…七大夫, 木賊(ab穢)…今春, 橋弁慶…七大夫, 土蜘蛛…同(七扶), 祝言(ab穢)…三十郎; 能8番. aでは狂言4番もあり

《備考》同種番組, a・b. 『徳川実紀』に記事あり. a備考参照

【番号】318a 【記号】1627/09/10◆C806(01~13)

《日時》寛永四年九月十日; ☆九月十日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸江大御所様御成之御能。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…今春七郎, 白髭[遊]…同(轡七郎), 引敷むこ…弥太郎, 敦盛…北七大夫, 今参…弥右衛門, 源氏供養…北七大夫, 竈…今春七郎, 船弁慶…北七大夫, 子盗人…弥右衛門, 山姥…北七大夫, 萩大名…弥右衛門, 野守…北七大夫, 祝言…今春七郎; 翁と能8番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】318b 【記号】1627/09/10◆F110(01~07)

《日時》寛永四年九月十日; ☆卯九月十日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸様江相国様御成御茶之湯并御能有。

《内容》白髭…今春, 敦盛…七大夫, 源氏供養…同(七扶), 鶴…今春, 船弁慶…七大夫, 山姥…同(七扶), 祝言…今春; 能7番. aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a(山姥の後に七大夫の野守あり). 『徳川実紀』に能組あり

【番号】319a 【記号】1627/09/22◆C807(01~12)

《日時》寛永四年九月二十二日; ☆九月廿二日。

《名称》江戸城本丸公家門跡等饗応能; ☆御本丸ニテ九条様御客之御能。

《主催》徳川家光 《客》前関白九条幸家, 門跡衆等 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…今春七郎, 白楽天…同(轡七郎), あさう…弥右衛門, 経政…北七大夫, 地藏舞…熊蔵, 野宮…北七大夫, 道成寺…今春七郎, 悪坊…弥右衛門, 海士…北七大夫, 蟹山伏…弥右衛門, 鉢木…北七大夫, 祝言…今春七郎; 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】319b 【記号】1627/09/22◆F111(01~07)

《日時》寛永四年九月二十二日; ☆卯九月廿二日。

《名称》江戸城本丸公家門跡等饗応能; ☆於御本丸御門跡衆御振舞。

《内容》白楽天…今春, 経政…七大夫, 野々宮…同(七扶), 道成寺…今春, 海士…七大夫, 鉢木…七大夫, 祝言…今春; 能7番. aでは翁・狂言4番もあり

235 (68) 江戸初期能番組七種 (その一)

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】320a 【記号】1627/09/27◆C808 (01~12)

《日時》寛永四年九月二十七日; ☆九月廿七日。

《名称》江戸城西丸公家門跡等饗応能; ☆西ノ丸ニ而御能。

《主催》徳川秀忠 《客》前関白九条幸家, 門跡衆等 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…今春七郎, 賀茂[囃]…同(今春七郎), 鍋八杓…弥右衛門, 八嶋[那時]…北七大夫, 薩摩守…熊蔵, 芭蕉…北七大夫, 天鼓…今春七郎, めげがら…弥右衛門, 二人祇王(二人静)…北七大夫, 文山立…弥右衛門, 熊坂…北七大夫, 祝言…今春七郎; 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載, 同種番組, b. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】320b 【記号】1627/09/27◆F112 (01~07)

《日時》寛永四年九月二十七日; ☆卯九月廿七日。

《名称》江戸城西丸公家門跡等饗応能; ☆於西之御丸御振舞御能有。

《内容》加茂…今春, 八嶋…七大夫, 芭蕉…同(七大夫), 天鼓…今春, 二人静(二人祇王)…七大夫, 熊坂…同(七大夫), 祝言…今春; 能7番. aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】321a 【記号】1627/10/12◆C809 (01~14)

《日時》寛永四年十月十二日; ☆十月十二日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆江戸ニて北ノ丸へ大御所様ノ御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川秀忠 《場所》江戸駿河大納言邸(江戸城北之丸)

《内容》翁…今春七郎, 竹生嶋…同(今春七郎), 八幡前…弥太郎, 頼政…北七大夫, 梶…弥右衛門, 松風…北七大夫, 随方角…弥右衛門, 紅葉狩…今春七郎, 龍田…北七大夫, あかどり…熊蔵, 黒塚…北七大夫, 腹不立(鯛置)…弥太郎, 自然居士(鯛置)…北七大夫, 猩々乱…今春七郎; 翁と能8番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載, 同種番組, b. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】321b 【記号】1627/10/12◆F113 (01~08)

《日時》寛永四年十月十二日; ☆卯十月十二日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河様江相国様御成御数寄能有。

《内容》竹生嶋…今春, 頼政…七大夫, 松風…同(七大夫), 紅葉狩…今春, 龍田…七大夫, 黒塚…同(七大夫), 自然居士…同人(七大夫), 猩々…今春; 能8番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】322a 【記号】1627/10/22◆C810 (01~12)

《日時》寛永四年十月二十二日; ☆十月廿二日。

《名称》将軍家光駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様へ将軍様御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川家光 《場所》駿河大納言邸(江戸城北之丸)

《内容》翁…今春七郎, 賀茂[囃]…同(今春七郎), 唐相撲…弥右衛門, 忠則…北七大夫, 墨塗…弥右衛門, 遊屋…北七大夫, 栗焼…熊蔵, 善知鳥…今春七郎, 柏崎…北七大夫, 楽阿ミ…弥右衛門, 安宅…北七大夫, 祝言…今春七郎; 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載, 同種番組, b. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】322b 【記号】1627/10/22◆F114 (01~07)

《日時》寛永四年十月二十二日; ☆卯十月廿二日。

《名称》将軍家光駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河様江将軍様御成御能御数寄有。

《内容》加茂…今春, 忠度…七大夫, 熊野…七大夫, 禅知鳥(鶯)…今春, 柏崎…七大夫, 安宅…同(七大夫), 祝言…今春; 能7番. aでは翁・狂言4番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】323a 【記号】1627/10/29◆C811 (01~14)

《日時》寛永四年十月二十九日; ☆十月廿九日。

《名称》大御所秀忠藤堂和泉守高虎邸御成能; ☆和泉守殿へ大御所様御成之御能。

〔資料略号〕 A = 『小鼓大倉家古能組』, B = 『天正慶長元和御能組』, C = 『古之御能組』,
D = 『江戸初期能組控』, E = 『御城諸家御能組』, F = 『寛永雜記』, G = 『寛文御能組』,

- 《主催》藤堂高虎 《客》徳川秀忠 《場所》江戸藤堂和泉守邸
 《内容》翁…今春七郎, 嵐山〔轉〕…同(轉七郎), すゑひろがり…弥右衛門, 通盛…北七大夫, 鼻取相撲…弥右衛門, 野宮…北七大夫, 蟹山伏…弥右衛門, 花月…今春七郎, 盛久…北七大夫(b轉), 地蔵舞…熊蔵, 殺生石…北七大夫, 宗論〔廻〕…弥右衛門, 百萬〔廻〕…北七大夫, 祝言…今春七郎; 翁と能8番・狂言5番
 《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に能組あり
 【番号】323b 【記号】1627/10/29◆F115(01~08)
 《日時》寛永四年十月二十九日; ☆卯十月廿九日。
 《名称》大御所秀忠藤堂和泉守高虎邸御成能; ☆藤堂和泉守殿上屋鋪江相国様御成数寄能有。
 《内容》嵐山…今春, 道盛…七大夫, 野々宮…七大夫, 花月…今春, 盛久…今春(a七), 殺生石…七大夫, 百萬〔廻〕…七大夫, 祝言…今春; 能8番. aでは翁・狂言5番もあり
 《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に能組あり
 【番号】324a 【記号】1627/11/03◆C812(01~14)
 《日時》寛永四年十一月三日; ☆十一月三日。
 《名称》将軍家光藤堂和泉守高虎邸御成能; ☆和泉守殿へ将軍様御成之御能。
 《主催》藤堂高虎 《客》徳川家光 《場所》江戸藤堂和泉守邸(上屋敷)
 《内容》翁…今春七郎, 高砂…同(轉七郎), 水懸むこ…弥右衛門, 八嶋…北七大夫, 昆布売…熊蔵, 源氏供養…北七大夫, ぶす…弥右衛門, 天鼓…今春七郎, 海士…北七大夫, 鈍太郎…弥右衛門, 熊坂…北七大夫, あかゞり…熊蔵, 三井寺…北七大夫, 祝言…今春七郎; 翁と能8番・狂言5番
 《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』は記事のみ
 【番号】324b 【記号】1627/11/03◆F116(01~08)
 《日時》寛永四年十一月三日; ☆卯十一月三日。
 《名称》将軍家光藤堂和泉守高虎邸御成能; ☆藤堂和泉守殿江将軍様御成数寄能有。
 《内容》高砂…今春, 八嶋…七大夫, 源氏供養…同(七), 天鼓…今春, 海士…七大夫, 熊坂…七大夫, 三井寺〔廻〕…七大夫, 祝言…今春; 能8番. aでは翁・狂言5番もあり
 《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』は記事のみ
 【番号】325a 【記号】1628/02/13◆F117(01~08)
 《日時》寛永五年二月十三日; ☆辰二月十三日。
 《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸様江相国様御成御数寄御能有。
 《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸
 《内容》玉井…三十郎, 敦盛…七大夫, 芭蕉…同(七), 自然居士…三十郎, 山姥…七大夫, 葵上…同(七), 熊坂…同(七), 狸々…三十郎; 能8番. 翁付きか
 《備考》同種番組, b(日を誤る). 『徳川実紀』に能組あり
 【番号】325b 【記号】1628/02/13◆E162(01~08)
 《日時》寛永五年二月十三日; ☆寛永五辰二月十五日。日の誤りをa・『徳川実紀』で修正
 《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸ニ相国様御成。
 《内容》玉井…観世, 敦盛…七大夫, 芭蕉…同(七), 自然居士…観世, 山姥…七大夫, 葵上…同(七), 熊坂…同(七), 狸々…観世; 能8番. 翁付きか
 《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に能組あり
 【番号】326a 【記号】1628/03/04◆C813(01~15)
 《日時》寛永五年三月四日; ☆寛永五年戊辰三月四日。
 《名称》大御所秀忠紀伊大納言頼宣邸御成能; ☆大御所様紀伊大納言様へ御成之御能。
 《主催》紀伊頼宣 《客》徳川秀忠 《場所》江戸紀伊大納言邸
 《内容》翁…観世三十郎, 竹生嶋…同(轉三郎), 音曲むこ…弥太郎, 八嶋…北七大夫, 墨ぬり…仁右衛門, 江口…北七大夫, 骨皮…弥右衛門, 紅葉狩…観世三十郎, 天鼓…北七大夫(c轉), 佛師…権之允, 藤栄…今春七郎(ct), 口まね…熊蔵, 橋弁慶…北七大夫, ぬけがら…仁右衛門, 祝言…観世三十郎; 翁と能8番・狂言6番
 《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b・c. 『徳川実紀』に能組あり, 七大夫の藤栄を御所望とする. 同書はこの時以後、能組の後に「御所望にて喜多七大夫藤栄をつかふまつる」

233 (70) 江戸初期能番組七種 (その一)

などの形で御所望・御好の曲と演者を記すようになり、秀忠没後までそれが続く

【番号】326b 【記号】1628/03/04◆E163 (01~08)

《日時》寛永五年三月四日；☆寛永五辰三月四日。

《名称》大御所秀忠紀伊大納言頼宣邸御成能；☆紀伊大納言殿江相国様御成。

《内容》竹生嶋…観世三郎, 八嶋…七大夫, 江口…同(七大夫), 紅葉狩…観世三郎, 天鼓…七大夫(c今駄夫), 項羽(ac蘇)…今春[ct七大夫], 橋弁慶…七大夫, 祝言…観世; 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・c. 『徳川実紀』に能組あり, 七大夫の藤栄を御好とする

【番号】326c 【記号】1628/03/04◆F118 (01~08)

《日時》寛永五年三月四日；☆辰三月四日。

《名称》大御所秀忠紀伊大納言頼宣邸御成能；☆紀州様江相国様御成御数寄能有。

《内容》竹生嶋…観世大夫, 八嶋…七大夫, 江口…七大夫, 紅葉狩…観世大夫, 天鼓…今春大夫(a b七大夫), 藤永[齋]…七大夫, 橋弁慶…同(七大夫), 祝言…観世大夫; 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・b. 『徳川実紀』に能組あり, 七大夫の藤栄を御好とする

【番号】327 【記号】1628/03/09◆E165 (01~09)

《日時》寛永五年三月九日；☆寛永五辰三月九日。

《名称》將軍家光駿河大納言忠長邸御成能；☆北丸様へ將軍様御成。

《主催》徳川忠長 《客》徳川家光 《場所》駿河大納言邸(江戸城北之丸)

《内容》白楽天…観世, 兼平…七大夫, 千寿…観世, 自然居士…七大夫, 道成寺…七大夫, 善知鳥…七大夫, 百萬…観世, 熊坂…七大夫, 猩々…観世; 能9番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に記事なし

【番号】328 【記号】1628/03/10◆E179 (01~05)

《日時》寛永五年三月十日；☆寛永五辰三月十日晩。

《名称》那須美濃守資重邸年寄衆饗応囃；☆那須美濃守殿ニ御年寄衆御出。

《主催》那須資重(下野福原一万四千石) 《客》年寄衆(=老中) 《場所》江戸那須美濃守邸

《内容》高砂囃…三十郎, 東北囃…同(三十郎), 猩々囃…同(三十郎), 野宮囃(齋)…同(三十郎), 熊野囃…進藤; 囃5番

《備考》同種番組, 未見. 那須資重は寛永十九年没. 子なく家断絶. 年寄衆とは後の老中

【番号】329a 【記号】1628/03/12◆C814 (01~15)

《日時》寛永五年三月十二日；☆三月十二日。

《名称》大御所秀忠伊達陸奥守政宗邸御成能；☆伊達陸奥守殿江大御所様御成之御能。

《主催》伊達政宗 《客》徳川秀忠 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》翁…今春七郎, 白髭[齋]…同(七大夫), 夷毘沙門…弥右衛門, 忠度…桜井八右衛門[踪七大夫], 大般若…仁右衛門, 遊屋…八右衛門, 今参…弥右衛門, 鷹…観世三十郎, 舟弁慶…北七大夫, 闖罪人…仁右衛門, 自然居士…八右衛門, 楽阿弥…弥右衛門, 善知鳥(齋)…北七大夫, 梟…仁右衛門, 祝言…今春七郎; 翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b・c・『伊達治家記録』. 『徳川実紀』に能組あり, 七大夫の善知鳥を御好とする(『伊達治家記録』も)

【番号】329b 【記号】1628/03/12◆E164 (01~08)

《日時》寛永五年三月十二日；☆寛永五辰三月十二日。

《名称》大御所秀忠伊達陸奥守政宗邸御成能；☆大御所様正宗江御成。

《内容》白髭…七郎, 忠則…八右衛門, 熊野…八右衛門, 鷹…三十郎, 船弁慶…七大夫, 自然居士…八右衛門, 善知鳥(齋)…七郎(ac七大夫), 祝言…七大夫(ac七大夫); 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・c・『伊達治家記録』. 底本の末2番の演者は誤り. a備考参照

【番号】329c 【記号】1628/03/12◆F119 (01~08)

《日時》寛永五年三月十二日；☆辰三月十二日。

《名称》大御所秀忠伊達陸奥守政宗邸御成能；☆松平陸奥守殿江相国様御成数寄能有。

《内容》白髭…今春大夫, 忠度…踪七大夫八右衛門, 熊野…八右衛門, 鶴…三十郎, 船弁慶…七大夫, 自然居士…八右衛門, 禅知鳥(齋)…七大夫, 祝言…今春; 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・b・『伊達治家記録』、『徳川実紀』に能組あり。a備考参照

【番号】330a 【記号】1628/03/14◆C815(01~15)

《日時》寛永五年三月十四日；☆三月十四日。

《名称》将軍家光紀伊大納言頼宣邸御成能；☆紀伊大納言様へ将軍様御成之御能。

《主催》紀伊頼宣 《客》徳川家光 《場所》江戸紀伊大納言邸

《内容》翁…今春七郎, 白楽天…同(替七郎), あさう…弥右衛門, 清経…観世三十郎, 粟田口…仁右衛門, 野宮…北七大夫, 口まね…熊蔵, 葵上…北七大夫, 花月…北七大夫, よね市…仁右衛門, 海士…七大夫, 鬮罪人…弥右衛門, 熊坂…七大夫, 腰祈…仁右衛門, 祝言…今春七郎；翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b.『徳川実紀』に記事あり

【番号】330b 【記号】1628/03/14◆E166(01~08)

《日時》寛永五年三月十四日；☆寛永五辰三月十四日。

《名称》将軍家光紀伊大納言頼宣邸御成能；☆紀伊大納言殿ニ将軍様御成。

《内容》白楽天…金春, 清経…観世, 野宮…七大夫, 葵上…同(七扶), 花月…同(七扶), 海士…同(七扶), 熊坂(鬮望)…同(七扶), 祝言…今春；能8番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』に記事あり

【番号】331a 【記号】1628/03/18◆C816(01~15)

《日時》寛永五年三月十八日；☆三月十八日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能；☆駿河大納言様へ大御所様御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川秀忠 《場所》江戸駿河大納言邸(江戸城北之丸)

《内容》翁…観世三十郎, 賀茂[囃]…同(鬮三郎), 庭鳥むこ…仁右衛門, 真盛…北七大夫, 鼻取相撲…弥右衛門, 松風…北七大夫, なきあま…仁右衛門, 項羽…今春七郎, 邯鄲…北七大夫, ぶす…熊蔵, 鉢木…北七大夫, 若市…権之允, 鶴飼…北七大夫, 犬山伏…弥右衛門, 祝言…観世三十郎；翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみ記載。同種番組, b・c・d.『徳川実紀』に能組あり

【番号】331b 【記号】1628/03/18◆E167(01~08)

《日時》寛永五年三月十八日；☆寛永五辰三月十八日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能；☆駿河大納言様ニ相国様御成。

《内容》加茂…観世, 真盛…七大夫, 松風…同(七扶), 項羽…金春, 邯鄲…七大夫, 鉢木…同(七扶), 鶴飼…同(七扶), 祝言…観世；能8番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・c・d. cとは同じ資料内での重出。『徳川実紀』に能組あり

【番号】331c 【記号】1628/03/18◆E104(01~08)

《日時》寛永五年三月十八日；☆元和四年三月十八日。底本の年記は明確な誤り。修正した

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能；☆駿河様江相国様御成。

《内容》加茂…観世, 真盛…七大夫, 松風…七大夫, 項羽…金春, 邯鄲…七大夫, 鉢木…七大夫, 鶴飼[鬮望]…観世(abd七扶), 祝言…七大夫(abd鬮)；能8番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・b・d. bとは同じ資料内での重出(cが年を誤ることに起因)。末2番の演者はc分が誤り。『徳川実紀』に能組あり

【番号】331d 【記号】1628/03/18◆F120(01~08)

《日時》寛永五年三月十八日；☆辰三月十八日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能；☆駿河様江相国様御成御能有。

《内容》賀茂…三十郎, 真盛…七大夫, 松風…同(七扶), 項羽…今春, 邯鄲…七大夫, 鉢木…同(七扶), 鶴飼[鬮]…七大夫, 祝言…三十郎；能8番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・b・c.『徳川実紀』に能組あり

【番号】332 【記号】1628/03/21◆D020(01~14)

《日時》寛永五年三月二十一日；☆寛永□年三月廿一日。□が難読で、「五」より「四」に近いが、四年三月二十一日は江戸城での能(307分)に金春七郎らも出演しているので、五年と見なした

《名称》金春七郎江戸浅草勸進能初日；☆浅草ニ而金春七郎勸進能。

《主催》金春七郎重勝(安勝) 《場所》江戸浅草

231 (72) 江戸初期能番組七種 (その一)

《内容》翁…七郎, 高砂…*(七郎), あさう…弥右, 田村…*(七郎), 三人がたは…弥太, 東北…*(七郎), かわら太郎…喜左, 紅葉狩…*(七郎), さつまのかみ…熊蔵, 三井寺…*(七郎), たちばい…八右, 項羽…*(七郎), むけがら…弥右, 祝言…*(七郎); 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記事. 同種番組, 未見

【番号】333 【記号】1628/03/22◆D021 (01~14)

《日時》寛永五年三月二十二日; 初日から連続と仮定しての日付

《名称》金春七郎江戸浅草勸進能二日目; ☆二日。 《主催》金春七郎重勝 《場所》江戸浅草

《内容》翁…七郎, 白髪(戯)…*(七郎), えびすびしやもん…弥太, 実盛…*(七郎), いままいり…弥右, 松かぜ…*(七郎), らくあみ…弥太, 舟弁慶…*(七郎), はなご…弥右, 自然居士…*(七郎), ぢしやく…八右, 海士…*(七郎), さつくわ…弥二, 祝言…*(七郎); 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見. 初日分の日時注記参照

【番号】334 【記号】1628/03/23◆D022 (01~14)

《日時》寛永五年三月二十三日; 初日から連続と仮定しての日付

《名称》金春七郎江戸浅草勸進能三日目; ☆三日。 《主催》金春七郎重勝 《場所》江戸浅草

《内容》翁…七郎, 賀茂[冊へ]…*(七郎), なべ八ばち…弥太, 兼平…*(七郎), しだうはうがく…弥右, 熊野…*(七郎), 花折しんぼち…熊蔵, 道成寺…*(七郎), 二人太名…八右, 三わ…*(七郎), どん太郎…弥右, 芦荻…*(七郎), ながみつ…市兵衛, 祝言[戯]…*(七郎); 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見. 初日分の日時注記参照

【番号】335 【記号】1628/03/24◆D023 (01~16)

《日時》寛永五年三月二十四日; 初日から連続と仮定しての日付

《名称》金春七郎江戸浅草勸進能四日目; ☆四日。 《主催》金春七郎重勝 《場所》江戸浅草

《内容》翁…七郎, 邯鄲…*(七郎), はうちやうむこ…八右, 千寿…*(七郎), こぶうり…熊蔵, 谷行…*(七郎), くび引…喜左, 山婆…*(七郎), いぬ山ぶし…弥右, 藤栄…*(七郎), ちぎりき…弥太, 融…*(七郎), ぼんさん…弥二, 世我意…*(七郎), くらま参…喜左, 祝言…*(七郎); 翁と能8番・狂言7番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見. 初日分の日時注記参照

【番号】336a 【記号】1628/03/26◆C817 (01~15)

《日時》寛永五年三月二十六日; ☆三月廿六日。

《名称》将軍家光伊達陸奥守政宗邸御成能; ☆伊達陸奥守殿江将軍様御成之御能。

《主催》伊達政宗 《客》徳川家光 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》翁…親世三十郎, 高砂…同(戯三郎), 引敷むこ…仁右衛門, 真盛…桜井八右衛門, 宗論…弥右衛門, 千寿…八右衛門, なきあま…仁右衛門, 鶴飼…今春七郎, さつまの守…熊蔵, 三井寺…桜井八右衛門, 髭矢倉…権之允, 邯鄲…今春七郎, 犬山伏…弥右衛門, 項羽…桜井八右衛門, 祝言(狂言)…親世三十郎; 翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b(曲順小異)・『伊達治家記録』, 『徳川実紀』に能組あり

【番号】336b 【記号】1628/03/26◆E168 (01~08)

《日時》寛永五年三月二十六日; ☆寛永五辰三月廿六日。

《名称》将軍家光伊達陸奥守政宗邸御成能; ☆将軍様政宗ニ御成。

《内容》高砂…親世, 真盛…八右衛門, 千寿…同(八右衛門), 鶴飼…金春七郎, 邯鄲…同(鑄七郎), 三井寺…八右衛門, 項羽(鑄七郎)…同(八右衛門), 祝言(狂言)…親世; 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a(曲順小異)・『伊達治家記録』, 『徳川実紀』に能組あり

【番号】337a 【記号】1628/03/28◆C818 (01~16)

《日時》寛永五年三月二十八日; ☆三月廿八日。

《名称》将軍家光江戸城西丸御成能; ☆御本丸へ大御所様御成之御能。底本の記事は誤り

《主催》徳川秀忠 《客》徳川家光 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…親世三十郎, 難波…同(戯三郎), 唐相撲…仁右衛門, 朝長…北七大夫, 随方角…弥右衛門, 東北…今春七郎, 秀句傘…仁右衛門, 張良…宝生九郎, 道成寺…北七大夫, あかざり…熊蔵, 三輪…北七大夫, 萩大名…仁右衛門, 檀風…金剛, 柿山伏…弥右衛門, 現在鶴…今春七郎, 狸々乱

…観世三十郎；翁と能9番・狂言6番

《備考》底本は本丸への秀忠御成能とするが、b・c・『徳川実紀』等によれば秀忠のいた西丸への家光御成能。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、b・c。『徳川実紀』に能組あり

【番号】337b 【記号】1628/03/28◆E170(01~09)

《日時》寛永五年三月二十八日；☆寛永五辰三月廿八日。

《名称》將軍家光江戸城西丸御成能；☆相国様御能。《主催》徳川秀忠

《内容》難波…観世，朝長…七大夫，東北…金春，張良…宝生，道成寺…七大夫，三輪…同(七扶)，壇風…金剛，現在鶴…金春，猩々乱…観世；能9番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組，a・c。『徳川実紀』に能組あり

【番号】337c 【記号】1628/03/28◆F121(01~15)

《日時》寛永五年三月二十八日；☆辰三月廿八日。

《名称》將軍家光江戸城西丸御成能；☆西之御丸江將軍様御成御能有。《主催》徳川秀忠

《内容》難波…三十郎，朝長…七大夫，東北…今春大夫，張良…宝生大夫，道成寺…七大夫，三輪…同(七扶)，壇風…金剛大夫，現在鶴…今春大夫，猩々…三十郎，しうくがらかさ…不記(a古翻)，はぎ大名…不記(a古翻)，あかがり…不記(a鱧)，唐ずまふ…不記(a古翻)，しどうほうがく…不記(a古翻)，かき山ぶし…不記(a古翻)；能9番と狂言6番。aでは翁あり

《備考》同種番組，a(狂言の曲順相違)・b。『徳川実紀』に能組あり

【番号】338a 【記号】1628/03/29◆C819(01~17)

《日時》寛永五年三月二十九日；☆三月廿九日。

《名称》伊達陸奥守政宗邸御成済後宴能；☆伊達陸奥守殿へ御成之翌日三ケ目ノ能。

《主催》伊達政宗 《客》老中等(『伊達治家記録』) 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》翁…桜井八右衛門，賀茂…八右衛門，水懸むこ…弥右衛門，八嶋…観世，鷹盗人…仁右衛門，野宮…今春七郎，栗焼…熊蔵，葵上…大蔵庄左衛門，天鼓…桜井八右衛門，鈍太郎…権之允，江口…観世，子盗人…弥右衛門，船弁慶…今春七郎，悪坊…権之允，鷹…桜井八右衛門，茶つぼ…八右衛門，祝言…大蔵主馬；翁と能9番・狂言7番

《備考》底本の見出し「三ケ目」は，三月十二日の大御所御成，三月二十六日の將軍御成に続く三日目の意。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，b・『伊達治家記録』

【番号】338b 【記号】1628/03/29◆E169(01~09)

《日時》寛永五年三月二十九日；☆寛永五辰三月廿九日。

《名称》伊達陸奥守政宗邸御成済後宴能；不記

《内容》加茂…八右衛門，矢嶋…観世，野宮…金春，葵上…大蔵，天鼓…八右衛門，江口…観世，船弁慶…金春，鷹…八右衛門，祝言…主馬；能9番。aでは翁・狂言7番もあり

《備考》同種番組，a・『伊達治家記録』

【番号】339a 【記号】1628/04/03◆C820(01~15)

《日時》寛永五年四月三日；☆卯月三日。

《名称》大御所秀忠水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸宰相様へ大御所様御成之御能。宰相は誤り

《主催》水戸頼房 《客》徳川秀忠 《場所》江戸水戸中納言邸

《内容》翁…今春七郎，白楽天…同(七扶)，末廣…弥右衛門，清経…観世三十郎，米市…仁右衛門，野宮…北七大夫，さつまの守…熊蔵，黒塚…北七大夫，杜若…観世三十郎，宗論…仁右衛門，山姥…今春七郎，髭矢倉…弥右衛門，野守…北七大夫，腰祈…仁右衛門，祝言…北大八；翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，b・c。『徳川実紀』に能組あり

【番号】339b 【記号】1628/04/03◆E171(01~08)

《日時》寛永五年四月三日；☆寛永五辰四月三日。

《名称》大御所秀忠水戸中納言頼房邸御成能；☆水戸中納言殿江相国様御成。

《内容》白楽天…金春，清経…観世，野宮…七大夫，安達原…同(七扶)，杜若…観世，山姥…金春，野守…七大夫，祝言…北大八；能8番。aでは翁・狂言6番もあり

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』， B=『天正慶長元和御能組』， C=『古之御能組』，
D=『江戸初期能組控』， E=『御城諸家御能組』， F=『寛永雜記』， G=『寛文御能組』

229 (74) 江戸初期能番組七種 (その一)

《備考》同種番組, a・c. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】339c 【記号】1628/04/03◆F122 (01~08)

《日時》寛永五年四月三日; ☆辰四月三日。

《名称》大御所秀忠水戸中納言頼房邸御成能; ☆水戸様え相国様御成御能有。

《内容》白楽天…今春, 清経…三十郎, 野々宮…七大夫, 黒塚…同(七扶), 杜若…三十郎, 山姥(御前)…今春, 野守…七大夫, 祝言…同(七扶。ab八); 能8番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・b. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】340a 【記号】1628/04/06◆C821 (01~14)

《日時》寛永五年四月六日; ☆卯月六日。

《名称》將軍家光駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様へ將軍様御成之御能。

《主催》徳川忠長 《客》徳川家光 《場所》駿河大納言邸 (江戸城北之丸)

《内容》翁…今春七郎, 白髭[諸]…同(七扶), 唐相撲…弥右衛門, 八嶋…北七大夫, 墨ぬり…権之允, 源氏供養…観世三十郎, 昆布売…熊蔵, 善知鳥…北七大夫, 天鼓…観世三十郎, 若市…仁右衛門, 船弁慶…北七大夫, 鈍太郎…弥右衛門, 自然居士…今春七郎, 祝言…北大八; 翁と能8番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】340b 【記号】1628/04/06◆E172 (01~08)

《日時》寛永五年四月六日; ☆寛永五辰四月六日。

《名称》將軍家光駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河大納言様江將軍様御成。

《内容》白鬚…金春七郎, 八嶋…七大夫, 源氏供養…観世三十郎, 烏頭…七大夫, 天鼓…観世三十郎, 舟弁慶…七大夫, 自然居士…金春, 祝言…大八; 能8番。aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】341a 【記号】1628/04/09◆C822 (01~15)

《日時》寛永五年四月九日; ☆卯月九日。

《名称》將軍家光水戸中納言頼房邸御成能; ☆水戸宰相様へ將軍様御成之御能。宰相は誤り

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸水戸中納言邸

《内容》翁…観世三十郎, 竹生嶋…同(七扶), 鍋八抱…仁右衛門, 田村…今春七郎, 入間川…弥右衛門, 松風…北七大夫, 竹の子…仁右衛門, 紅葉狩…今春七郎, 藤栄…北七大夫, あかゞり…熊蔵, 百萬…北七大夫, 舟船…仁右衛門, 世我意…北七大夫, 悪坊…弥右衛門, 祝言(b八扶)…観世三十郎; 翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】341b 【記号】1628/04/09◆E173 (01~08)

《日時》寛永五年四月九日; ☆寛永五辰四月九日。

《名称》將軍家光水戸中納言頼房邸御成能; ☆水戸中納言殿江將軍様御成。

《内容》竹生嶋…観世, 田村…金春, 松風…七大夫, 紅葉狩…金春, 藤永…七大夫, 百萬…同(七扶), 世界…同(七扶), (祝言)弓八幡…観世; 能8番。aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】342a 【記号】1628/05/12◆C823 (01~16)

《日時》寛永五年五月十二日; ☆五月十二日。

《名称》江戸城西丸公家門跡衆饗応能; ☆西ノ御丸へ公家衆御振舞ノ御能。

《主催》徳川秀忠 《客》一条右大臣昭良, その他公家衆・門跡衆 《場所》江戸城西丸

《内容》翁…観世三十郎, 高砂…同(七扶), 八幡前…仁右衛門, 通盛…北七大夫, 武悪…弥右衛門, 遊屋…今春七郎, 世我意…観世三十郎, 粟田口…仁右衛門, 三輪…北七大夫, いぐる…熊蔵, 七騎落…北七大夫, 鞆猿…仁右衛門, 谷行…今春七郎, 太刀奪…弥右衛門, 熊坂…北七大夫, 狸々乱…観世三十郎; 翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・c, 『徳川実紀』に能組あり

【番号】342b 【記号】1628/05/12◆E180 (01~09)

《日時》寛永五年五月十二日; ☆寛永五辰五月十二日。

《名称》江戸城西丸公家門跡衆饗応能; ☆西丸江一条様御門跡御見物。

《内容》高砂…三十郎, 道盛…七大夫, 熊野…七郎, 是界…三十郎, 三輪…七大夫, 七騎落…七大夫, 谷行…七郎, 熊坂…七大夫, 祝言…三十郎; 能9番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・c. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】342c 【記号】1628/05/12◆F123(01~09)

《日時》寛永五年五月十二日; ☆辰五月十二日。

《名称》江戸城西丸公家門跡衆饗応能; ☆於西之御丸御能。

《内容》高砂…三十郎, 道盛…七大夫, 熊野…今春大夫, 是界…三十郎, 三輪…七大夫, 七騎落…七大夫, 谷行…今春大夫, 熊坂…七大夫, 猩々…三十郎; 能9番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・b. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】343 【記号】1628/05/19◆C824(01~16)

《日時》寛永五年五月十九日; ☆五月十九日。

《名称》江戸城本丸公家門跡衆饗応能; ☆御本丸江公家衆御振舞ノ御能。

《主催》徳川家光 《客》一条右大臣昭良, その他公家衆・門跡衆 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…観世三十郎, 賀茂[囃]…同(観世), 末廣…仁右衛門, 忠度…北七大夫, 比丘貞…弥右衛門, 千寿…今春七郎, 道成寺…北七大夫, 鬪罪人…仁右衛門, 天鼓…観世三十郎, 腹不立…熊蔵, 通小町…北七大夫, チギリ木…仁右衛門, 羅城門…今春七郎, あくぼう…弥右衛門, 三井寺…北七大夫, 祝言…観世三十郎; 翁と能9番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】344a 【記号】1628/06/11◆C825(01~15)

《日時》寛永五年六月十一日; ☆六月十一日。

《名称》大御所秀忠尾張大納言義直邸御成能; ☆名護屋大納言様へ大御所様御成之御能。

《主催》尾張義直 《客》徳川秀忠 《場所》江戸尾張大納言邸

《内容》翁…今春七郎, 嵐山[囃]…同(特七郎), 包丁むこ…弥太郎, 頼政…北七大夫, 連歌盗人…仁右衛門, 井筒…観世三十郎, 腹不立…熊蔵, 天鼓…北七大夫, 葵上…観世三十郎, 枕物狂…仁右衛門, 海士…北七大夫, 清水…弥右衛門, 鍾馗…北七大夫, 老武者…権之允, 猩々乱…今春七郎; 翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, b・c・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】344b 【記号】1628/06/11◆E194(01~08)

《日時》寛永五年六月十一日; ☆寛永五辰六月十一日。

《名称》大御所秀忠尾張大納言義直邸御成能; ☆尾張殿ニ相国様御成。

《内容》嵐山…七郎, 頼政…七大夫, 井筒…三十郎, 天鼓…七大夫, 葵上…庄九郎(ac三郎), 蟹…七大夫, 鍾馗…七大夫, 猩々…七郎; 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》底本に挿み込まれた同筆別紙の番組. 同種番組, a・c・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】344c 【記号】1628/06/11◆F124(01~08)

《日時》寛永五年六月十一日; ☆辰六月十一日。

《名称》大御所秀忠尾張大納言義直邸御成能; ☆尾張様江相国様御成御数寄能有。

《内容》嵐山…今春大夫, 頼政…七大夫, 井筒…三十郎, 天鼓…七大夫, 葵上…三十郎, 海士…七大夫, 鍾馗[鯛]…七大夫, 猩々…今春; 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・b・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】345a 【記号】1628/08/09◆C826(01~15)

《日時》寛永五年八月九日; ☆八月九日。

《名称》将軍家光尾張大納言義直邸御成能; ☆名護屋大納言様へ将軍様御成之御能。

《主催》尾張義直 《客》徳川家光 《場所》江戸尾張大納言邸

《内容》翁…今春七郎, 白楽天…同(特七郎), あさう…弥右衛門, 頼政…北七大夫, 入間川…弥右衛門, 源氏供養…今春七郎, 昆布売…熊蔵, 道成寺…北七大夫, 自然居士…北七大夫, チギリ木…弥右衛門, 鉢木…北七大夫, 二人大名…八右衛門, 百萬…七大夫, 八尾…弥太郎, 祝言…今春七郎; 翁と能8番・狂言6番

227 (76) 江戸初期能番組七種 (その一)

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』、『徳川実紀』は記事のみ

【番号】345b 【記号】1628/08/09◆F125(01~08)

《日時》寛永五年八月九日; ☆辰八月九日。

《名称》將軍家光尾張大納言義直邸御成能; ☆尾張様江將軍様御成数寄能有。

《内容》白楽天…今春大夫, 頼政…七大夫, 源氏供養…今春大夫, 道成寺…七大夫, 自然居士…七大夫, 鉢木…同(七扶), 百萬(餅)…同(七扶), 祝言…今春大夫; 能8番. aでは翁・狂言6番もあり

《備考》同種番組, a・大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』、『徳川実紀』は記事のみ

【番号】346a 【記号】1628/09/26◆C827(01~14)

《日時》寛永五年九月二十六日; ☆九月廿六日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸へ大御所様御成之御能。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…今春七郎, 高砂…同(替七郎), 庭鳥むこ…弥右衛門, 敦盛…北七大夫, 楽阿弥…弥右衛門, 東北…七大夫, 花折…熊蔵, 道成寺…今春七郎, 鷹…北七大夫, 首引…弥太郎, 融…北七大夫, 犬山伏…弥右衛門, 熊坂(餅)…北七大夫, 祝言…今春七郎; 翁と能8番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, b.『徳川実紀』に記事・能組あり

【番号】346b 【記号】1628/09/26◆F126(01~08)

《日時》寛永五年九月二十六日; ☆辰九月廿六日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸江相国様御成御数寄能有。

《内容》高砂…今春大夫, 敦盛…七大夫, 東北…七大夫, 道成寺…今春大夫, 鶴…七大夫, 融…七大夫, 熊坂…七大夫, 祝(替)…今春大夫; 能8番. aでは翁・狂言5番もあり

《備考》同種番組, a.『徳川実紀』に能組あり

【番号】347 【記号】1629/01/28◆F127(01~16)

《日時》寛永六年正月二十八日; ☆巳正月廿八日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸江相国様御成御数寄能有。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…*(毘扶), 高砂…観世大夫, 実盛…七大夫, 東北…七大夫, 項羽…観世大夫, 天鼓…七大夫, 黒塚…七大夫, 百萬…観世大夫, 熊坂…七大夫, 祝言…観世大夫, にわ鳥むこ…鷹, いぐい…鷹, あわた口…弥右衛門, 腹たゝず…弥太郎, 口まね…権之丞, うつぼざる…鷹; 翁と能9番・狂言6番

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】348 【記号】1629/02/13◆F128(01~08)

《日時》寛永六年二月十三日; ☆巳二月十三日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河様江相国様御成御数寄能有。

《主催》徳川忠長 《客》徳川秀忠 《場所》江戸駿河大納言邸

《内容》玉井…観世大夫, 頼政…七大夫, 千手…七大夫, 船弁慶…不記, 藤永(餅)…七大夫, 野守…七大夫, 殺生石…七大夫, 祝言…観世大夫; 能8番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり(藤永を御所望とする)

【番号】349 【記号】1629/02/21◆D003(01~14)

《日時》寛永六年閏二月二十一日; ☆~廿一日。

《名称》喜多七大夫山王立願能(將軍疱瘡平癒祈願); ☆將軍様御疱瘡ニ付三王ニ而御立願之能。

《主催》喜多七大夫 《場所》江戸山王権現

《内容》翁…七大夫, 賀茂[町入]…七大夫, あさう…弥太郎, 籠…*(七扶), いぐる…熊蔵, 芭蕉…*(七扶), しうろん…弥太郎, 世我意…*(七扶), やを…千右衛門, 自然居士…*(七扶), ぢしやく…熊蔵, 三輪…*(七扶), ちぎりき…兵吉, 狸々…*(七扶); 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者は間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】350 【記号】1629/03/17◆F129(01~13)

《日時》寛永六年三月十七日; ☆巳三月十七日。

《名称》大御所秀忠上野寒松院御成能; ☆相国様上野御宮江被為成還御藤堂和泉守殿宿坊寒松院江

御成。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川秀忠 《場所》江戸上野寛永寺寒松院(藤堂高虎宿坊)
 《内容》賀茂…三十郎, 清経…七大夫, 芭蕉…七大夫, 鶴飼…七大夫, 紅葉狩…今春大夫, 邯鄲…七大夫, 熊坂…七大夫, 祝言…三十郎, 末ひろがり…不記, ふくろふ…不記, 腹たてず…不記, ぶずまふ…不記, すみぬり…不記; 能8番・狂言5番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】351 【記号】1629/04/05◆F130(01~13)

《日時》寛永六年四月五日; ☆巳卯月五日。

《名称》江戸城西丸將軍家光痲瘡平癒祝賀能; ☆西之御丸江將軍様御成御痲瘡御快然之御祝御能有。

《主催》徳川秀忠 《客》徳川家光 《場所》江戸城西丸

《内容》難波…三十郎, 朝長…七大夫, 誓願寺…七大夫, 鶴…三十郎, 海士…七大夫, 弾風…七大夫, 安宅〔鯛〕…七大夫, 猩々…三十郎, 八幡前…不記, かうやくねり…熊蔵, 釣ぎつね…不記, ぶあく…不記, すみぬり…不記; 能8番・狂言5番. 翁付きか

《備考》「かうやくねり」に「熊蔵」を肩書して「本ノマ、」と傍注. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】352 【記号】1629/04/10◆F131(01~09)

《日時》寛永六年四月十日; ☆巳卯月十日。

《名称》大御所秀忠本丸御成能; ☆御本丸江相国様御成御数寄御能有。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》白楽天…観世大夫, 八嶋…七大夫, 千手…今春大夫, 三輪…七大夫, 道成寺…七大夫, 鞍馬天狗…七大夫, 楼太鼓…七大夫, 花月〔鯛〕…今春大夫, 祝言…観世大夫; 能9番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に記事あり

【番号】353 【記号】1629/04/26◆F132(00)

《日時》寛永六年四月二十六日; ☆巳四月廿六日。

《名称》將軍家光加賀中納言利常邸御成能; ☆松平肥前守殿江將軍様御成御数寄御能有。

《主催》前田利常(中納言・肥前守) 《客》徳川家光 《場所》加賀中納言上野別邸

《内容》不記

《備考》同種番組, 『金沢の能楽』引用番組(翁・高砂…観世, 兼平…金春, 湯谷…七大夫, 鶴…権兵衛, 自然居士…七大夫, 是界…七大夫, 熊坂〔鯛〕…七大夫, 祝言引囃…観世, あそう…二右衛門, あくばう…弥右衛門, なきあま…二右衛門). 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】354 【記号】1629/04/29◆F133(01~08)

《日時》寛永六年四月二十九日; ☆巳四月廿九日。

《名称》大御所秀忠加賀中納言利常邸御成能; ☆同所(松平肥前守殿)江相国様御成。

《主催》前田利常(中納言・肥前守) 《客》徳川秀忠 《場所》加賀中納言上野別邸

《内容》加茂…今春大夫, 敦盛…七大夫, 井筒…観世大夫, 花月…〔鯛〕権兵衛, 舟弁慶…七大夫, 谷行…七大夫, 項〔鯛〕〔鯛〕…観世大夫, 祝言…今春大夫; 能8番. 異本では翁付き

《備考》同種番組, 『寛永御成之記録』, 『徳川実紀』にも能組(花月のシテを利常と誤る)あり. 四月二十三日に利常が筑前守から肥前守に改め, 嗣子光高が元服して筑前守に叙任

【番号】355 【記号】1629/05/02◆F134(01~10)

《日時》寛永六年五月二日; ☆巳五月二日。

《名称》加賀中納言利常邸御成済後宴能; ☆於同所(松平肥前守殿)翌日振舞能有。

《主催》前田利常 《客》酒井雅楽頭・土井大炊頭・酒井讃岐守・永井信濃守・大名・小名

《場所》加賀中納言上野別邸

《内容》翁…*(〔鯛〕), 竹生嶋…権兵衛, 田村…庄五郎, 東北…七大夫, 道成寺…今春大夫, 藤永…今春大夫, 海士…庄五郎, 善知鳥…今春大夫, 山姥…権兵衛, 祝言…庄五郎; 翁と能9番

《備考》☆両御所様御年寄衆不残御出金銀之振舞今日從肥前守殿惣大名役者共ニ…(末尾)。観世大夫は煩いという. 同種番組, 『寛永御成之記録』

【番号】356 【記号】1629/05/23◆F135(01~08)

《日時》寛永六年五月二十三日; ☆巳五月廿三日。

《名称》將軍家光駿河大納言忠長邸御成能; ☆駿河様江將軍様御成能有。

225 (78) 江戸初期能番組七種 (その一)

《主催》徳川忠長 《客》徳川家光 《場所》駿河大納言邸 (江戸城北之丸)
 《内容》白楽天…今春大夫, 経政…七大夫, 源氏供養…七大夫, 紅葉狩…今春大夫, 国栖…七大夫,
 桜川…七大夫, 花月(鬮)…今春大夫, 狸々…大八; 能8番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】357 【記号】1629/06/01◆F136 (01~08)

《日時》寛永六年六月一日; ☆巳六月朔日。

《名称》大御所秀忠駿河大納言忠長邸御成能; ☆同所江相国様御成能有。

《主催》徳川忠長 《客》徳川秀忠 《場所》駿河大納言邸 (江戸城北之丸)

《内容》白髭…今春大夫, 忠度…七大夫, 杜若…七大夫, 藤永…今春大夫, 木賊…七大夫, 橋辨慶
 …七大夫, 現在鶴…今春大夫, 祝言…大八; 能8番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】358 【記号】1629/06/13◆F137 (01~09)

《日時》寛永六年六月十三日; ☆巳六月十三日。

《名称》江戸城西丸公家衆饗応能; ☆於西之御丸御能。

《主催》徳川秀忠 《場所》江戸城西丸

《客》☆三条大納言殿(実条)・中院中納言殿(通村)・駿河大納言・水戸中納言・大僧正(天海)・国
 師(金地院崇伝)・松平犬千代殿(前田光高)・藤堂和泉殿(高虎)・大名衆。

《内容》嵐山…今春大夫, 田村…七大夫, 野々宮…七大夫, 和布(柿州)…七大夫, 自然居士…今春
 大夫, 邯鄲…七大夫, 望月…七大夫, 是界…七大夫, 狸々…今春大夫; 能9番. 翁付きか

《備考》三条・中院は武家伝奏で、家光痲瘡平癒祝賀の勅使として参府. 同種番組, 未見. 『徳川実
 紀』に能組あり

【番号】359 【記号】1629/06/17◆F138 (01~07)

《日時》寛永六年六月十七日; ☆巳六月十七日。

《名称》將軍家光上野寒松院御成能; ☆上野御宮え將軍様御成還御藤堂和泉殿へ御成数寄能有。

《主催》藤堂高虎 《客》徳川家光 《場所》江戸上野寛永寺寒松院(藤堂高虎宿坊)

《内容》高砂…七大夫, 清経…左京, 恸風…七大夫, 鉢木…七大夫, 船弁慶…七大夫, 望月…七
 大夫, 祝言…大八; 能7番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】360 【記号】1629/07/23◆D024 (01~13)

《日時》寛永六年七月二十三日; ☆~廿三日。

《名称》喜多七大夫浅草勤進能初日; ☆浅草ニ而七大夫勤進能\初日。

《主催》喜多七大夫長能 《場所》浅草

《内容》翁…七大夫, 高砂…七太, あさう…弥太, 八嶋…*(七太), はなとりずまふ…弥右, 熊野
 …*(七太), 鶴飼…*(七太), ちしやく…熊蔵, 春栄…*(七太), くび引…弥右, 舟弁慶…*(七太),
 がんぬす人…兵吉, (髷)呉服…*(七太); 翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見

【番号】361 【記号】1629/07/24◆D025 (01~14)

《日時》寛永六年七月二十四日; 初日から順調に推移と仮定しての日時

《名称》喜多七大夫浅草勤進能二日目; ☆二日。 《主催》喜多七大夫長能 《場所》浅草

《内容》翁…七大夫, 賀茂(田)…七太, ひつしきむこ…八右, 頼政…*(七太), 犬山ぶし…弥右,
 恸風…*(七太), 長みつ…弥二, 桙狩…*(七太), さつくわ…熊蔵, 三輪…*(七太), にやくいち…
 弥右, 藤永…*(七太), ぶす…四郎, (髷)養老…*(七太); 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載. 同種番組, 未見

【番号】362 【記号】1629/07/25◆D026 (01~14)

《日時》寛永六年七月二十五日; 初日から順調に推移と仮定しての日時

《名称》喜多七大夫浅草勤進能三日目; ☆三日。 《主催》喜多七大夫長能 《場所》浅草

《内容》翁…七大夫, 山姥…七太, 三人かたは…熊蔵, 実盛…*(七太), しだうはうがく…八右,

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,

D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雑記』, G=『寛文御能組』,

楊貴妃…*(七扶), よねいち…喜左, 道成寺…*(七扶), たちばい…八右, 天鼓…大八, 文山だち…長兵衛, 海士…七太, むげがら…弥二, (禰)金札…大八; 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】363 【記号】1629/07/26◆D027(01~12)

《日時》寛永六年七月二十六日; 初日から順調に推移と仮定しての日時

《名称》喜多七大夫勸進能四日目; ☆四日。《主催》喜多七大夫長能 《場所》浅草

《内容》翁…七大夫, 白髪(鬢)…七太, いもじ…熊蔵, 千寿…大八, きかずぎとう…八右, 鍾馗…七太, しゃてい…弥二, 柏崎…七太, 鶴…大八, いぐる…熊蔵, 世我意…七太, (禰)弓八幡…大八; 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】364 【記号】1629/07/27◆D028(01~13)

《日時》寛永六年七月二十七日; 初日から順調に推移と仮定しての日時

《名称》喜多七大夫勸進能五日目; ☆五日。《主催》喜多七大夫長能 《場所》浅草

《内容》翁…大八, 龍田…大八, やわたの前…喜左, 敦盛…同(八), じせんせき…弥太, 二人静…七太, なとり川…熊蔵, 野守…同(七), 花子…弥右, 望月…同(七), こぶうり…弥二, 熊坂(申)(半能)…大八, (禰)老松…同(八); 翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組, 未見。江戸での勸進能が五日目に及んだ最初の例。伊達政宗の所望に基づくと伝える

【番号】365 【記号】1629/08/10◆F139(01~08)

《日時》寛永六年八月十日; ☆巳八月十日。

《名称》将軍家光水戸中納言頼房邸御成能; ☆水戸様江将軍様御成御能有。

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸水戸中納言邸

《内容》白楽天…観世大夫, 実盛…七大夫, 楊貴妃…七大夫, 道成寺…七大夫, 花月…大八, 鶴…観世大夫, 柏崎(鬢)…七大夫, 祝言…吉兵衛; 能8番。翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】366 【記号】1629/08/15◆F140(01~08)

《日時》寛永六年八月十五日; ☆巳八月十五日。

《名称》大御所秀忠水戸中納言頼房邸御成能; ☆水戸様江相国様御成御能有。

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸水戸中納言邸

《内容》久世渡…観世大夫, 箆…七大夫, 千手…七大夫, 三輪…観世大夫, 舍利…七大夫, 天鼓…大八, 自然居士(鬢)…七大夫, 祝言…吉兵衛; 能8番。翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】367 【記号】1629/08/25◆F141(01~10)

《日時》寛永六年八月二十五日; ☆巳八月廿五日。

《名称》江戸城西丸将軍家光疱瘡平癒祝賀能; ☆西御丸江将軍様御成御疱瘡御祝御能大名衆御振舞。

《主催》徳川秀忠 《客》徳川家光・諸大名 《場所》江戸城西丸

《内容》玉井…三十郎, 兼平…今春大夫, 熊野…七大夫, 石橋…七大夫, 玉葛…観世大夫, 藤永…今春大夫, 雷電…七大夫, 海士…七大夫, 熊坂…大八, 祝言…観世大夫; 能10番。翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり, 七大夫の海士を御所望とする

【番号】368 【記号】1629/08/28◆F142(01~08)

《日時》寛永六年八月二十八日; ☆巳八月廿八日。

《名称》将軍家光土井大炊頭利勝邸御成能; ☆土井大炊頭殿江将軍様御成能有。

《主催》土井利勝(大老格) 《客》徳川家光 《場所》江戸土井大炊頭邸

《内容》白髭…今春大夫, 清経…観世大夫, 野々宮…七大夫, 葵上…七大夫, 桜川…七大夫, 舍利…七大夫, 橋弁慶(鬢)…七大夫, 祝言…今春大夫; 能8番。翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】369 【記号】1629/09/02◆F143(01~08)

《日時》寛永六年九月二日; ☆巳九月二日。

《名称》大御所秀忠土井大炊頭利勝邸御成能; ☆同所(土井大炊頭殿)江相国様御成能有。

223 (80) 江戸初期能番組七種 (その一)

《主催》土井利勝 《客》徳川秀忠 《場所》江戸土井大炊頭邸
《内容》竹生嶋…観世大夫, 実盛…今春大夫, 定家…七大夫, 道成寺…七大夫, 當广…七大夫, 山姥…七大夫, 鶴飼〔鯛〕…今春大夫, 猩々…観世大夫; 能8番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】370 【記号】1629/09/04◆F144 (01~07)

《日時》寛永六年九月四日; ☆巳九月四日。

《名称》土井大炊頭利勝邸御成済後宴能; ☆於同所能有。

《主催》土井利勝 《客》大名衆か 《場所》江戸土井大炊頭邸

《内容》加茂…今春大夫, 田村…七大夫, 千手…観世大夫, 三輪…今春大夫, 是界…観世大夫, 熊坂…七大夫, 祝言…九郎; 能7番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見

【番号】371 【記号】1629/09/21◆F145 (01~07)

《日時》寛永六年九月二十一日; ☆巳九月廿一日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸江相国様御成御数寄御能有。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》江島…観世大夫, 頼政…七大夫, 東北…今春大夫, 土蜘蛛…七大夫, 富士太鼓…今春大夫, 谷行…七大夫, 祝言…観世大夫; 能7番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】372 【記号】1629/10/15◆F146 (01~08)

《日時》寛永六年十月十五日; ☆巳十月十五日。

《名称》将軍家光金地院御成能; ☆国師江将軍様御成能有。

《主催》金地院崇伝 《客》徳川家光 《場所》江戸金地院

《内容》高砂…七大夫, 忠度…七大夫, 千手…金剛大夫, 船弁慶…七大夫, 黒塚…喜之助, 海士…七大夫, 熊坂〔鯛〕…大八, 祝言…七大夫; 能8番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり. 『本光国師日記』は「将軍様御成 終日御能有之」と記すのみ

【番号】373 【記号】1629/10/17◆F147 (01~08)

《日時》寛永六年十月十七日; ☆巳十月十七日。

《名称》大御所秀忠金地院御成能; ☆同所(国師)江相国様御成能有。

《主催》金地院崇伝 《客》徳川秀忠 《場所》江戸金地院

《内容》加茂…七大夫, 実盛…七大夫, 源氏供養…七大夫, 花月…喜之助, 葵上…金剛大夫, 野守…七大夫, 是界〔鯛〕…七大夫, 祝言…不記; 能8番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり. 『本光国師日記』は「将軍様御成 終日御能有之」と記すのみ

【番号】374 【記号】1629/12/26◆F148 (01~07)

《日時》寛永六年十二月二十六日; ☆巳十二月廿六日。

《名称》大御所秀忠堀丹後守直寄邸御成能; ☆堀丹後守殿江相国様御成能有。

《主催》堀直寄(越後村上十万石) 《客》徳川秀忠 《場所》江戸堀丹後守邸

《内容》難波…七大夫, 箆…喜之助, 松風…七大夫, 鍾馗…七大夫, 海士…七大夫, 熊坂…七大夫, 祝言…大八; 能7番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり

〔お〕寛永七年～寛永十二年(1630～1635)

〔番号〕401～465 番組数66種)

【番号】401 【記号】1630/01/22◆F201(01～07)

《日時》寛永七年正月二十二日；☆午正月廿二日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能；☆御本丸江相国様御成御数寄御能有。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》玉井…観世大夫，朝長…七大夫，熊野…七大夫，三輪…観世大夫，殺生石…七大夫，舟橋…七大夫，祝言…観世大夫；能7番。翁付きか

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】402 【記号】1630/01/29◆F202(01～08)

《日時》寛永七年正月二十九日；☆午正月廿九日。

《名称》大御所秀忠酒井雅楽頭忠世邸御成能；☆酒井雅楽頭殿江相国様御成数寄能有。

《主催》酒井忠世(大老格) 《客》徳川秀忠 《場所》江戸酒井雅楽頭邸

《内容》白楽天…観世大夫，実盛…七大夫，芭蕉…七大夫，鶴…観世大夫，小袖曾我…大八・大二，舍利…七大夫，盛久〔齧〕…七大夫，祝言…観世大夫；能8番。翁付きか

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり。二十六日には同邸への将軍家光御成あり

【番号】403 【記号】1630/02/20◆F203(01～08)

《日時》寛永七年二月二十日；☆午二月廿日。

《名称》大御所秀忠紀伊大納言頼宣邸御成能；☆紀伊国様江相国様御成御数寄能有。

《主催》紀伊頼宣 《客》徳川秀忠 《場所》江戸紀伊大納言邸

《内容》加茂…観世大夫，頼政…七大夫，千手…七大夫，車僧…大八・大二，天鼓…観世大夫，雷電…七大夫，自然居士〔齧〕…観世大夫，祝言…大八；能8番。翁付きか

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】404 【記号】1630/02/23◆F204(01～08)

《日時》寛永七年二月二十三日；☆午二月廿三日。

《名称》将軍家光紀伊大納言頼宣邸御成能；☆同所(紀伊国様)江将軍様御成御数寄能有。

《主催》紀伊頼宣 《客》徳川家光 《場所》江戸紀伊大納言邸

《内容》玉井…観世大夫，忠度…七大夫，井筒…七大夫，三輪…観世大夫，黒塚…七大夫，舟弁慶…大八，熊坂〔齧〕…七大夫，祝言…大八；能8番。翁付きか

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】405 【記号】1630/04/11◆F205(01～09)

《日時》寛永七年四月十一日；☆午四月十一日。

《名称》大御所秀忠伊達陸奥守政宗邸御成能；☆松平陸奥守殿江相国様御成数寄能有。

《主催》伊達政宗 《客》徳川秀忠 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》江島…三十郎，田村…八右衛門，芭蕉…七大夫，百萬…今春大夫，天鼓…八右衛門，野守…七大夫，舟弁慶…虎千代殿，現在鶴〔齧〕…八右衛門，祝言…三十郎；能9番。異本では翁付き

《備考》虎千代は政宗嫡孫。同種番組，『伊達治家記録』。五日前の四月六日に将軍家光の伊達家御成あり，その番組・能組も両資料にあり

【番号】406 【記号】1630/04/18◆F206(01～08)

《日時》寛永七年四月十八日；☆午四月十八日。

《名称》将軍家光島津中納言家久邸御成能；☆嶋津殿江将軍様御成数寄能有。

《主催》島津家久 《客》徳川家光 《場所》江戸島津中納言邸

《内容》高砂…観世大夫，清経…〔齧〕長門，源氏供養…七大夫，天鼓…長門，黒塚…今春，桜川…七大夫，玉葛〔齧〕…長門，祝言…観世大夫；能8番。翁付きか

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり，翁付きで，七大夫の桜川を御好とする。底本能役者への賜物などを詳記

221 (82) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】407 【記号】1630/04/21◆F207 (01~08)

《日時》寛永七年四月二十一日；☆午四月廿一日。
《名称》大御所秀忠島津中納言家久邸御成能；☆同所(嶋津殿)江相国様御成御数寄能有。
《主催》島津家久 《客》徳川秀忠 《場所》江戸島津中納言邸
《内容》白髪(戯)…今春大夫, 実盛…長門, 江口…七大夫, 舟弁慶…長門, 海士…観世大夫, 熊坂…七大夫, 自然居士(齋)…長門, 祝言…今春大夫；能8番. 翁付きか
《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり, 翁付き

【番号】408 【記号】1630/04/22◆F208 (01~06)

《日時》寛永七年四月二十二日；☆午四月廿二日。
《名称》島津中納言家久邸御成済後宴能；☆於同所(嶋津殿)翌日能有。
《主催》島津家久 《場所》江戸島津中納言邸
《客》☆紀州様(紀伊頼宣)・水戸様(水戸頼房)・両御所様御年寄衆(老中等)・大名衆。
《内容》久世渡…観世大夫, 籠…七大夫, 東北…今春大夫, 項羽…長門, 葵上…長門, 祝言…観世大夫；能6番. 翁付きか
《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】409 【記号】1630/05/01◆F209 (01~09)

《日時》寛永七年五月一日；☆午五月朔日。
《名称》將軍家光江戸城西丸御成能；☆西御丸江將軍様御成御能有。
《主催》徳川秀忠 《客》徳川家光 《場所》江戸城西丸
《内容》竹生嶋…観世大夫, 敦盛…七大夫, 熊野…今春大夫, 阿漕…七大夫, 富士太鼓…七大夫, 谷行…今春大夫, 三井寺…七大夫, 望月…七大夫, 祝言…観世大夫；能9番. 翁付きか
《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり

【番号】410 【記号】1630/05/04◆F210 (01~08)

《日時》寛永七年五月四日；☆午五月四日。
《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能；☆二御丸御泉水御上覧付相国様於御本丸御能。
《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸
《内容》白楽天…今春大夫, 清経…七大夫, 千手…観世大夫, 龍田…七大夫, 鞍馬天狗…七大夫, 天鼓…七大夫, 黄帝(齋)…観世大夫, 祝言…今春大夫；能8番. 翁付きか
《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』に能組あり, 二之丸園池の茶亭落成に伴う秀忠御成

【番号】411 【記号】1630/05/18◆D029 (01~13)

《日時》寛永七年五月十八日；☆～㍊。
《名称》金剛大夫浅草勧進能初日；☆浅草ニ而金剛大夫勧進能。
《主催》金剛右京吉勝 《場所》浅草
《内容》翁…金剛, 高砂…*(鑼), たからのつち…熊蔵, 田村…*(鑼), はらきらず…弥太, 芭蕉…*(鑼), 梶狩…*(鑼), ふくろう…弥右, 自然居士…*(鑼), 口まね…熊蔵, 鶴…*(鑼), さるざとう…弥二, 祝言…*(鑼)；翁と能7番・狂言5番
《備考》能の出演者は間のみを記載. 同種番組, 未見

【番号】412 【記号】1630/05/19◆D030 (01~13)

《日時》寛永七年五月十九日；☆同十九日。
《名称》金剛大夫浅草勧進能二日目；☆二日。 《主催》金剛右京吉勝 《場所》浅草
《内容》翁…金剛, 賀茂[町へ]…*(鑼), なべ八ばち…八右衛門, 真盛…*(鑼), はぎ大名…熊蔵, 湯谷…*(鑼), 舟弁慶…*(鑼), 連哥盗人…弥太, 百萬…*(鑼), ほうしがはゝ…弥右, 海士…*(鑼), はらたてず…市兵衛, 祝言…*(鑼)；翁と能7番・狂言5番
《備考》能の出演者は間のみを記載. 同種番組, 未見. この日に伊達政宗見物, 終了直前に騒動あり(細川三斎書状)

【番号】413 【記号】1630/05/20◆D031 (01~12)

《日時》寛永七年五月二十日；二日目に続いての興行と仮定しての日時
《名称》金剛大夫浅草勧進能三日目；☆三日。 《主催》金剛右京吉勝 《場所》浅草
《内容》翁…金剛, 竹生嶋…*(鑼), にわとりむこ…熊蔵, 敦盛…*(鑼), すみぬり…弥太, 野宮

…*(鑼), 道成寺…*(鑼), ぶつし…熊蔵, 三輪…*(鑼), あさいな…弥太, 長良…*(鑼), 祝言…*(鑼); 翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者は間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】414 【記号】1630/05/21◆D032(01~14)

《日時》寛永七年五月二十一日; 三日目以後も順調に推移と仮定しての日時

《名称》金剛大夫浅草勧進能四日目; ☆四日。 《主催》金剛右京吉勝 《場所》浅草

《内容》翁…金剛, 皇帝…*(鑼), いるま川…喜左, 江口…*(鑼), 茶つぼ…八右, 安宅…*(鑼), なわなひ…弥二, 富士太鼓…*(鑼), らうむしや…弥右, 三井寺…*(鑼), すはじかみ…熊蔵, 融…*(鑼), しみづ…甚兵衛, 猩々…*(鑼); 翁と能7番・狂言6番

《備考》能の出演者は間のみを記載。同種番組, 未見

【番号】415 【記号】1630/05/24◆F211(01~09)

《日時》寛永七年五月二十四日; ☆午五月廿四日。

《名称》伊達陸奥守政宗邸饗応能; ☆於松平陸奥守殿能有。 《主催》伊達政宗

《客》☆紀州様(紀伊頼宣)・水戸様(水戸頼房)。 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》弓八幡…八右衛門, 忠度…八右衛門, 野々宮…大蔵, 邯鄲…八右衛門, 紅葉狩…八右衛門, 船弁慶…虎千代殿, 花月…八右衛門, 土蜘蛛…八右衛門, 猩々…大蔵; 能9番。 翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『伊達治家記録』に記事なし。虎千代は政宗嫡孫。この年八月四日7歳没

【番号】416 【記号】1630/09/21◆F212(01~10)

《日時》寛永七年九月二十一日; ☆午九月廿一日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸江相国様御成御能有。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》弓八幡…今春大夫, 実盛…七大夫, 源氏供養…七大夫, 鶺鴒…今春大夫, 海士…七大夫, 百万…今春大夫, 大会…七大夫, 熊坂…大八, 自然居士(齧)…七大夫, 祝言…今春大夫; 能10番。 翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】417 【記号】1631/01/28◆F213(01~09)

《日時》寛永八年正月二十八日; ☆未正月廿八日。

《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能; ☆御本丸江相国様御成御数寄能有。

《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸

《内容》難波…観世大夫, 敦盛…七大夫, 野々宮…同(七杖), 紅葉狩…観世大夫, 鍾馗…七大夫, 藤永…七大夫, 通小町…大八, 橋弁慶…七大夫, 祝言…観世大夫; 能9番。 翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり, 七大夫の通小町を御好とする

【番号】418 【記号】1631/02/29◆F214(01~08)

《日時》寛永八年二月二十九日; ☆未二月廿九日。

《名称》大御所秀忠尾張大納言義直邸御成能; ☆尾張様江相国様御成御数寄能有。

《主催》尾張義直 《客》徳川秀忠 《場所》江戸尾張大納言邸

《内容》玉井…観世大夫, 八嶋…七大夫, 松風…七大夫, 是界…観世大夫, 邯鄲…七大夫, 春日龍神…七大夫, 熊坂(齧)…七大夫, 祝言…観世大夫; 能8番。 翁付きか

《備考》同種番組, 未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】419 【記号】1631/03/04◆E181(01~03)

《日時》寛永八年三月四日; ☆寛永八年未三月四日。

《名称》浅野但馬守長晟邸尾張大納言土井大炊頭饗応囃; ☆浅野但馬守殿江尾張大納言殿大炊殿御出。

《主催》浅野長晟(広島四十二万六千石)

《客》尾張義直・土井利勝 《場所》江戸浅野但馬守邸

《内容》高砂囃…三十郎, 東北囃…右京, 熊野囃…三十郎; 囃3番

《備考》同種番組, 未見

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雜記』, G=『寛文御能組』,

219 (84) 江戸初期能番組七種 (その一)

【番号】420 【記号】1631/03/05◆E182 (01~05)

《日時》寛永八年三月五日；☆同年三月五日。

《名称》松平土佐守忠義邸年寄衆饗応囃；☆松平土佐守殿江御年寄衆御出。

《主催》山内(松平)忠義(土佐二十万石余) 《客》年寄衆 《場所》江戸松平土佐守邸

《内容》西行桜囃…三十郎, 錦木囃…同(三郎), 玉葛囃…同(三郎), 當廣囃…同(三郎), 呉服囃…同(三郎) ; 囃5番

《備考》同種番組, 未見

【番号】421 【記号】1631/05/09◆E183 (01~08)

《日時》寛永八年五月九日；☆同年五月九日。

《名称》將軍家光尾張大納言義直邸御成能；☆尾張殿江將軍様御成。

《主催》尾張義直 《客》徳川家光 《場所》江戸尾張大納言邸

《内容》加茂…金春, 兼平…七大夫, 井筒…観世, 黒塚…七大夫, 通小町…観世, 桜川…七大夫, 熊坂(斬廻)…七大夫, 祝言…金春; 能8番. 翁付きか

《備考》同種番組, 大倉三忠氏蔵『尾張藩招待能番組』. 『徳川実紀』は記事のみ. 『東武実録』は能五番という

【番号】422 【記号】1631/05/10◆E184 (01~03)

《日時》寛永八年五月十日；☆同年五月十日。

《名称》小出対馬守吉親邸浅野但馬守長晟饗応囃；☆小出対馬守殿江浅野但馬守殿御出。

《主催》小出吉親(丹波園部約三万石) 《客》浅野長晟 《場所》江戸小出対馬守邸

《内容》熊野囃…三十郎, 野々宮囃…同(三郎), 龍田囃…同(三郎); 囃3番

《備考》同種番組, 未見

【番号】423 【記号】1631/05/19◆E185 (01~09)

《日時》寛永八年五月十九日；☆同年五月十九日。

《名称》江戸城本丸公家衆饗応能；☆御本丸公家衆大名衆御見物。

《主催》徳川家光 《客》公家衆・大名衆 《場所》江戸城本丸

《内容》白楽天…観世, 八嶋…七大夫, 楊貴妃…今春, 花月…七大夫, 葵上…金春, 蛸…七大夫, 是界…同(七扶), 鶺鴒…同(七扶), 猩々…観世; 能9番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】424 【記号】1631/05/21◆E186 (01~09)

《日時》寛永八年五月二十一日；☆同年五月廿一日。

《名称》江戸城西丸公家衆饗応能；☆西丸ニ而公家衆大名衆御見物。

《主催》徳川秀忠 《客》公家衆・大名衆 《場所》江戸城西丸

《内容》白鬚…金春, 清経…七大夫, 東北…七大夫, 鴛…観世, 春栄…七大夫, 藤戸…七大夫, 項羽…観世, 望月…七大夫, (隠)弓八幡…金春; 能9番. 翁付きか

《備考》同種番組, 未見. 『徳川実紀』は記事のみ

【番号】425 【記号】1631/05/29◆E187 (01~05)

《日時》寛永八年五月二十九日；☆同年五月廿九日。

《名称》土井大炊頭利勝邸尾張大納言水戸中納言饗応囃；☆土井大炊殿江尾張殿水戸殿御出。

《主催》土井利勝(大老格) 《客》尾張義直・水戸頼房 《場所》江戸土井大炊頭邸

《内容》呉服囃…三十郎, 芭蕉囃…七郎, 養老囃…七大夫, 盛久囃…七大夫, 高砂囃…宝生子; 囃5番

《備考》同種番組, 未見

【番号】426 【記号】1631/05/30◆E188 (01~05)

《日時》寛永八年五月三十日；☆同年五月晦日。この年五月は大の月

《名称》酒井阿波守忠行邸尾張大納言饗応囃；☆酒井阿波殿ニ尾張殿御出。

《主催》酒井忠行(上野国板鼻二万石余) 《客》尾張義直 《場所》江戸酒井阿波邸

《内容》氷室囃…三十郎, 軒端囃…七郎, 龍田囃…右京, 江口囃…宝生子, 養老囃…八左衛門; 囃5番

《備考》尾張義直は六月上旬就封. それに関連する饗応か. 同種番組, 未見

【番号】427 【記号】1631/06/03◆E189 (01~08)

《日時》寛永八年六月三日；☆同年六月三日。

- 《名称》大御所秀忠江戸城本丸御成能；☆御本丸。
 《主催》徳川家光 《客》徳川秀忠 《場所》江戸城本丸
 《内容》高砂…観世，箆…七大夫，杜若…七大夫，谷行…今春，天鼓…七大夫，善知鳥…今春，自然居士…七大夫，祝言…観世；能8番。翁付きか
 《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり，自然居士を御所望とする
 【番号】428 【記号】1631/06/04◆E190(01~07)
 《日時》寛永八年六月四日；☆同年六月四日。
 《名称》永井信濃守直政邸尾張大納言水戸中納言饗応囃；☆永井信濃守殿江尾張殿水戸殿御出。
 《主催》永井直政(老中) 《客》尾張義直・水戸頼房 《場所》江戸永井信濃守邸
 《内容》弓八幡囃…三十郎，千寿囃…七郎，熊野囃…右京，羽衣囃…九郎，金札囃…八左衛門，呉服囃…庄左衛門，養老囃…三十郎；囃7番
 《備考》尾張義直の就封餞別の宴か。同種番組，未見
 【番号】429 【記号】1631/06/18◆E191(01~07)
 《日時》寛永八年六月十八日；☆同年六月十八日。
 《名称》永井信濃守直政邸土井大炊頭利勝饗応能；☆永井信濃守殿江大炊殿御出。
 《主催》永井直政(老中) 《客》土井利勝(大老格) 《場所》江戸永井信濃守邸
 《内容》高砂…九郎，田村…権九郎，江口…九郎，舟弁慶…九郎，熊坂…権之助，鬚…九郎，(髷)呉服…同(九郎)；能7番
 《備考》宝生九郎重友(13歳)賞翫の催しか。土井は宝生鬚肩だった。同種番組，未見
 【番号】430 【記号】1631/06/24◆D033(01~14)
 《日時》寛永八年六月二十四日；☆~廿四日迄。
 《名称》宝生九郎重友浅草勸進能初日；☆浅草ニ而宝生九郎勸進能。
 《主催》宝生九郎重友 《場所》浅草
 《内容》翁…九郎，高砂…*(九郎)，ゑびすびしやもん…権之丞，田村…*(九郎)，うつぼざる…仁右衛門，東北…*(九郎)，どん太郎…権之丞，藤永…*(九郎)，くじざい人…仁右衛門，松山鏡…*(九郎)，ほねかわ…五郎兵衛，大仏供養…*(九郎)，たちばい…伝蔵，(髷)呉服…*(九郎)；翁と能7番・狂言6番
 《備考》宝生九郎重友は病気の父(重房)に代わっての出演。当時13歳。能の出演者は間のみを記載。同種番組，未見
 【番号】431 【記号】1631/06/25◆D034(01~13)
 《日時》寛永八年六月二十五日；
 《名称》宝生九郎重友浅草勸進能二日目；☆二日。 《主催》宝生九郎重友 《場所》浅草
 《内容》翁…九郎，氷室…*(九郎)，せんじ物…仁右衛門，敦盛…*(九郎)，ぶあく…権之丞，熊野…*(九郎)，よねいち…仁右衛門，邯鄲…*(九郎)，がんぬす人…権介，羽衣…*(九郎)，しみづ…伝蔵，長良…*(九郎)，(髷)弓八幡…*(九郎)；翁と能7番・狂言5番
 《備考》能の出演者は間のみを記載。同種番組，未見。三日目までは連続したらしい(細川忠利書状案)
 【番号】432 【記号】1631/06/26◆D035(01~14)
 《日時》寛永八年六月二十六日；初日から連続して興行されたと仮定しての日時
 《名称》宝生九郎重友浅草勸進能三日目；☆三日。 《主催》宝生九郎重友 《場所》浅草
 《内容》翁…九郎，賀茂…*(九郎)，あさう…権之丞，箆…*(九郎)，犬山ぶし…仁右衛門，江口…*(九郎)，ぶす…三三郎，春栄…*(九郎)，しうろん…仁右衛門，三輪…*(九郎)，仁わう…弥一郎，舟弁慶…*(九郎)，くび引…仁右衛門，(髷)養老…*(九郎)；翁と能7番・狂言6番
 《備考》同種番組，未見。三日目までは連続したらしい(細川忠利書状案)
 【番号】433 【記号】1631/06/27◆D036(01~13)
 《日時》寛永八年六月二十七日；初日から順調に進捗したと仮定しての時日
 《名称》宝生九郎重友浅草勸進能四日目；☆四日。 《主催》宝生九郎重友 《場所》浅草
 《内容》翁…九郎，皇帝…*(九郎)，たうずまう…仁右衛門，千寿…*(九郎)，がんつぶて…不記，相染川…*(九郎)，連哥盗人…仁右衛門，車僧…*(九郎)，はらたてず…不記，百万…*(九郎)，なわな

217 (86) 江戸初期能番組七種 (その一)

…不記, 海士…*(鳩), 猩々…*(鳩); 翁と能7番・狂言5番

《備考》同種番組, 未見

【番号】434a 【記号】1631/08/21◆D002 (01~11)

《日時》寛永八年八月二十一日; ☆同八月廿一日ニ。

《名称》大御所秀忠病氣平癒祈願観世宝生東叡山立願能; ☆観世宝生九郎両座東叡山ニ而之能組。

《主催》観世三十郎重成・宝生九郎重友 《場所》江戸上野寛永寺

《内容》翁…観世, 高砂…三十郎, すゑひろがり…五郎兵衛, 田村…九郎, はな取…二右衛門, 三輪…権九郎, 藤永…九郎, 舟弁慶…三十郎, こしいのり…二右, 鍾馗…九郎, 祝言(楳)…三十郎; 翁と能7番・狂言3番

《備考》☆但敷舞台也(首書の末尾)。能の出演者は囃子方まで記載。『徳川実紀』に「観世・宝生二座法楽の猿楽を興行す」とある。同種番組, b. 徳川秀忠は翌年正月二十四日没

【番号】434b 【記号】1631/08/21◆E201 (01~07)

《日時》寛永八年八月二十一日; ☆寛永八年未八月廿一日。

《名称》大御所秀忠病氣平癒祈願観世宝生東叡山立願能; ☆上野ニ而立願能。

《主催》観世三十郎重成・宝生九郎重友 《場所》江戸上野寛永寺

《内容》高砂…観世, 田村…九郎, 三輪…観世子, 藤永…九郎, 舟弁慶…観世, 鍾馗…九郎, (楳) 呉服…観世; 能7番. aでは翁・狂言3番もあり

《備考》大御所秀忠の病氣平癒祈願の法楽能。同種番組, a. 徳川秀忠は翌年正月二十四日没

【番号】435 【記号】1631/08/22◆D001 (01~10)

《日時》寛永八年八月二十二日; ☆~廿二日。

《名称》大御所秀忠病氣平癒祈願下掛り三座浅草寺立願能; ☆御所様(太徳院様)御煩ニ付浅草ニ而立願之能。「大徳院」は「台徳院」の当て字

《主催》金春七郎重勝・金剛右京吉勝・喜多七大夫長能 《場所》江戸浅草寺

《内容》翁[立]…今春・金剛, 養老…七郎, やくすい…弥右衛門, 田村…右京, 龍田…七大夫, びくさだ…弥右衛門, 猩々…八郎, 杜若…大八, 花月…右京, (楳)金札…大八.; 翁と能7番・狂言2番

《備考》二人立合の翁の演出記録詳細。能の出演者は囃子方まで記載。同種番組, 未見。『徳川実紀』は記事のみ

【番号】436 【記号】1632/01/02◆E202 (01~07)

《日時》寛永九年正月二日; ☆寛永九年申正月二日。

《名称》江戸城本丸謡初

《主催》徳川家光 《客》譜代諸大名 《場所》江戸城; ☆御城。

《内容》老松…不記(三十郎), 東北…不記(七大夫), 野々宮…不記(三十郎), 龍田…不記(七大夫), 呉服…不記(三十郎), 弓矢立合…三十郎, 養老…七大夫; 囃5番, 舞囃2番

《備考》江戸城謡初の最古の番組, 同種番組, 未見

【番号】437 【記号】1632/01/07◆E203 (01~07)

《日時》寛永九年正月七日; ☆同年正月七日。

《名称》浅野但馬守長晟邸尾張大納言水戸中納言饗応囃; ☆浅野但馬守殿ニ尾張殿水戸殿御出。

《主催》浅野長晟 《客》尾張義直, 水戸頼房 《場所》江戸浅野但馬守邸

《内容》呉服…三十郎, 加茂…又六殿, 舟弁慶…同(又六殿), 猩々…同(又六殿), 熊野…同(又六殿), 芦刈…同(又六殿), 養老…同(又六殿); 囃7番

《備考》同種番組, 未見。又六殿は浅野長晟の長男(庶子)の又六郎長治

【番号】438 【記号】1633/03/03◆D012 (01~12)

《日時》☆寛永十年三月三日。

《名称》將軍徳川家光御代替わり祝賀能; ☆江戸御城/將軍家光様御代替り御祝之御能。

《主催》徳川家光 《客》諸大名 《場所》江戸城

《内容》翁…観世, 高砂…観世三十郎, あさう…二右衛門, 八嶋…七大夫, いるま川…弥太郎, 千寿…三十郎, 道成寺…七大夫, はぎ大名…仁右衛門, 三井寺…同人(七大夫), はらたてず…弥太郎, 熊坂…同人(七大夫), 猩々乱…三十郎; 翁と能7番・狂言4番

《備考》秀忠没後の江戸城最初の能。囃子方まで記載。同種番組、未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】439 【記号】1633/04/11◆D013(01~12)

《日時》寛永十年四月十一日；☆右同年四月十一日。

《名称》公家衆饗応能；☆江戸御城 家光様御前／御客天奏衆伏見院殿。天奏衆は伝奏衆の当て字

《主催》徳川家光 《客》兵部卿貞清親王，他公家衆(『徳川実紀』) 《場所》江戸城

《内容》翁…七郎，白楽天…七郎，ひつしきむこ…弥太郎，兼平…七大夫，しみづ…二右衛門，源氏供養…同人(七扶)，葵上…三十郎，がんぬす人…弥右衛門，鶴飼…七大夫，くじざいにん…二右衛門，船弁慶…大八，祝言…七郎；翁と能7番・狂言4番

《備考》囃子方まで記載。末尾に鷲仁右衛門が闖罪人で白洲に下りたことをめぐる詮議について注記。同種番組、未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】440 【記号】1633/04/29◆E205(01~09)

《日時》寛永十年四月二十九日；☆寛永十年酉四月廿九日。

《名称》江戸城諸座立合能；☆御城ニ而。

《主催》徳川家光 《場所》江戸城

《内容》高砂…三十郎，田村…七郎，夕貞…三十郎，船弁慶…七郎，箆太鼓…宝生，葵上…金剛，花月…七郎，春日龍神…梅若，(囃)呉服…三十郎；能9番。翁付きか

《備考》七大夫不出演。同種番組、未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】441 【記号】1633/06/14◆E206(01~10)

《日時》寛永十年六月十四日；☆同年六月十四日。

《名称》江戸城諸座立合能；☆御城ニ而。《主催》徳川家光 《場所》江戸城

《内容》高砂…三十郎，八嶋…七郎，千寿…七大夫，鶴飼…同(七扶)，感陽宮…九郎左衛門，黒塚…大蔵，うとふ…七大夫，天鼓…三十郎，羅生門…梅若，(囃)養老…三十郎；能10番。翁付きか

《備考》金剛のみ不出演。同種番組、未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】442 【記号】1633/06/22◆D014(01~13)

《日時》寛永十年六月二十二日；☆右同年六月廿二日。

《名称》将軍家光江戸城西丸御成能；☆酒井雅楽頭殿へ御成西ノ丸ニて。

《主催》酒井雅楽頭忠世(大老格) 《客》徳川家光 《場所》江戸城西丸(酒井忠世が管理)

《内容》翁…七郎，賀茂…七郎，末広…弥右，頼政…七大夫，比丘定…弥右，熊野…同人(七扶)，船弁慶…左門，悪房…弥右，天子(穢)…主膳，薩摩守…弥太，熊坂…右馬，若市…二右，猩々…ミキ；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見。『徳川実紀』に記事・能組あり，素人のシテに言及

【番号】443 【記号】1633/06/25◆D015(01~13)

《日時》寛永十年六月二十五日；☆~廿五日。

《名称》喜多七大夫江戸深川勸進能初日；☆江戸深川新八幡為建立喜多七大夫勸進能被致候\初日。

《主催》喜多七大夫長能 《場所》江戸深川八幡宮

《内容》翁…七大夫，弓八幡…七大夫，やわたのまへ…八右，田村…十大夫，ふずまう…弥太，芭蕉…七大夫，かなづ…長吉，舟弁慶…十大夫，ひげやぐら…弥右，百万…七大夫，しみづ…四郎，天鼓…七大夫，祝言…太郎兵衛；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見。『徳川実紀』は五月十九日の記事に深川八幡宮造営成功により勸進能を認可と言う。五月十九日は認可の日で実施日とは関係なく，「成功」と言うのは誤りであろう。同社の伝えでも造営は寛永末年らしい

【番号】444 【記号】1633/06/26◆D016(01~13)

《日時》寛永十年六月二十六日；初日から連日興行と見なしての仮定の日付

《名称》喜多七大夫江戸深川勸進能二日目；☆二日。

《主催》喜多七大夫長能 《場所》江戸深川八幡宮

《内容》翁…七大夫，賀茂[田]へ…七大夫，せんじ物…八右，八嶋…太郎兵衛，はらたてず…弥二，江口…七大夫，しだうはうがく…弥太，紅葉狩…七大夫，らくあみ…弥右，吉野閑…十大夫，こしいのり…四郎，鶴…さがら殿の太夫，祝言…不記；翁と能7番・狂言5番

215 (88) 江戸初期能番組七種 (その一)

《備考》二世喜多十大夫当能(古七大夫四男、当時十歳)の初演記録。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見

【番号】445 【記号】1633/07/01◆E207(01~12)

《日時》寛永十年七月一日；☆同年七月朔日。

《名称》江戸城諸座立合能；☆御城ニ而。

《主催》徳川家光 《場所》江戸城

《内容》翁…*(七郎), 鴨…七郎, 篤盛…七大夫, 井筒…三十郎, 張良…新太郎, 三輪…七郎, 玉葛…三十郎, 道成寺…七大夫, 放下僧…梅若, 蟹…七大夫, 錦戸…梅若, (隠)呉服…七郎；翁と能11番

《備考》新太郎が金剛右京またはその子ならば宝生以外の四座の出演。同種番組、未見。『徳川実紀』に記事なし。慰み能か

【番号】446 【記号】1633/07/18◆D017(01~14)

《日時》寛永十年七月十八日；☆三日。その日付に「七月十八日」と肩書。その日と見なした

《名称》喜多七大夫江戸深川勸進能三日目

《主催》喜多七大夫長能 《場所》江戸深川八幡宮

《内容》翁…七大夫, 山婆…七大夫, 三本のはしら…弥二, 経政…十大夫, ぶす…喜太, 杜若…大八, さつまのかみ…八右, 羅生門…七大夫, ほうしがはゝ…弥右, 花月…十大夫, ぶあく…八右, 三輪…同人(七扶), 野守…七大夫, 祝言…不記；翁と能8番・狂言5番

《備考》日付の周囲に勸進能開催中の他の諸勸進中止についての揉め事で延期になった旨の注記あり。大夫の力で差し止める形で落着して再開された模様。同種番組、未見

【番号】447 【記号】1633/07/19◆D018(01~13)

《日時》寛永十年七月十九日；☆四日。三日目から連日興行と見なしての仮定の日付

《名称》喜多七大夫江戸深川勸進能四日目

《主催》喜多七大夫長能 《場所》江戸深川八幡宮

《内容》翁…七大夫, 白鬚…七大夫, 三人がたは…八右, 源氏供養…大八, あわた口…弥太, 羽衣…十大夫, いろは…長吉, 車僧…同人(七扶), あさいな…弥右, 春栄…七大夫, よねいち…弥二, 融…同人(七扶), 祝言…不記；翁と能7番・狂言5番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見

【番号】448 【記号】1633/07/20◆D019(01~15)

《日時》寛永十年七月二十日；☆五日。三日目から連日興行と見なしての仮定の日付

《名称》喜多七大夫江戸深川勸進能五日目

《主催》喜多七大夫長能 《場所》江戸深川八幡宮

《内容》翁…七大夫, 咸陽宮…七大夫, 水かけむこ…四郎, 敦盛…大八, ほねかわ…八右, 湯谷…大八, いぐる…八右, 国栖…七大夫, きつねづか…喜太, 藤栄…七大夫, ふくろう…弥二, 橋弁慶…同人(七扶), ぶつし…喜介, 鍾馗…十大夫, 猩々…七大夫・大八；翁と能8番・狂言6番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組、未見。この時の勸進能も五日間

【番号】449 【記号】1633/09/11◆E208(01~09)

《日時》寛永十年九月十一日；☆同年九月十一日。

《名称》江戸城三座能；☆江戸於御城。《主催》徳川家光 《場所》江戸城

《内容》白髭…七郎, 真盛…七大夫, 杜若…三十郎, 野宮…七大夫, 藤永…七大夫, 通小町…三十郎, 百萬…七大夫, 熊坂…七大夫, 祝言…七郎；能9番。翁付きか

《備考》同種番組、未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】450 【記号】1633/09/25◆E209(01~07)

《日時》寛永十年九月二十五日；☆同年九月廿五日。

《名称》江戸城三座能；☆於御城。《主催》徳川家光 《場所》江戸城

《内容》玉井…三十郎, 清経…七大夫, 東北…七郎, 熊野…七大夫, 山姥…七郎, 鞍馬天狗…七大夫, (隠)志賀…三十郎；能7番。翁付きか

〔資料略号〕 A=『小鼓大倉家古能組』, B=『天正慶長元和御能組』, C=『古之御能組』,
D=『江戸初期能組控』, E=『御城諸家御能組』, F=『寛永雑記』, G=『寛文御能組』

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし

【番号】451 【記号】1634/02/02◆F215(01~08)

《日時》寛永十一年二月二日；☆戌二月二日。

《名称》江戸城秀忠三年忌法事濟公家門跡等饗応能；☆御本丸御能。 《主催》徳川家光

《客》☆九条殿・八条殿・尾州様・紀州様・水戸様・諸大名・御譜代衆不残。 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…*(鬮杖)，高砂…観世大夫，兼平…七大夫，千手…七大夫，紅葉狩…金剛大夫，黒塚…七大夫，張良…保生大夫，祝言…観世大夫；翁と能7番

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり。☆此時白砂町人見物鳥目式貫文被下(客の名の後)。この注記は町入能だったことを示す

【番号】452 【記号】1634/07/21◆D044(01~09)

《日時》寛永十一年七月二十一日；☆寛永十一戌七月廿一日。

《名称》二条城公家諸大名饗応能；☆二条御城ニテ公家衆諸太名見物也。

《主催》徳川家光 《客》公家衆・諸大名 《場所》京都二条城(将軍家光上洛中)

《内容》翁…観世，高砂…同人(鬮)，あさう…仁右衛門，真盛…七大夫，ひげやぐら…弥右衛門，東北…金剛，長郎…宝生，にやくいち…仁右衛門，祝言…観世；翁と能5番・狂言3番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり，祝言の前に御所望で橋弁慶が入る

【番号】453 【記号】1634/09/01◆D045(01~23)

《日時》寛永十一年九月一日；☆寛永十一年九月朔日当日ト云。

《名称》仙洞御所観世喜多立合能初日；☆院ノ御所様ニテ。

《主催》徳川家光 《客》後水尾院，公家衆 《場所》仙洞御所

《内容》翁…観世，仙人ノ風流…仁右衛門，玉ノ井…左近，あさう…二右衛門，朝長…七太，いるま川…弥右衛門，松風…同(七杖)，ぶつし…権丞，邯鄲…左近，はなご…弥右衛門，道成寺…七太，あわた口…二右，春榮…七太(左近七太)，子ぬす人…弥右，望月…七太，しだうはうがく…二右，羅生門…大八，あくばう…弥右衛門，海士…左近，ぬけがら…二右，夜討曾我…七大夫，さつまのかみ…八右，猩々…左近；翁・風流と能11番・狂言10番

《備考》家光離京後の催しながら，家光主催と解される。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，『雲上散楽会宴』。春榮の注記「左近後ニ七太」の意味が不明確

【番号】454 【記号】1634/09/02◆D046(01~23)

《日時》寛永十一年九月二日；☆同二日 後朝。

《名称》仙洞御所観世喜多立合能後日

《主催》徳川家光 《客》後水尾院，公家衆 《場所》京都仙洞御所

《内容》翁…七大夫，鶴亀之風流…弥右衛門，賀茂[四難]…七太，せんじ物…弥右，清経…左近，はぎ太名…二右，二人静…七太・大八，どん太郎…弥右，葵上…左近，犬山伏…二右，関寺…七太，ぢしやく…弥右，自然居士…七太(鬮)，がんぬす人…二右，三輪…左近，三人がたわ…弥右，安宅…七太，いぐる…二右，藤戸…七大夫，ながみつ…弥太，橋弁慶…同人(七杖)，にやくいち…二右，祝言…大八；翁・風流と能11番・狂言10番

《備考》家光離京後の催しながら，家光主催と解される。能の出演者はシテ・間のみを記載。同種番組，『雲上散楽会宴』。当日の関寺小町が後日七大夫らの閉門を招く。翌三日にも左近・七大夫兩人による囃5番が仙洞で演奏された

【番号】455 【記号】1634/10/07◆F216(01~10)

《日時》寛永十一年十月七日；☆戌十月七日。

《名称》江戸城公家衆饗応能；☆御本丸御能\勅使為御馳走。

《主催》徳川家光 《客》鷹司右大臣・九条右大将，他 《場所》江戸城本丸

《内容》翁…*(三柳)，高砂…三十郎，兼平…七大夫，野々宮…七大夫，葵上…三十郎，桜川(鬮)…七大夫，祝言…三十郎，鶏むこ…鷺，びくさだ…弥右衛門，口まね…鷺；翁と能6番・狂言3番

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』は記事のみ

【番号】456 【記号】1635/01/28◆F217(01~18)

《日時》寛永十二年正月二十八日；☆亥正月廿八日。

213 (90) 江戸初期能番組七種 (その一)

《名称》江戸城二之丸松平陸奥守政宗茶事能；☆二之御丸山里／於御数寄屋松平陸奥守殿／御茶御上ゲ。

《主催》伊達政宗 《客》徳川家光 《場所》江戸城二之丸

《内容》翁…内田平左衛門殿，高砂…柳生殿，実盛…八右衛門，江口…毛利甲斐守殿，玉葛…加藤式部殿，道成寺…永井日向守殿，東岸居士…保々兵九郎殿，大會…佐久間殿，善知鳥…龍慶，鶴飼…岡田淡路殿，羅生門…観世大夫，あさふ…中川左平太殿，よね市…小畑勘兵衛殿，いもじ…鷺，じせんせき…弥右衛門，きんくわ…権之丞，しびり…立花飛驒守殿，ぼんさん…弥太郎；翁と能10番・狂言7番

《備考》『徳川実紀』(素人のシテの名詳細)『伊達治家記録』に詳細な記事と能組あり。能の後に躍もあり，関寺小町一件の古七大夫らの赦免が実現した催し

【番号】457 【記号】1635/02/04◆F218(01~12)

《日時》寛永十二年二月四日；☆亥二月四日。

《名称》伊達陸奥守政宗邸將軍饗応済後宴能；☆陸奥守殿ニ而翌日振舞能有。

《主催》伊達政宗 《客》老中・諸大名等；☆御老中御出。 《場所》江戸伊達陸奥守邸

《内容》加茂…八右衛門，忠度…同(八右衛門)，熊野…同(八右衛門)，道成寺…同(八右衛門)，三輪…同(八右衛門)，海士…同(八右衛門)，土蜘蛛…同(八右衛門)，猩々…同(八右衛門)，よろひ…鷺，しどうほふがく…弥右衛門，八幡前…鷺，長光…権之丞；能8番・狂言4番

《備考》同種番組，未見。『伊達治家記録』到老中饗応の記事あり、「能八番・躍六踊」と言う

【番号】458 【記号】1635/03/19◆F219(01~07)

《日時》寛永十二年三月十九日；☆亥三月十九日。

《名称》江戸城公家門跡等饗応能；☆江戸城本丸勅使饗応能。

《主催》徳川家光 《客》☆二条殿・九条殿・一条殿・八宮殿・松殿。 《場所》江戸城本丸

《内容》高砂…観世大夫，経正…今春大夫，熊野…七大夫，羅生門…観世大夫，桜川…七大夫，橋弁慶…七大夫，祝言…観世大夫；能7番。翁付きか

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に能組あり

【番号】459 【記号】1635/03/30◆F220(01~17)

《日時》寛永十二年三月三十日；☆亥三月晦日。

《名称》江戸城二之丸茶事能；☆二御丸於新山里\御茶之湯。 《場所》江戸城二之丸

《主催》徳川家光 《客》☆尾張様・紀伊国様・水戸様・毛利甲斐守殿・立花飛驒守殿。

《内容》黄帝(鯨)…観世大夫，敦盛…保々兵九郎殿，松風…柳生殿，是界…尾州様，江口…紀州様，鶴…水戸様，海士…永日向殿，百萬…佐久間殿，山姥…柳生殿，舟弁慶…兵九郎殿，猩々…八郎，あわた口…中川左平太殿，腰いのり…本多太郎左衛門殿，ちぎりき…榊原兵左衛門殿，宗論…鷺，藤松…権之丞，文山立…権之丞；能11番・狂言6番。過ぎてから躍あり

《備考》実質は素人能。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし。底本の狂言の途中に鷺と弥右衛門が狂言面(ケントク・ハクゾウス)を拝領した旨を記す

【番号】460 【記号】1635/06/25◆D047(01~12)

《日時》寛永十二年六月二十五日；☆~廿五日。

《名称》江戸城本丸能；☆御本丸西舞台。 《主催》徳川家光 《場所》江戸城本丸西舞台

《内容》翁…観世，高砂…観世，あさう…二右衛門，八嶋…八左衛門，いるま川…弥右衛門，千寿…金剛，舟弁慶…大八，はぎ大名…二右衛門，咸陽宮…宝生，ちぎりき…弥右衛門，桙狩…大蔵，祝言…観世；翁と能7番・狂言4番

《備考》能の出演者はシテ・間のみを記載，同種番組，未見，『徳川実紀』に能組あり

【番号】461 【記号】1635/07/22◆F221(01~07)

《日時》寛永十二年七月二十二日；☆亥七月廿二日。

《名称》江戸城二之丸尾張大納言義直茶事能；☆二之丸於御山里\尾張様御茶御上ゲ能躍有。

《主催》尾張義直 《客》徳川家光 《場所》江戸城二之丸山里

《内容》竹生嶋…尾州様，田村…紀州様，熊野…水戸様，安宅…兵九郎殿，船弁慶…観世大夫，鍾馗…兵九郎，祝言…右兵衛様；能7番

《備考》実質は素人能。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事あり

【番号】462 【記号】1635/07/25◆F222(01~06)

《日時》寛永十二年七月二十五日；☆亥七月廿五日。

《名称》江戸城二之丸紀伊大納言頼宣茶事能；☆於同所紀伊国様御茶御上ゲ。

《主催》紀伊頼宣 《客》徳川家光 《場所》江戸城二之丸山里

《内容》高砂…紀州様，兼平…水戸様，千手…尾張様，船弁慶…常陸様，鍾馗…兵九郎殿，祝言…観世大夫；能6番

《備考》実質は素人能。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事あり

【番号】463 【記号】1635/08/18◆F223(01~09)

《日時》寛永十二年八月十八日；☆亥八月十八日。

《名称》江戸城二之丸水戸中納言頼房茶事能；☆於同所水戸様御茶御上ゲ。

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸城二之丸山里

《内容》加茂…水戸様，頼政…大八，源氏供養…観世大夫，黒塚…八右衛門，是界…兵九郎殿，祝言…千代松様，末廣…弥右衛門，らくあみ…弥太郎，枕物狂…弥右衛門；能6番・狂言3番

《備考》千代松は光圀の初名。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事あり

【番号】464 【記号】1635/08/20◆F224(01~10)

《日時》寛永十二年八月二十日；☆亥八月廿日。

《名称》江戸城二之丸井伊掃部頭直孝茶事能；☆於同所井伊掃部頭殿御茶御上。

《主催》井伊直孝(彦根三十万石) 《客》徳川家光 《場所》江戸城二之丸山里

《内容》白楽天…観世大夫，実盛…金剛大夫，江口…柳生殿，鍾馗…兵九郎殿，葵上…八左衛門，猩々…観世大夫，ふずまふ…弥右衛門，茶つぼ…弥太郎，犬山伏…弥右衛門，どん太郎…同人(結備門)；能6番・狂言4番

《備考》同種番組，未見。『徳川実紀』に記事あり

【番号】465 【記号】1635/10/28◆F225(01~11)

《日時》寛永十二年十月二十八日；☆亥十月廿八日。

《名称》江戸城二之丸水戸中納言頼房茶事能；☆二之御丸御山里\於御数寄屋水戸様御茶御上ゲ。

《主催》水戸頼房 《客》徳川家光 《場所》江戸城二之丸山里

《内容》翁…本多美作守殿，加茂…水戸様，頼政…松平伊賀守殿，熊野…毛利甲斐守殿，百万…加藤式部殿，自然居士…水戸様，船弁慶…兵九郎殿，善知鳥…田中主殿，山姥…大橋龍慶，通小町…皆川志摩殿，海士…水戸様；翁と能10番

《備考》全曲のシテが素人。同種番組，未見。『徳川実紀』に記事なし